

RADIO CONTROLLED 10 ENGINE POWERED  
BELT DRIVE OFF-ROAD RACING BUGGY

CIRCUIT 1000 SERIES

# STINGER MK II

- THE SOPHISTICATION OF FOUR-WHEEL DRIVE IN A 10-CLASS ENGINE-POWERED BUGGY.
- RACE-PROVED FOUR-WHEEL INDEPENDENT SUSPENSION WITH DOUBLE WISHBONES AND OIL-FILLED SHOCKS.
- DESIGNED FOR RELIABILITY, WITH DRIVE BELT, TOUGH EX66 NYLON AND ALUMINUM PARTS.
- FRONT AND REAR DIFFERENTIALS TO DIVIDE ENGINE POWER MOST EFFECTIVELY TO THE FOUR WHEELS. GREAT TRACTION AND POWER!
- KIT INCLUDES HANDY "ZIP" STARTER FOR USE WITH MOST .11 MODEL ENGINES. (ELECTRIC STARTER CAN ALSO BE USED.)
- EASY ASSEMBLY WITH CLEAR INSTRUCTIONS. ALL PARTS SUPPLIED (EXCEPT ENGINE, RADIO GEAR). SIMPLE ADJUSTMENTS FOR TOP HANDLING.

1/10スケール 10エンジンベルトドライブオフロードレーシングバギー

## スティンガーMKII

BELT DRIVE  
**4WD**  
ベルトドライブ

### 1:10 SCALE

ENGINE: .11 CLASS

RADIO: 2ch  
(NOT INCLUDED)



組立て説明書

**KYOSHO**  
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS  
KIT No.3042

- ベルトドライブ4輪駆動システム
  - デファレンシャルギヤ前後2基装備
  - 大容量オイルダンパー4基装備
  - ボールベアリングを5個装備
  - ZIPスターター付
  - エンジン: 11クラス(別売)
  - プロポ: 2チャンネル(別売)
- 製品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。

# STINGER MK II

組立前によくお読み下さい。

## ○説明書をよく読む。

説明書は最後までよく読み、おおよその構造を理解してから組立に入るとスムーズに作業が進みます。



組立説明書

## ○キット内のパーツをチェックする。

キット内の各パーツが別紙の「袋詰パーツ一覧表」通り入っているかよくおたしかめ下さい。



袋詰パーツ一覧表

組立を始めてからの商品の返品や交換はできませんが、万一組立中に不足や不良部品がありましたら愛用者カードに販売店の印をもらい、パーツ名をはっきりと書いて「京商サービス部」までご連絡下さい。

## ○説明書にでてくるマークをおぼえる。

—**SYREMENT**— …ネジロック剤をつけるところ  
(走行中の振動でビスやナットがゆるむのをふせぎます。)

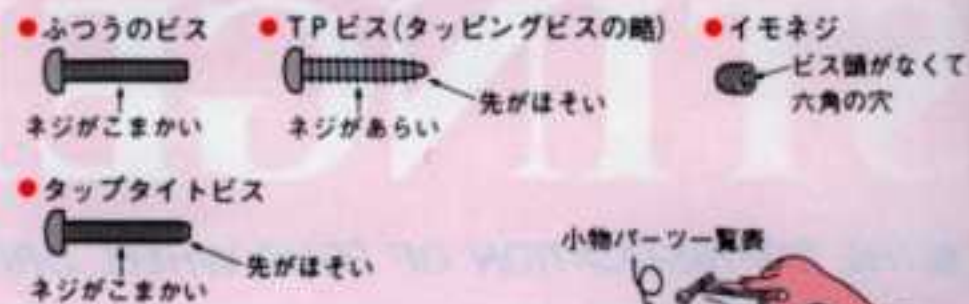
—**GREASE**— …グリスをつけるところ  
(パーツどうしのまきつをへらし動きをなめらかにします。)



…組み立てのとき、注意するところ

## ○使用するビスのちがいをおぼえる。

ネジ山のあらさとビス先のちがいで区別します。



## ○小さいパーツの長さや形をたしかめる。

ビス、ナット、ワッシャーなどの小物のパーツは別紙の「小物パーツ一覧表」で長さや形を合わせてから使用して下さい。



よくあわせてみる

## ○パーツの向きと取付位置をたしかめる。

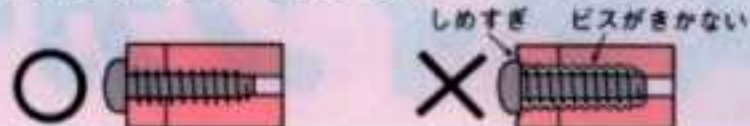
イラストでパーツの向きや取付る位置をよくたしかめること。組む前にパーツどうしを仮に合わせてみてOKだったら作業を進めるようにしましょう。



向き

## ○TPビスのしめつけはほどほどに。

TPビスはパーツにネジを切りながらしめつけていくビスです。本車ではプラ部品の組立に使用しています。しめつける時、ネジ部分がプラ部品の中にかくれ、しめつけがきつなくなったらやめること。それ以上しめていくとプラ部品のネジを切っていくところがこわれ、TPビスがきかなくなります。

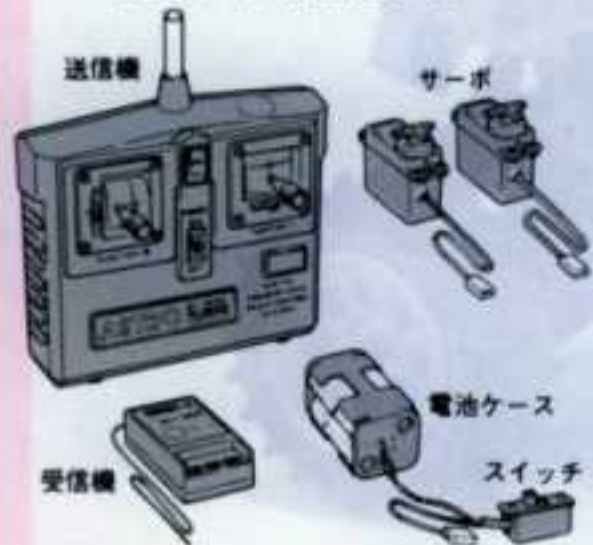


しめすぎ ビスがきかない

## キットのほか下記のものをおそろえ下さい。

### <2チャンネルプロポ>

本車は比較的大型のプロポも搭載できるよう、プロポ搭載スペースを十分に取っております。例えば フタバ EP-S22、サンワ SM394 JR NES-601、KO VMS などのサーボが搭載できます。



### <プロポ用電池>

単三電池 (送信機用…8本 受信機用…4本)



### <ラジオコントロール用電波について>

ラジオコントロール用に使用できる電波は、下表のように「空用」、「地上・水上用」に区別されています。必ず車・ボートには「地上・水上用」、飛行機には「空用」の電波をご使用下さい。

#### ——ラジオコン電波使用区分——

##### 新周波数の区分と表示方法

周波数 (MHz)	旗の色	呼び方	
40.61	青/茶	61	地上・水上用
40.63	青/橙	63	
40.65	青/緑	65	
40.67	青/紫	67	
40.69	青/白	69	
40.71	紫/茶	71	
40.73	紫/橙	73	
40.75	紫/緑	75	空用
40.77	紫/紫	77	
40.79	紫/白	79	
40.81	グレイ/茶	81	
40.83	グレイ/橙	83	
40.85	グレイ/緑	85	

##### 従来電波区分

40.665MHz	ピンク	地上・水上用
40.695MHz	白	地上・水上用
①バンド	茶	地上・水上用
②	赤	
③	オレンジ	
④	黄	
⑤	グリーン	
⑥	青	



### <エンジン>

本車には下記のエンジンが使用できます。エンジンの種類によりパワーがちがいますので自分の技量に合わせてエンジンをお選び下さい。

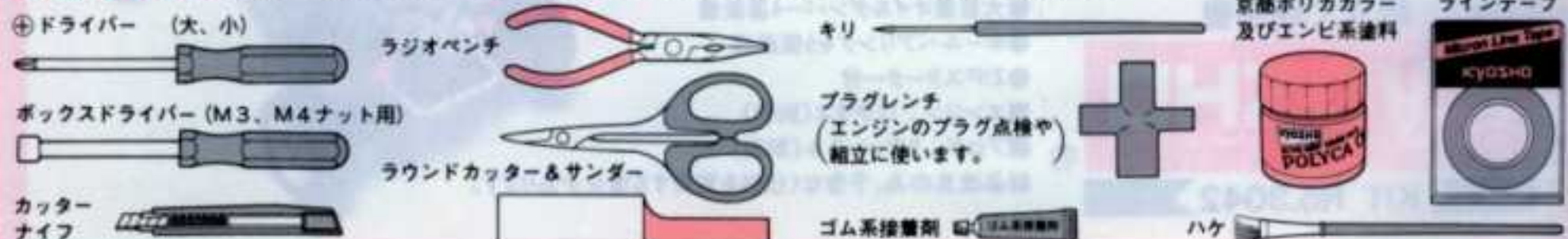
○ S…MAX-CZ-2 エンヤ…110X-OL + CZ-R



### <エンジンの始動に必要な用具>

電動スターターで始動する場合は上記のほかに右の2点の用具もご用意下さい。

### <組立に必要な用具> 六角レンチ、スパナ、ダンパーレンチ、グリス、ネジロック剤はキットに入っています。



# 1 ジョイントのとりつけ

六角レンチ(2ミリ) (KS-1)  
M4X4イモネジ  
5φワッシャー  
②8φX14ベアリング(プリスター)  
リアデフ(プリスター)  
①ジョイント(KS-2)  
平らなところにイモネジをとめる。  
バリをカッターでとる  
②8φX14ベアリング(プリスター)  
5φワッシャー  
①ジョイント(KS-2)

六角レンチ(2ミリ) (KS-1)  
M4X4イモネジ  
①ジョイント(KS-2)  
5φワッシャー  
②8φX14ベアリング(プリスター)  
フロントデフ(プリスター)  
平らなところ  
M4X4イモネジ  
バリをカッターでとる  
②8φX14ベアリング(プリスター)  
5φワッシャー  
①ジョイント(KS-2)

デフの分解図は16ページ

パーツ名のあとの[ ]はパーツが入っている袋のヘッダーNo.を示してあります。ヘッダーは組み立てが終わるまでなくさないよう、それぞれの袋の中に入れておきましょう。

# 2 リアギヤボックスのくみだて

ギヤボックス内の各ギヤとリアデフにはグリスやオイルなどはぜったいにぬらないこと。

左でくみだてた  
③ギヤボックス(R)

六角レンチ(2.5ミリ)  
M5X5イモネジ  
M3ナット  
③ギヤボックス(R) (KS-2)  
④センターギヤカラー  
⑦センターギヤ  
⑧スーパーギヤボス (KS-2)  
⑥5φX10メタル(黒色) (KS-2)  
③カウンターギヤ(プリスター)  
⑧8φX14ベアリング  
⑩Eリング(E-5) (KS-2)

凹部の多い方  
3φワッシャー  
M3X18ビス

コックドベルト(プリスター)

⑥5φX10メタル(黒色) (KS-2)  
④ギヤボックス(L) (KS-2)  
M3X18TPビス

上のベルトを入れる。

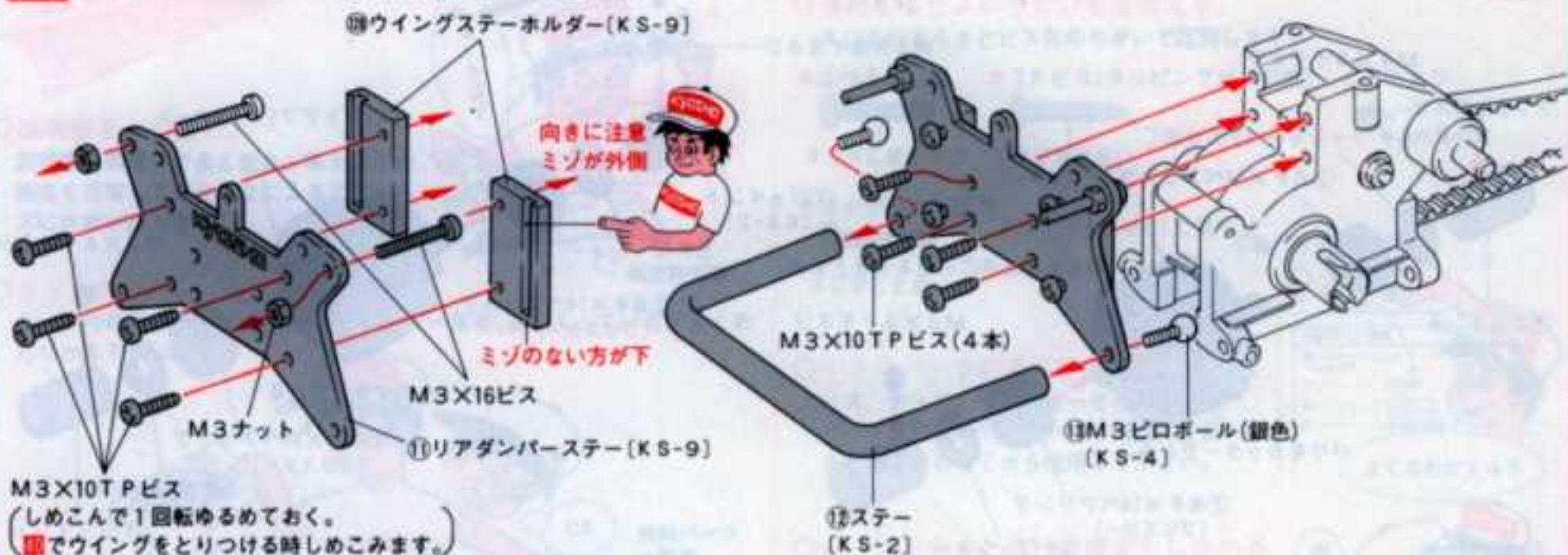
●⑦センターギヤと⑧センターギヤカラーは③ギヤボックス(R)に組立済みです。

# 3 リアプレートのとりつけ

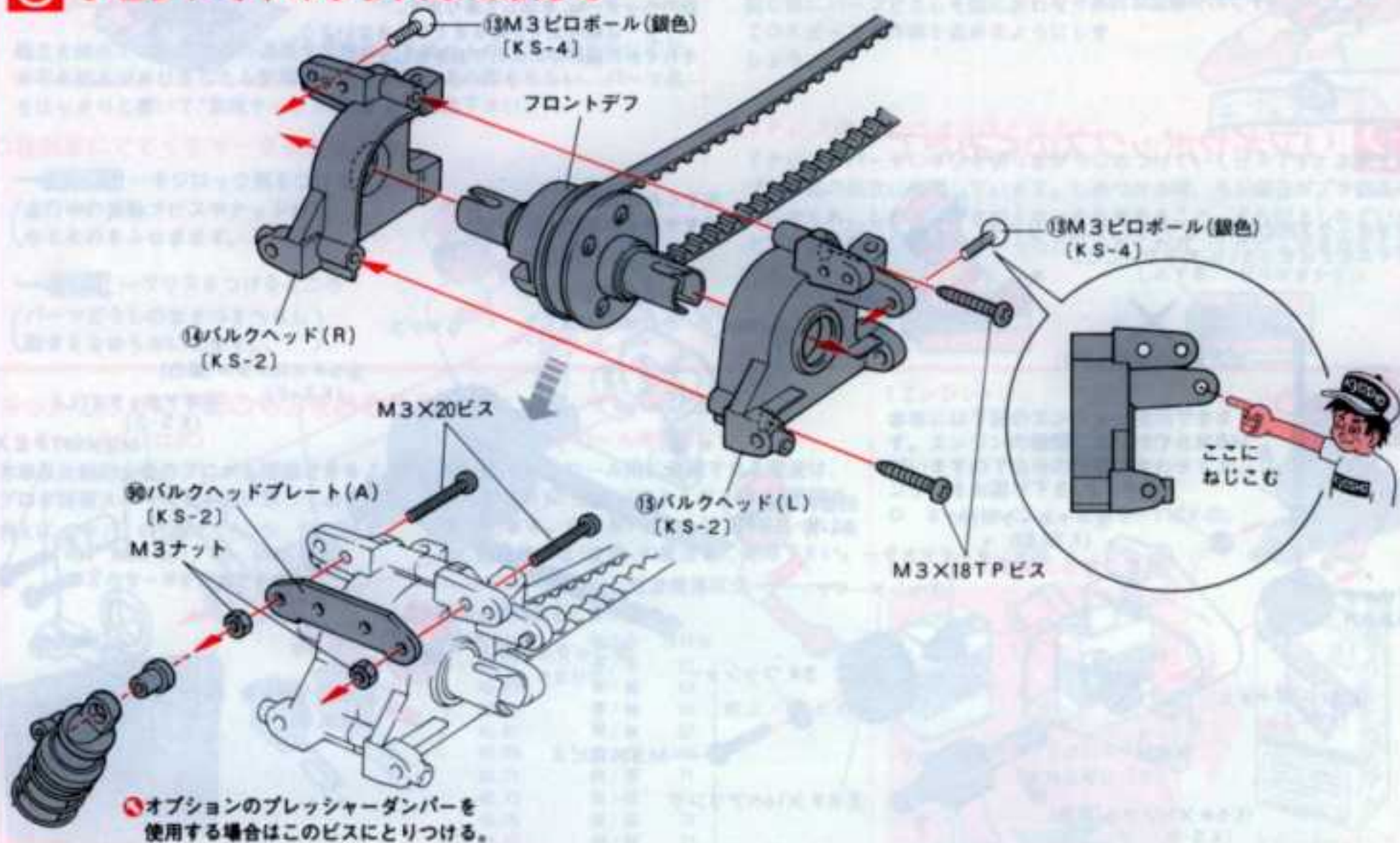
右にとりつける

M3X12TPビス(4本)  
⑩リアプレート (KS-2)

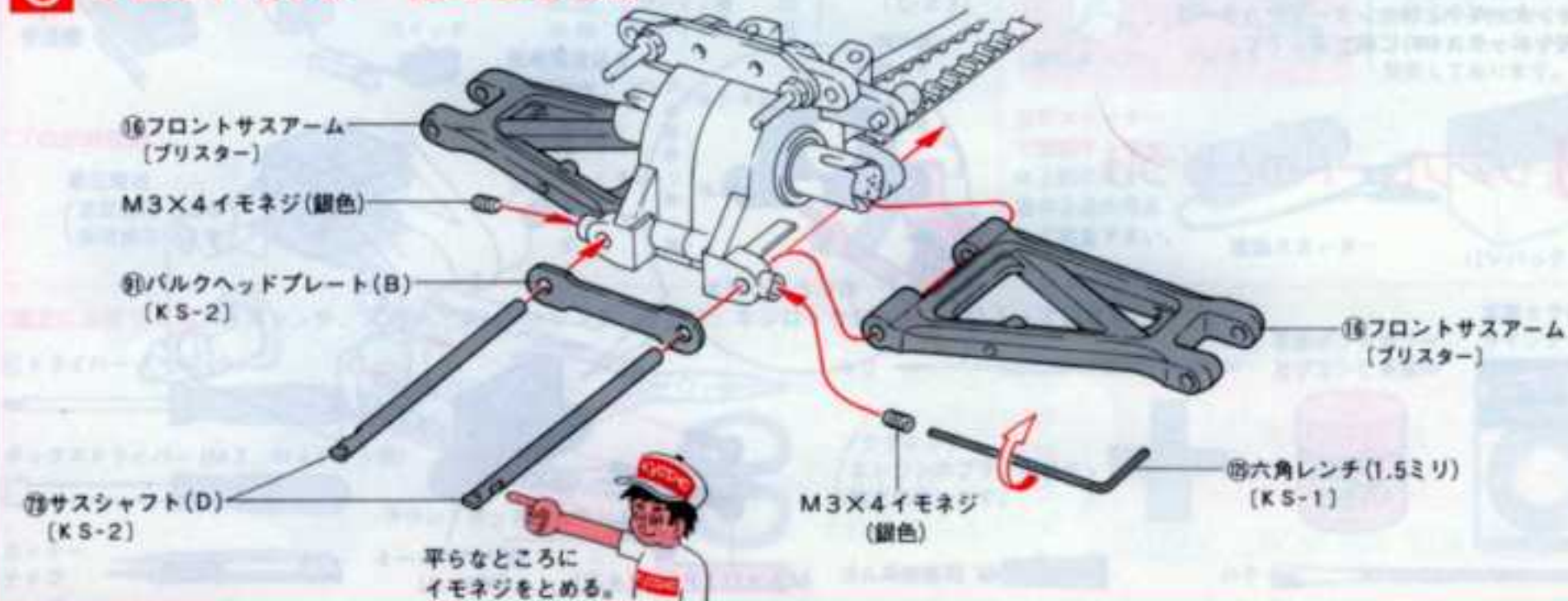
## 4 ダンパースターのとりつけ



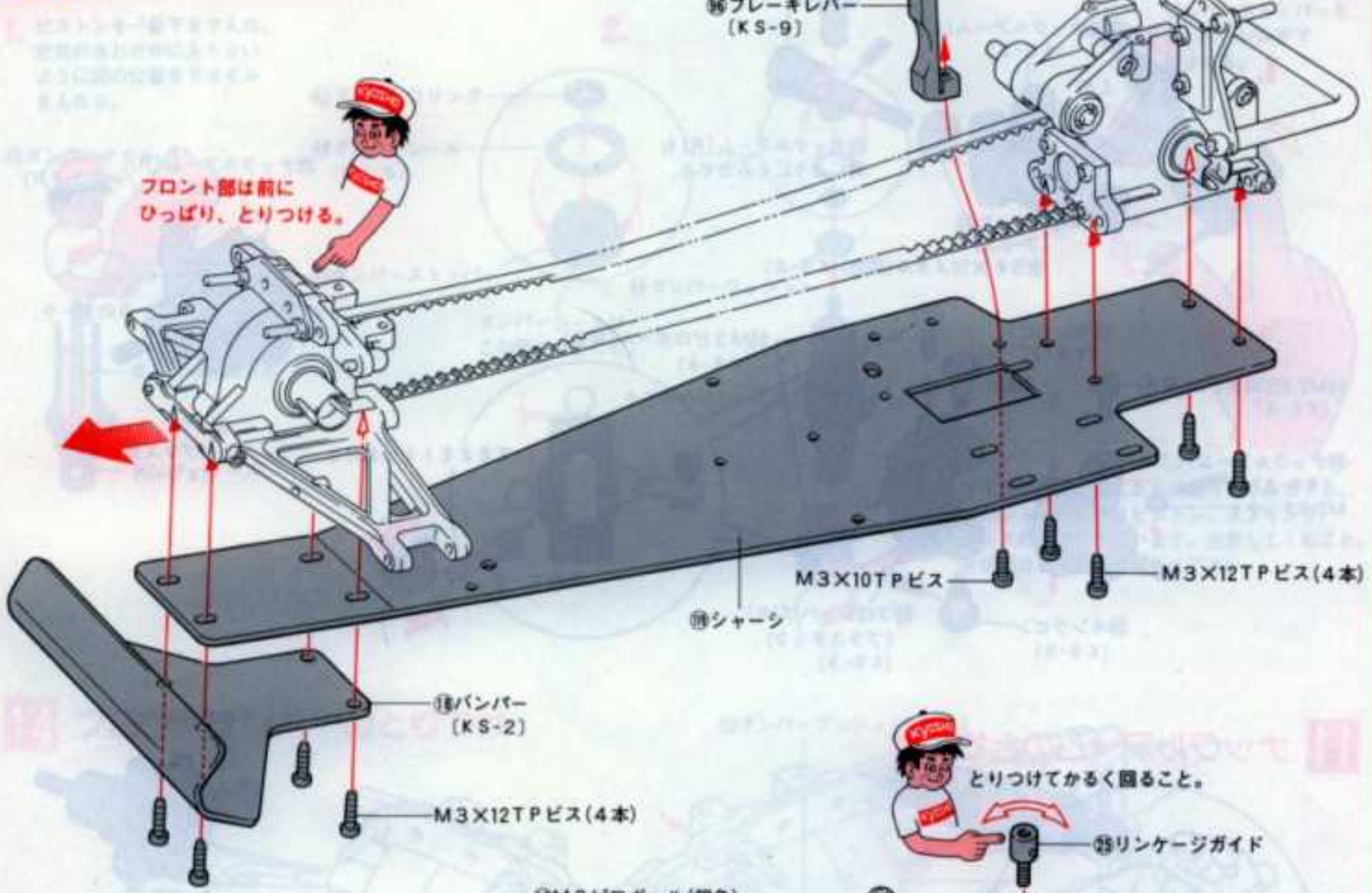
## 5 フロントギヤボックスのくみだて



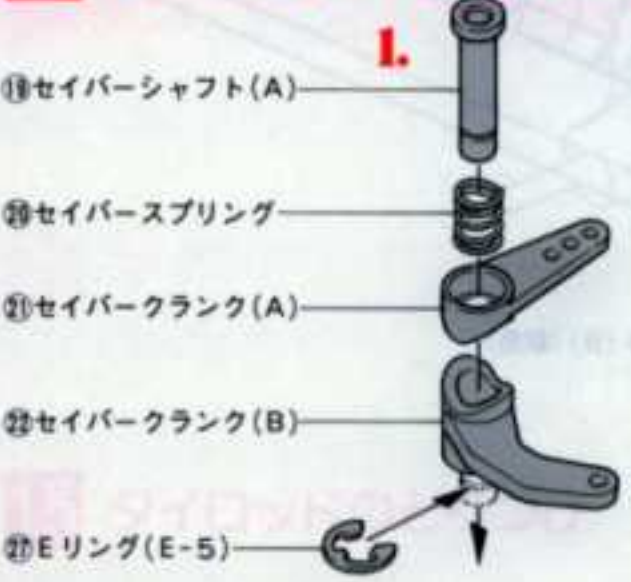
## 6 フロントサスアームのとりつけ



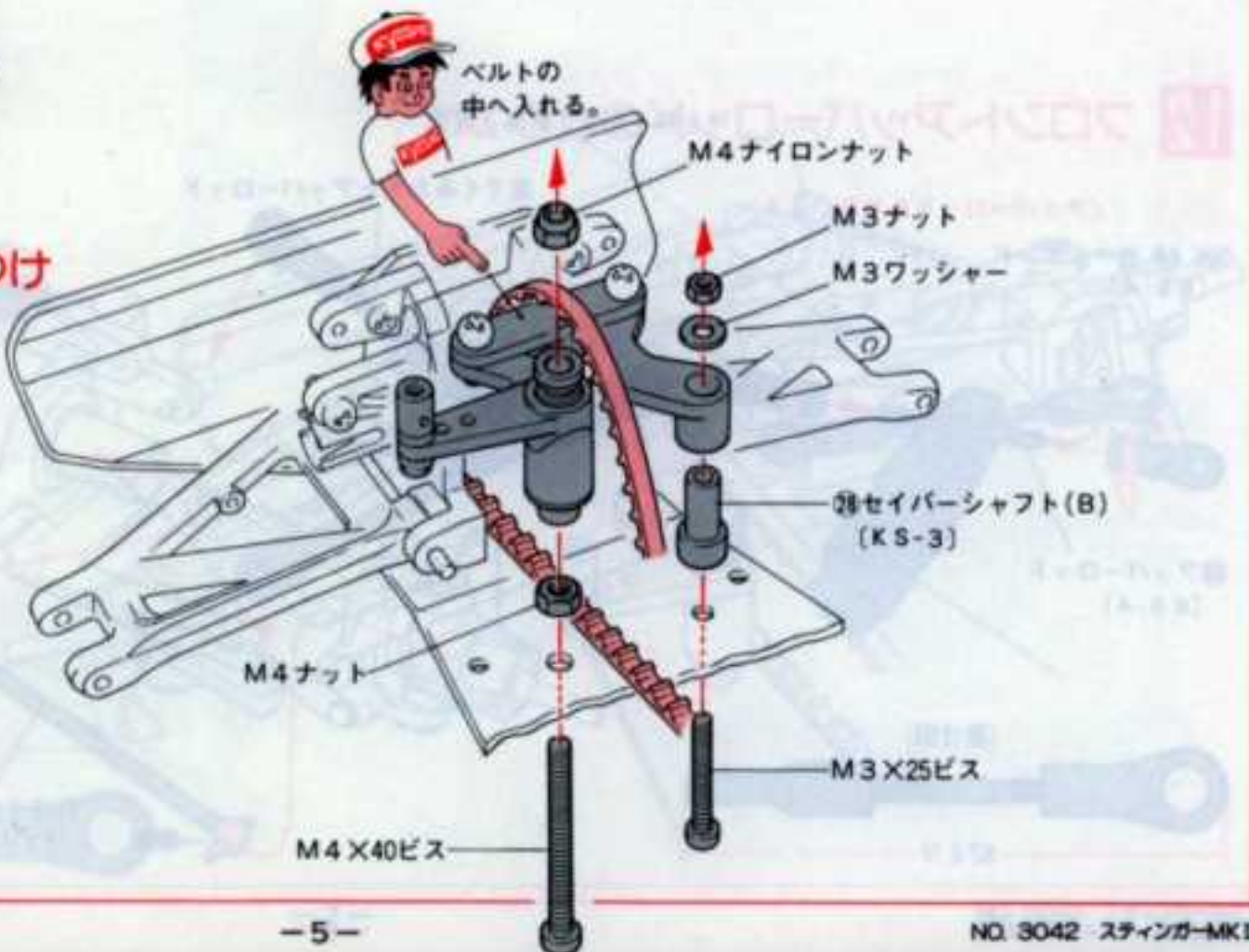
# 7 シャーシのとりつけ



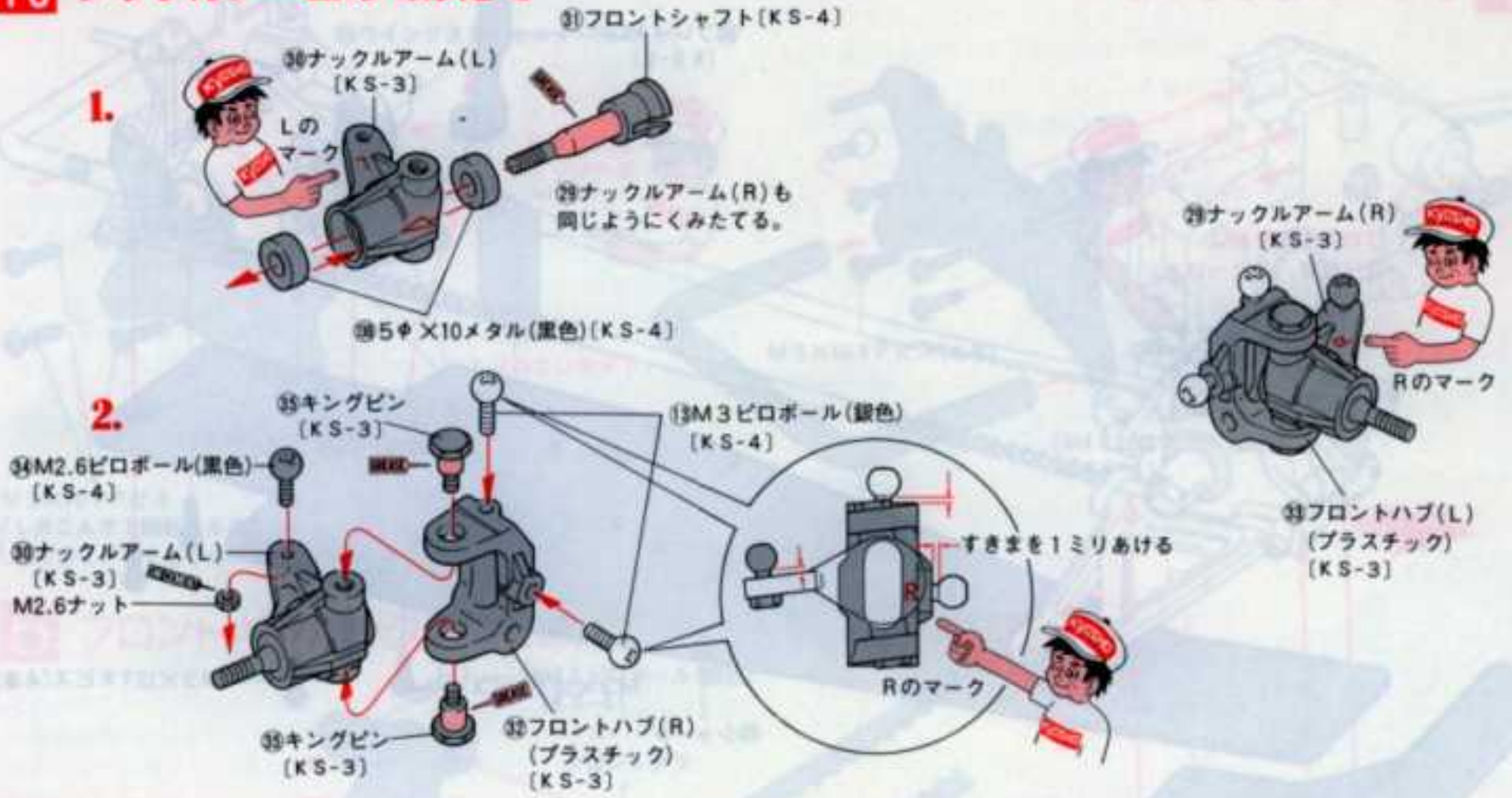
# 8 サーボセイバーのくみたて



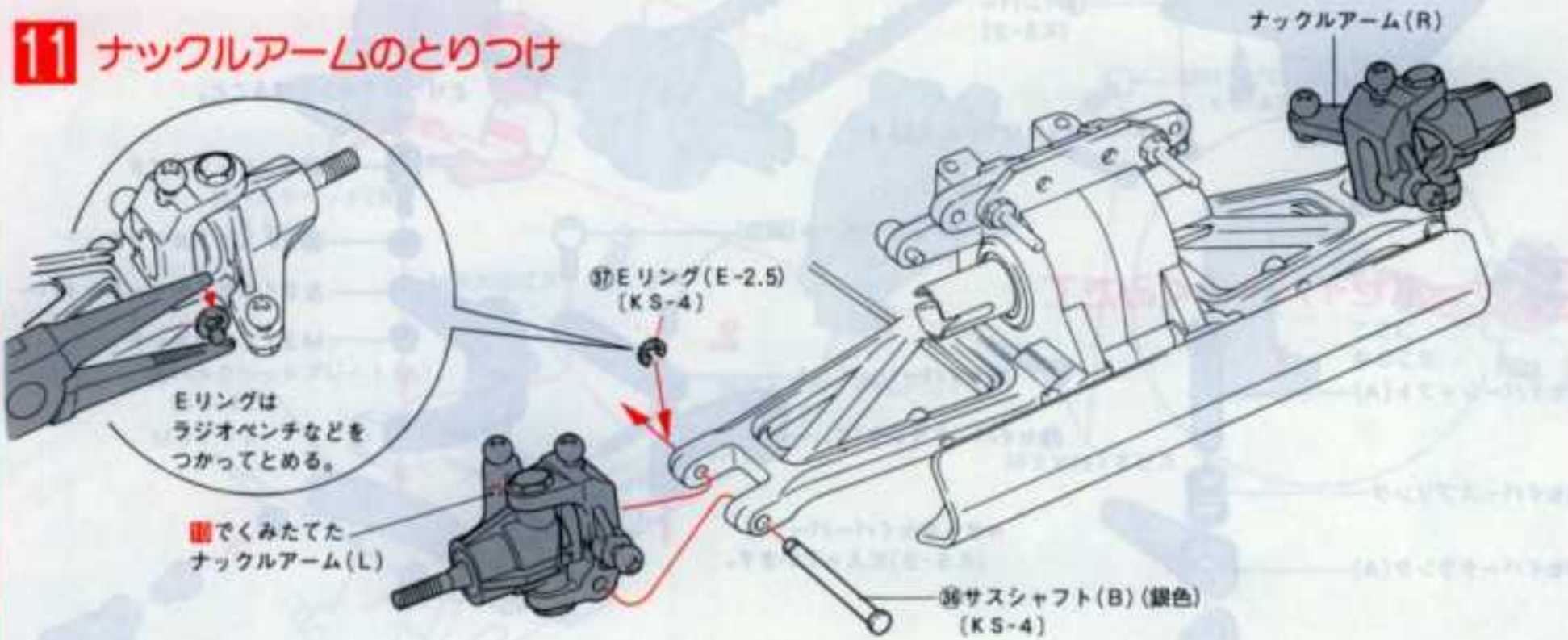
# 9 サーボセイバーのとりつけ



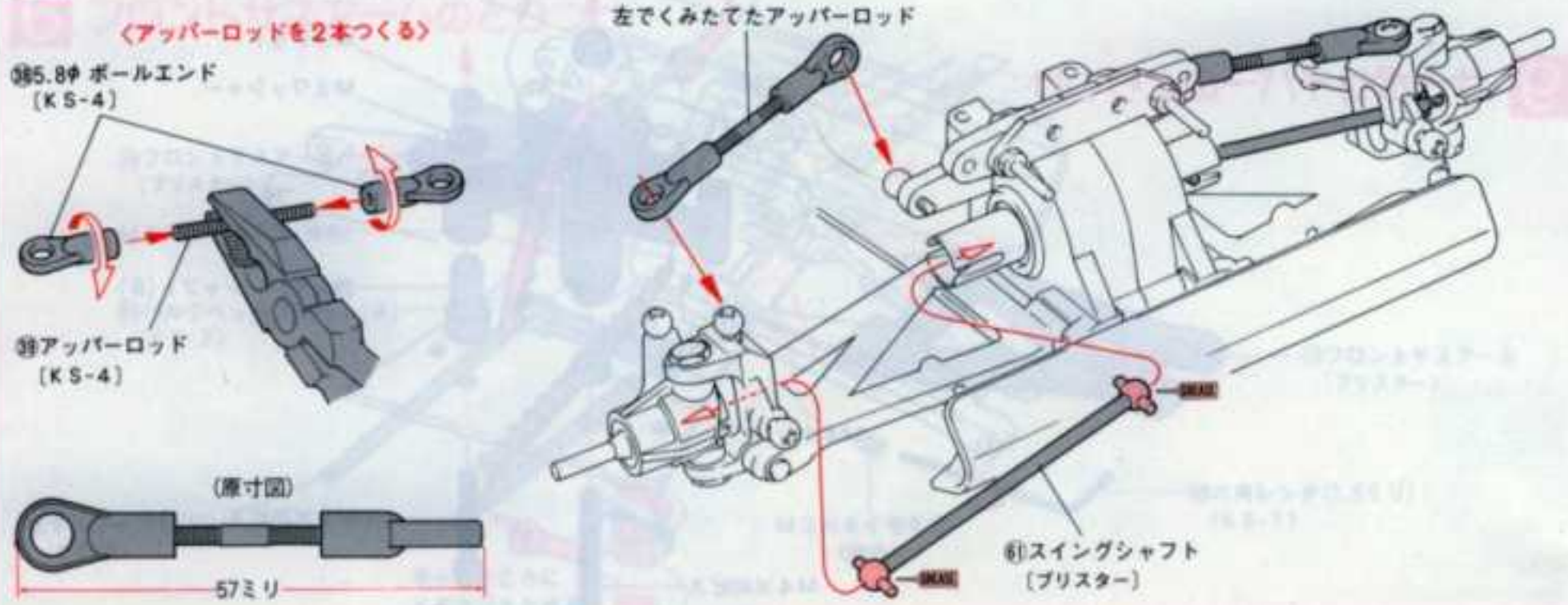
# 10 ナックルアームのくみだて



# 11 ナックルアームのとりつけ

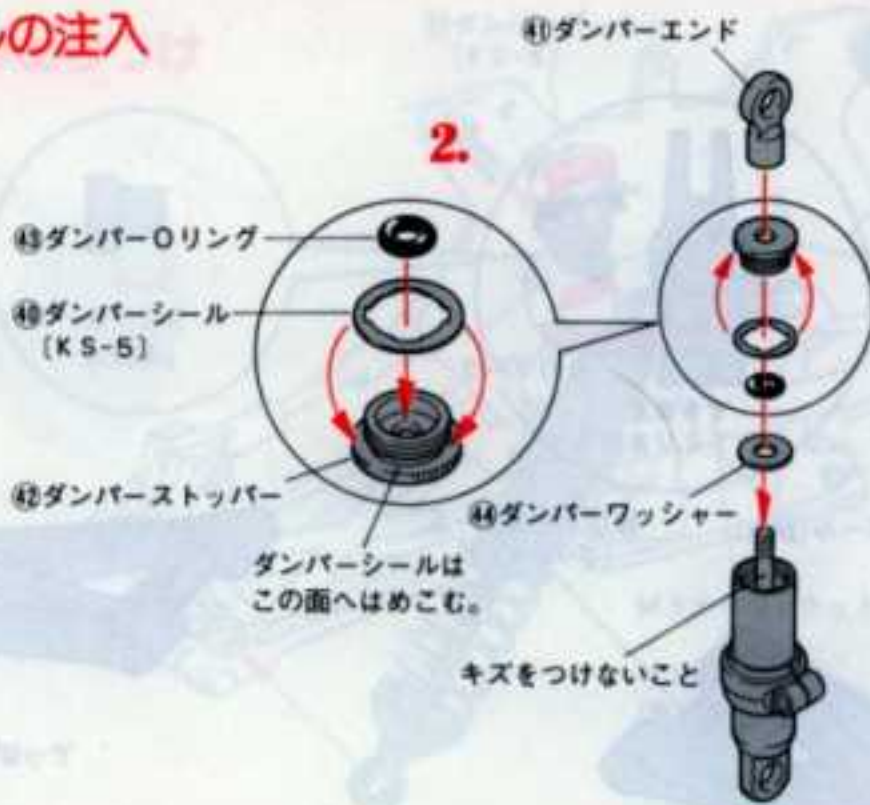


# 12 フロントアッパーロッドのとりつけ



### 13 ダンパーオイルの注入

1. ピストンを一番下まで入れ、  
空気のあわが中に入らない  
ように固の位置までオイル  
を入れる。

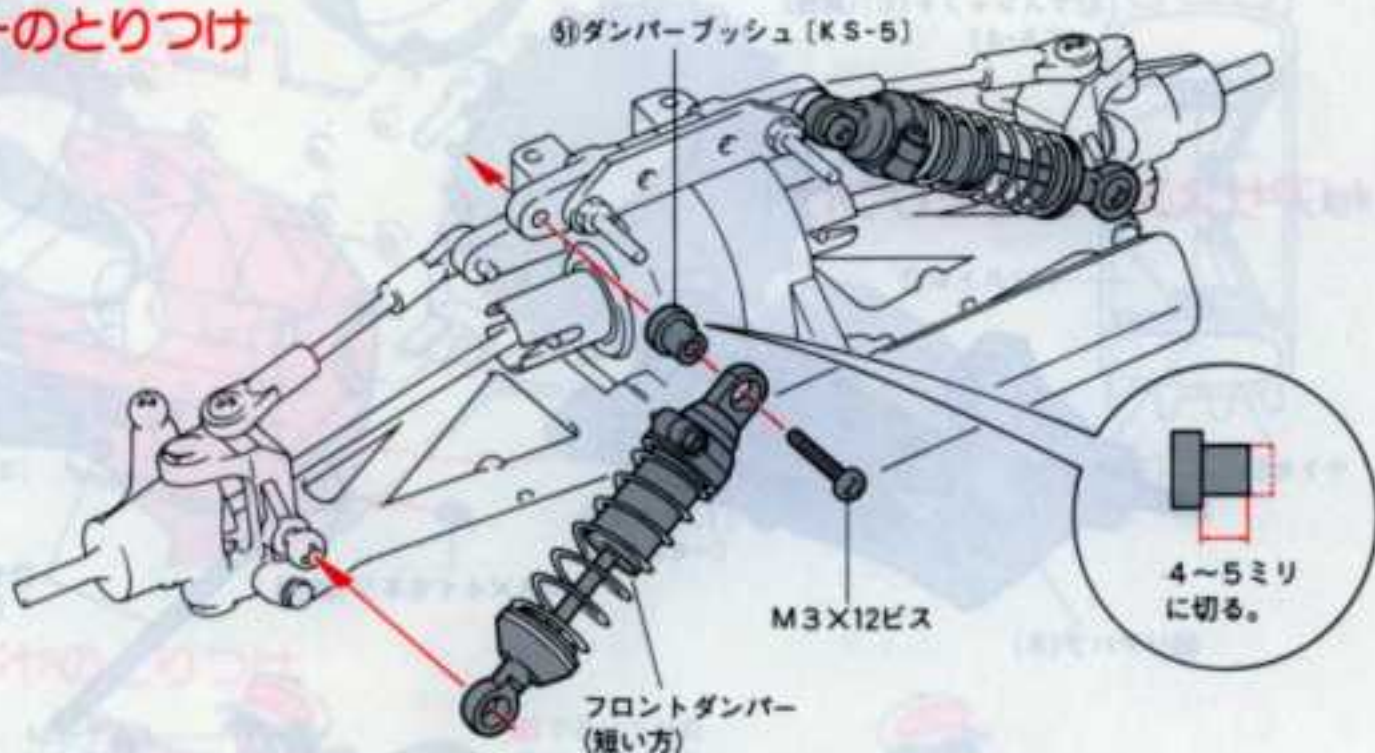


3. ストッパーをしっかりとめる。  
ダンパーストップを  
ダンパーレンチで  
おさえる。



オイルの注入が終わったら元通りにくみだてる。  
フロントとリアではピストン、スプリング、  
ケースの長さがちがいます。注意してください。  
分解図は16ページをごらん下さい。

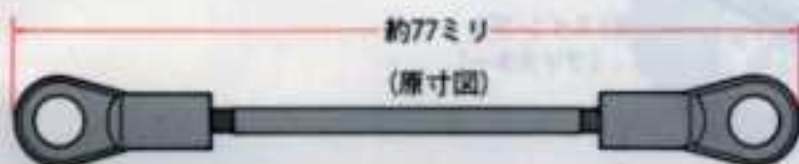
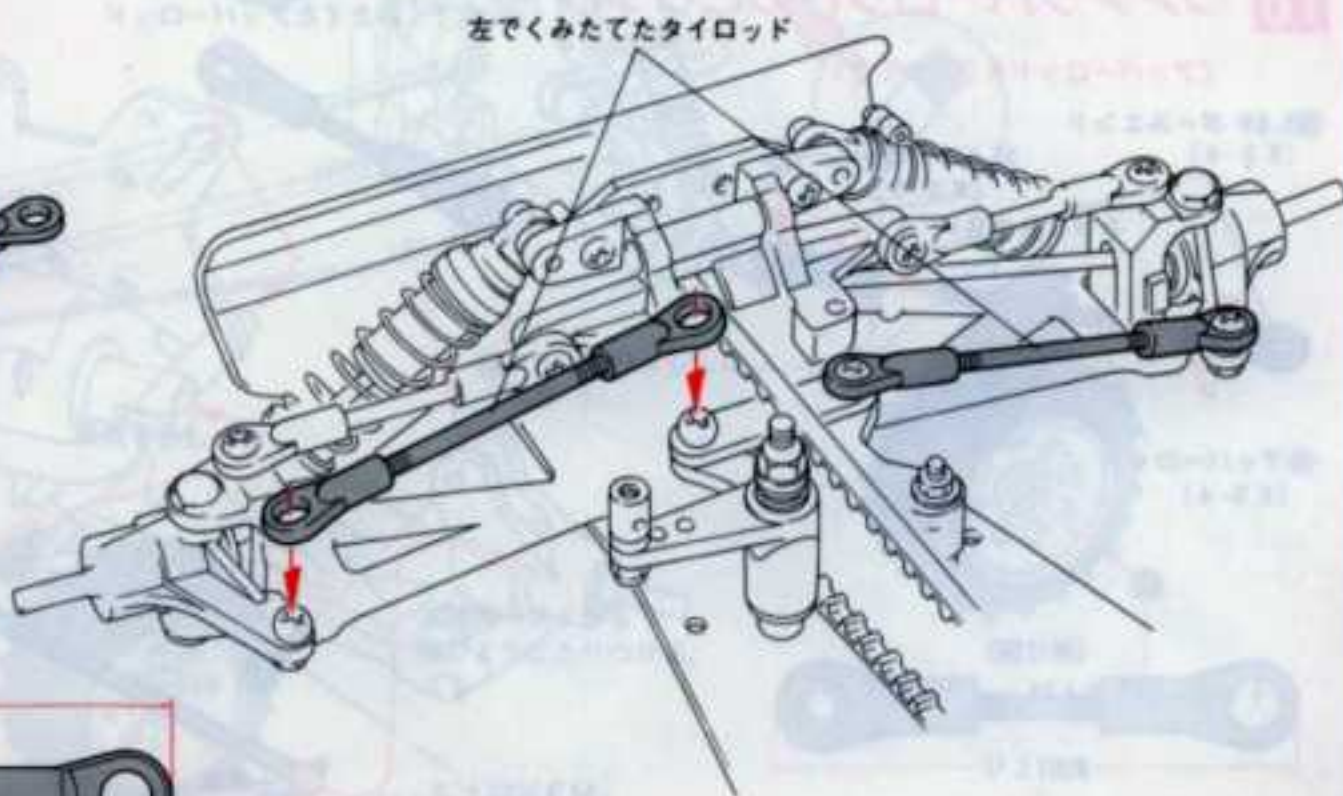
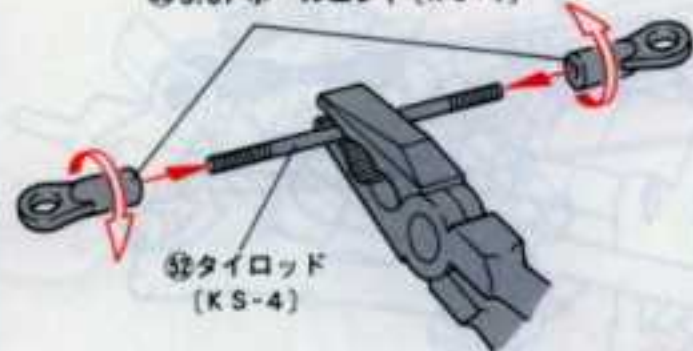
### 14 フロントダンパーのとりつけ



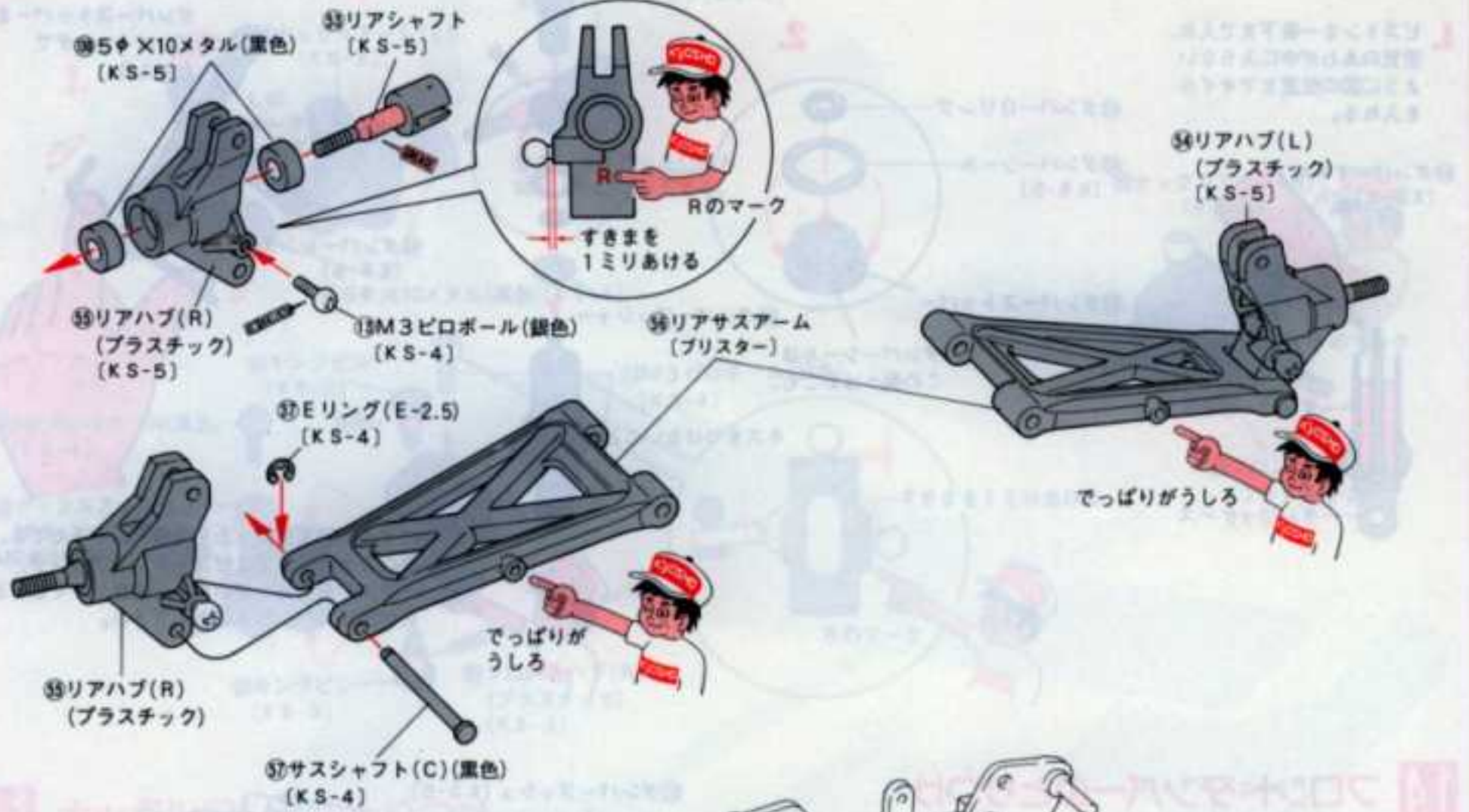
### 15 タイロッドのとりつけ

<タイロッドを2本つくる>

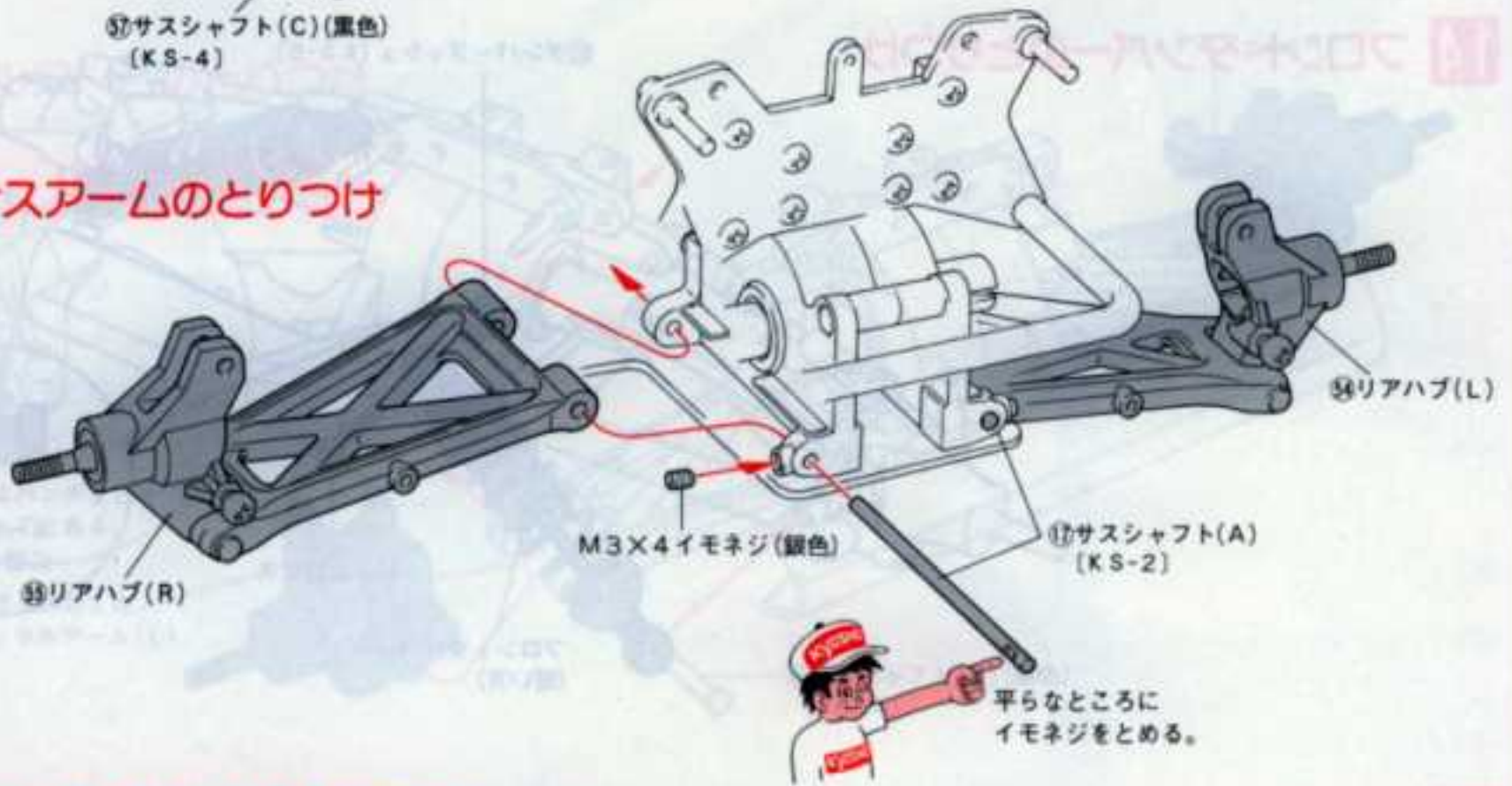
⑧5.8φボールエンド (KS-4)



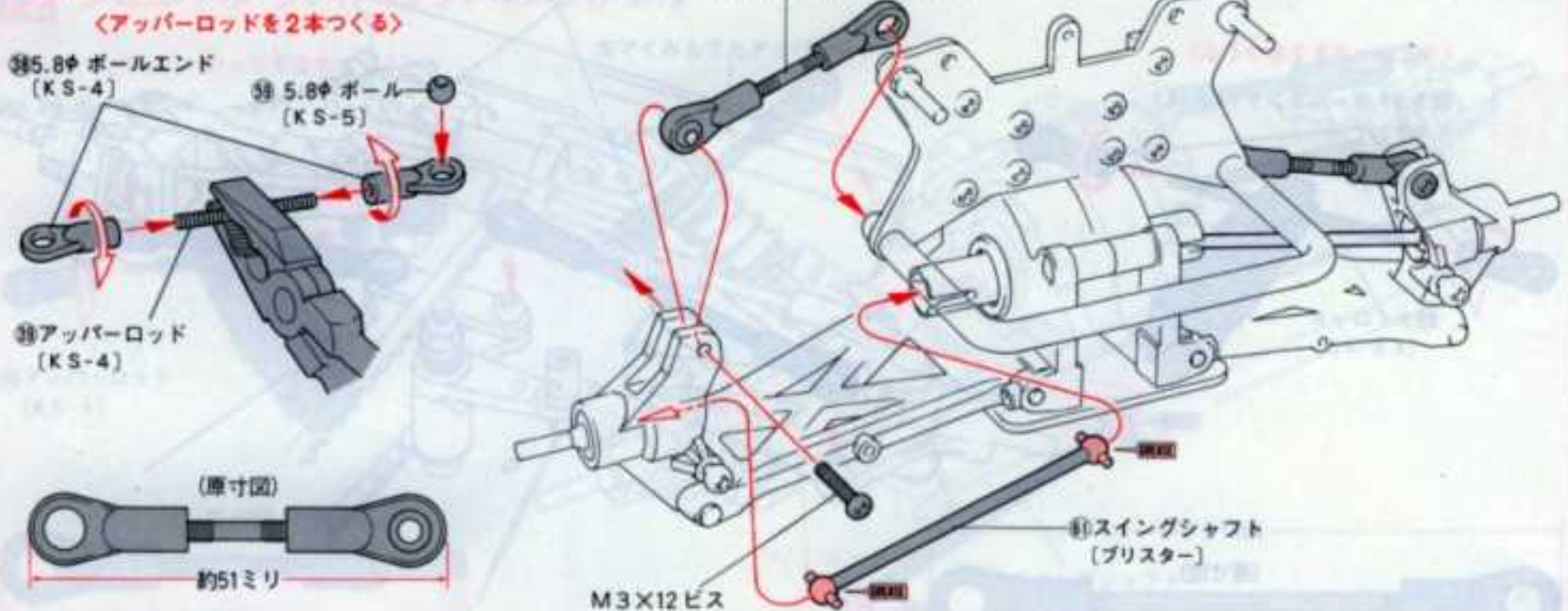
# 16 リアハブのとりつけ



# 17 リアサスアームのとりつけ

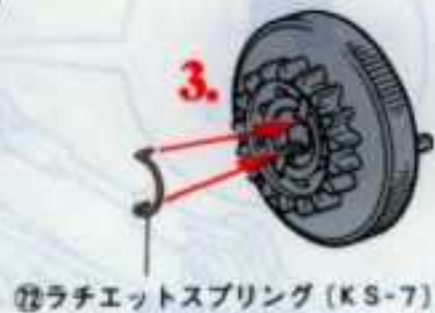


# 18 リアアッパーロッドのとりつけ



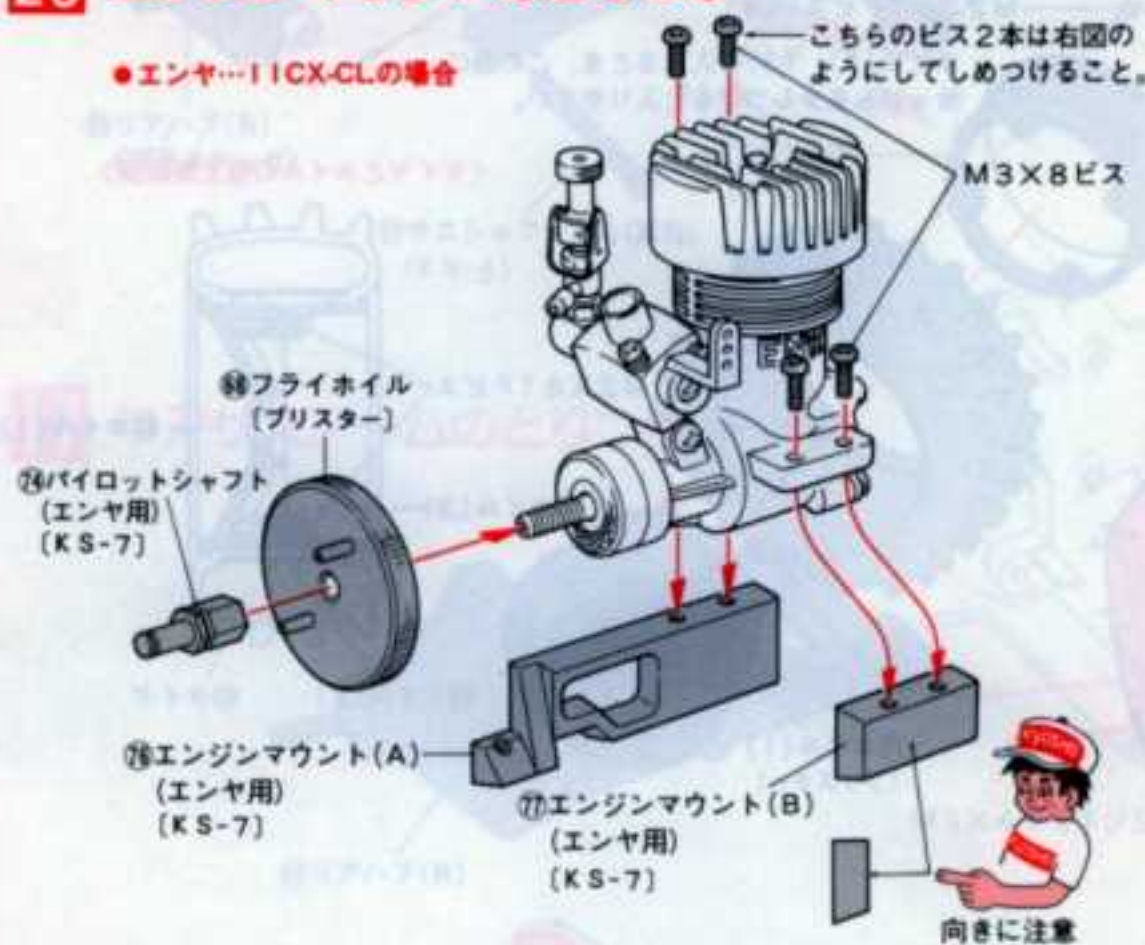


## 22 フライホイルのくみだて



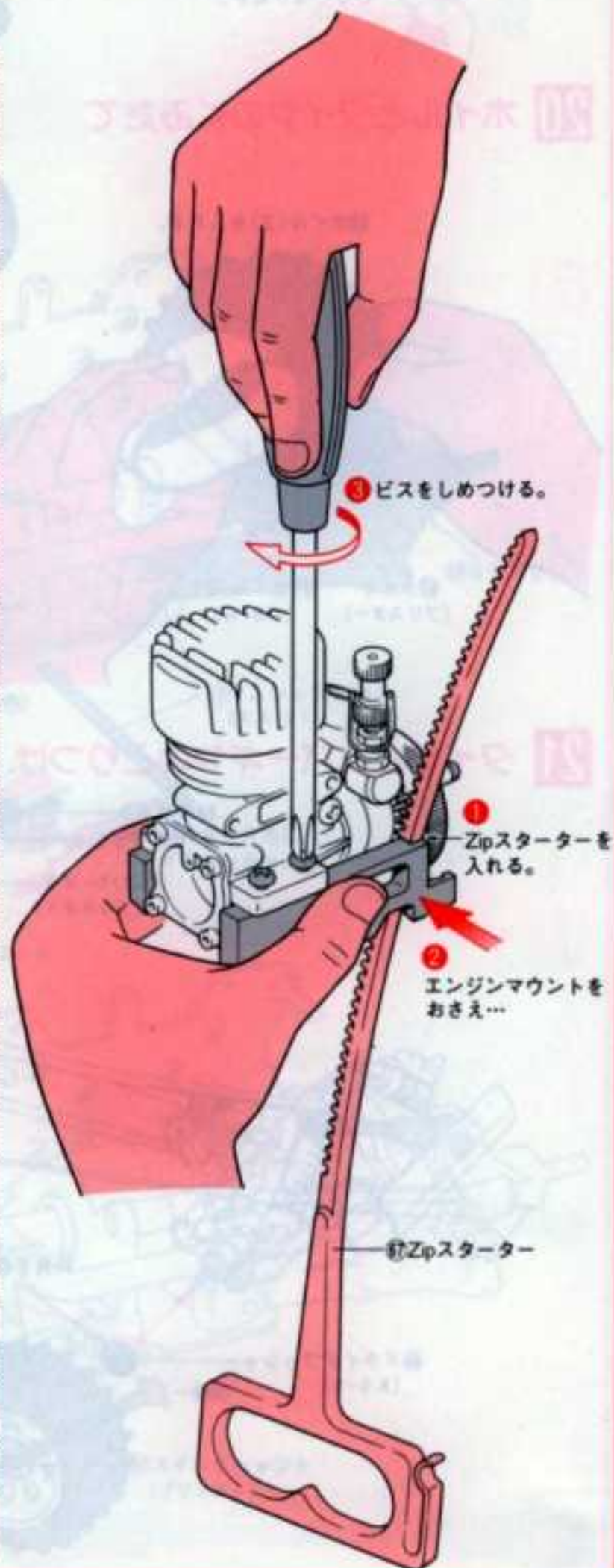
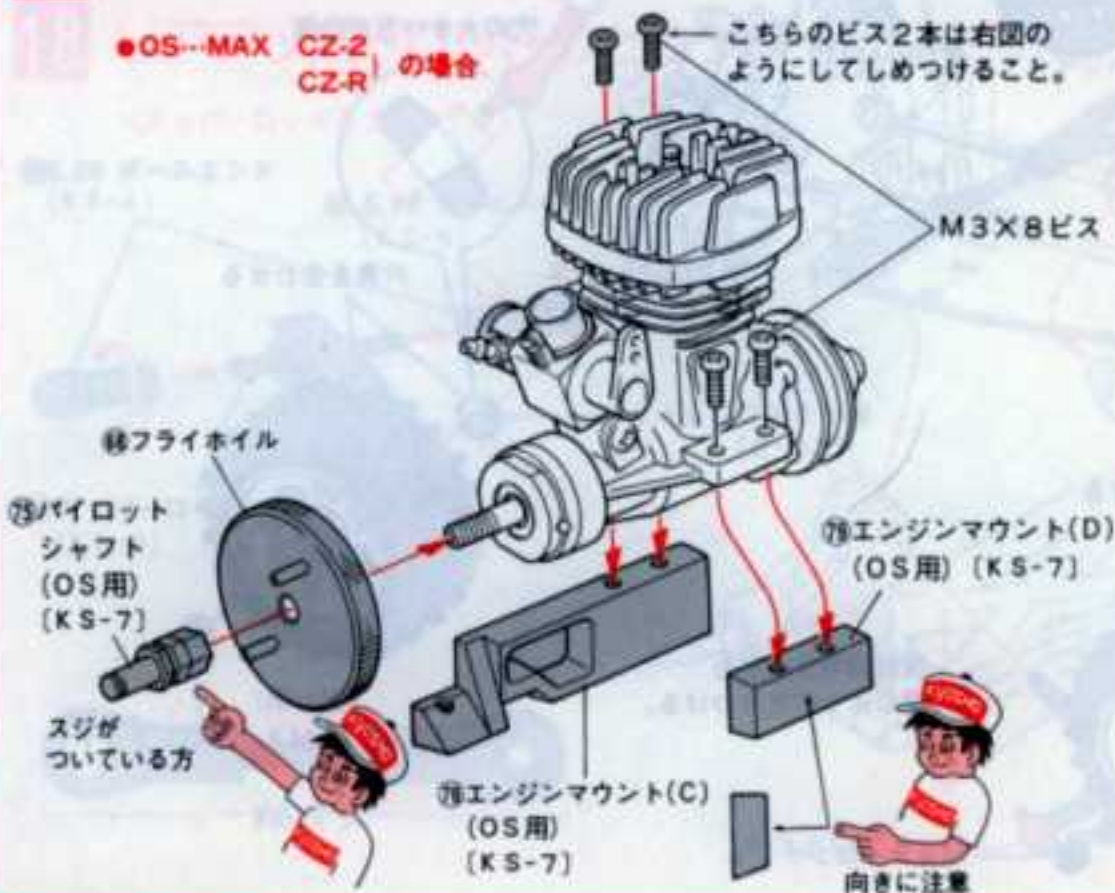
## 23 エンジンマウントのとりつけ

●エンヤ...I ICX-CLの場合



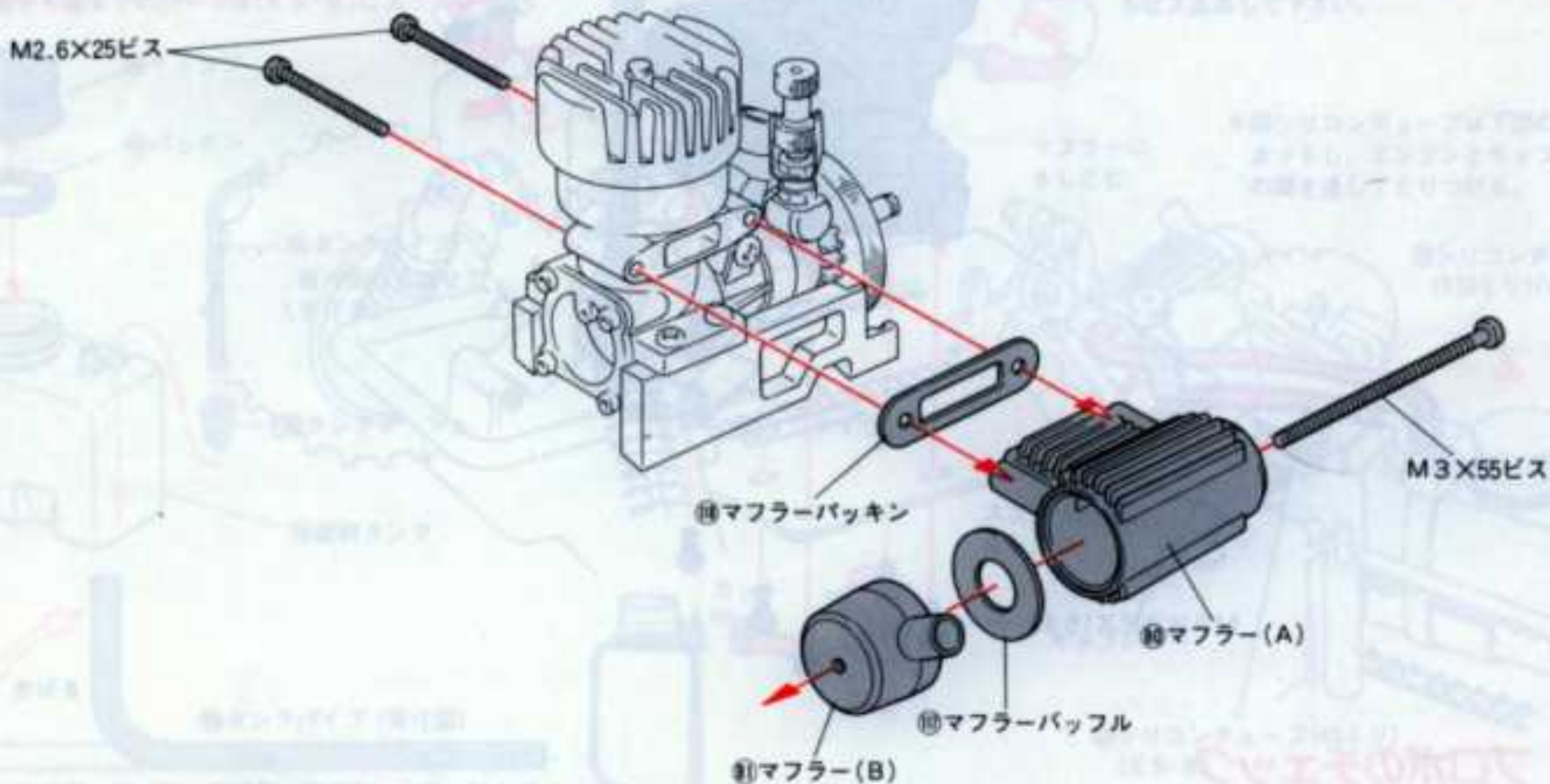
## 24 エンジンマウントのとりつけ

●OS...MAX CZ-2 CZ-Rの場合

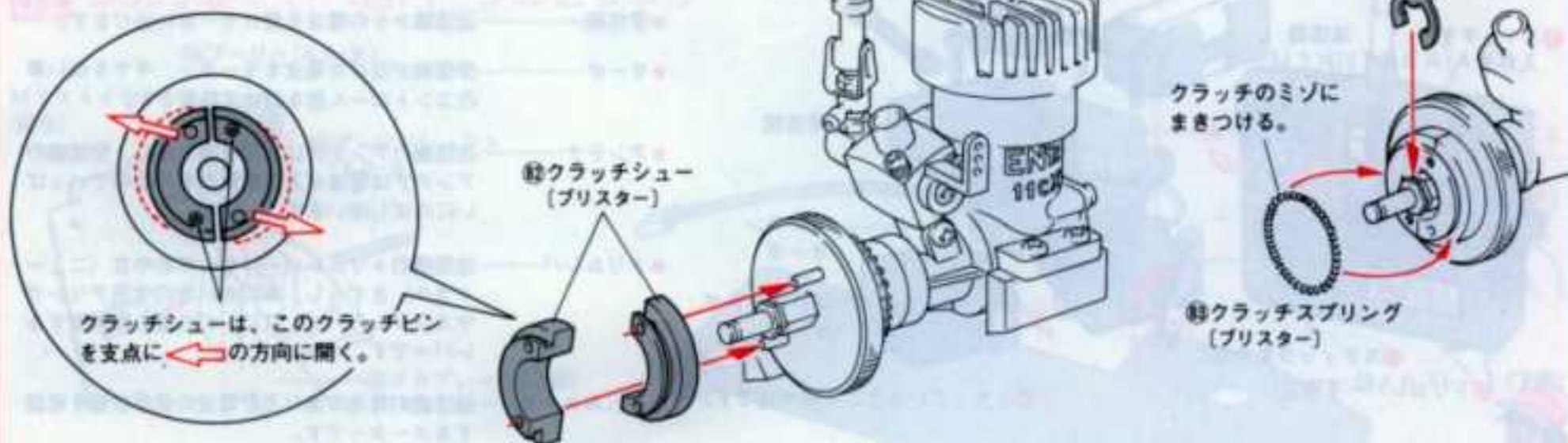


## 25 マフラーのとりつけ

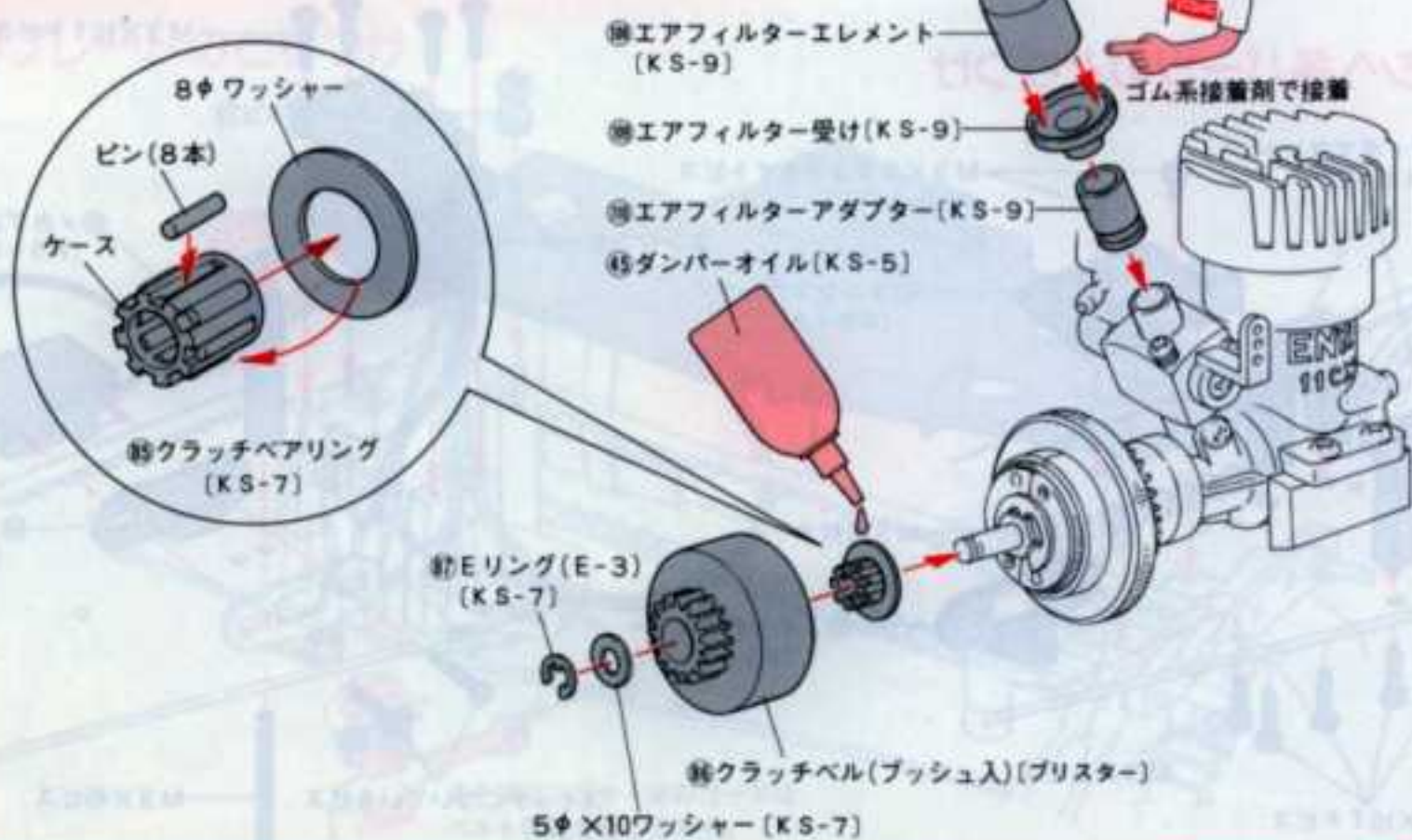
●ここで使用するパーツは〔KS-7〕に入っています。



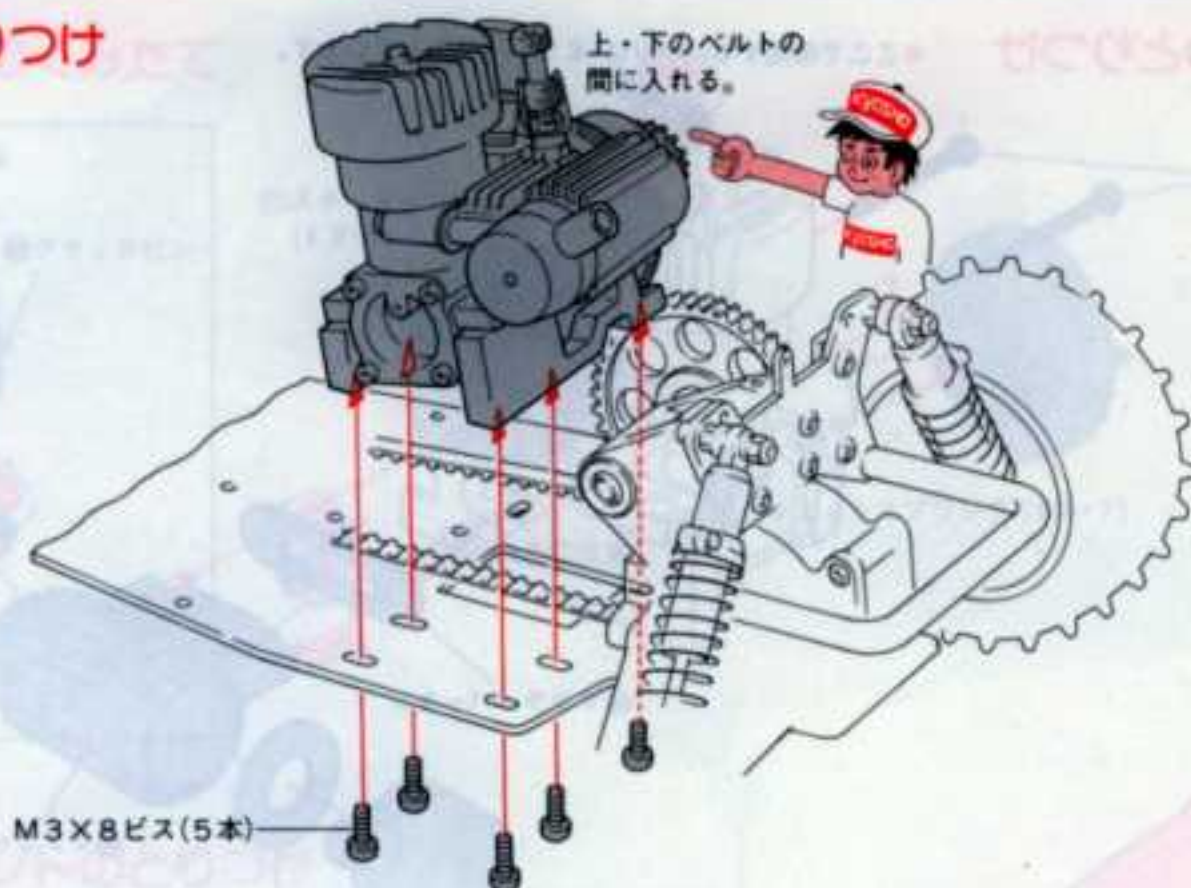
## 26 クラッチのとりつけ



## 27 クラッチベルとエアフィルターのとりつけ

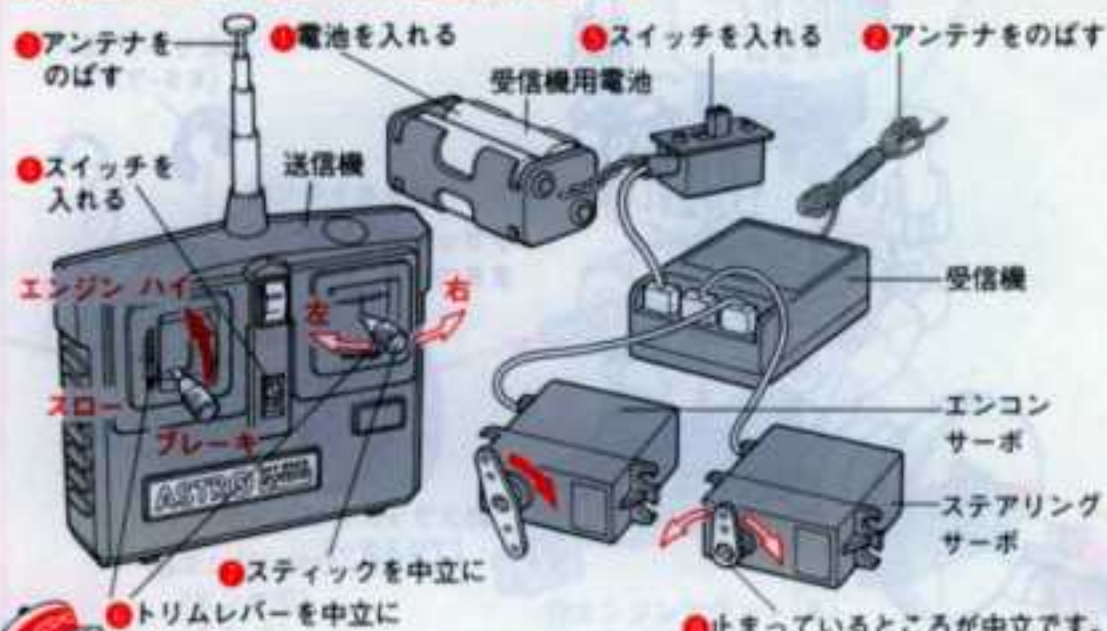


## 28 エンジンのとりつけ



## 29 プロポのチェック

番号順にラジオコントロールメカを動作してみます。

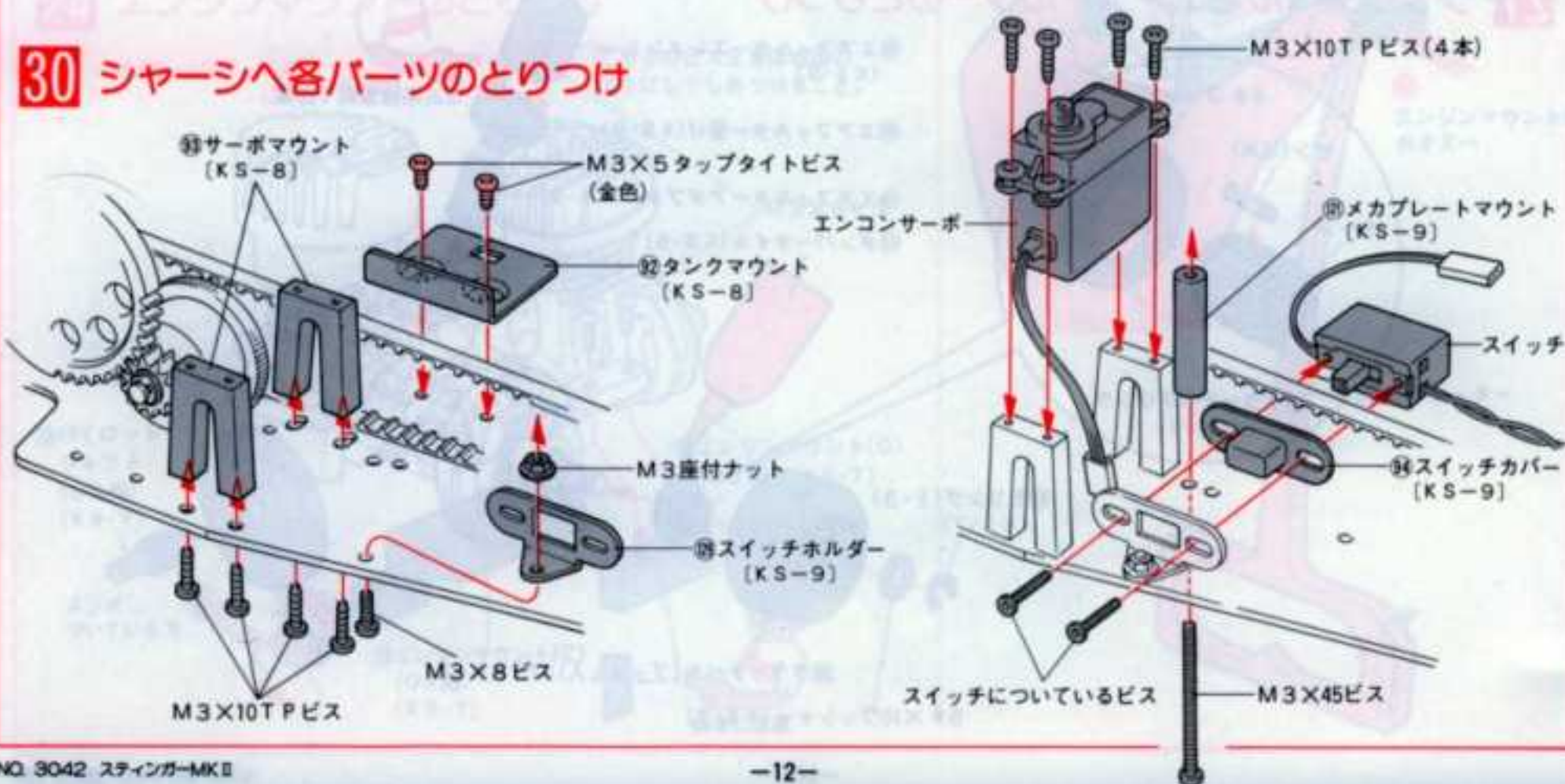


プロポのスイッチを入れる時…送信機→受信機の順にスイッチを入れる。  
プロポのスイッチを切る時…受信機→送信機の順にスイッチを切る。

2チャンネルプロポは、送信機、受信機、サーボ、電池ボックスなどから成り立っています。

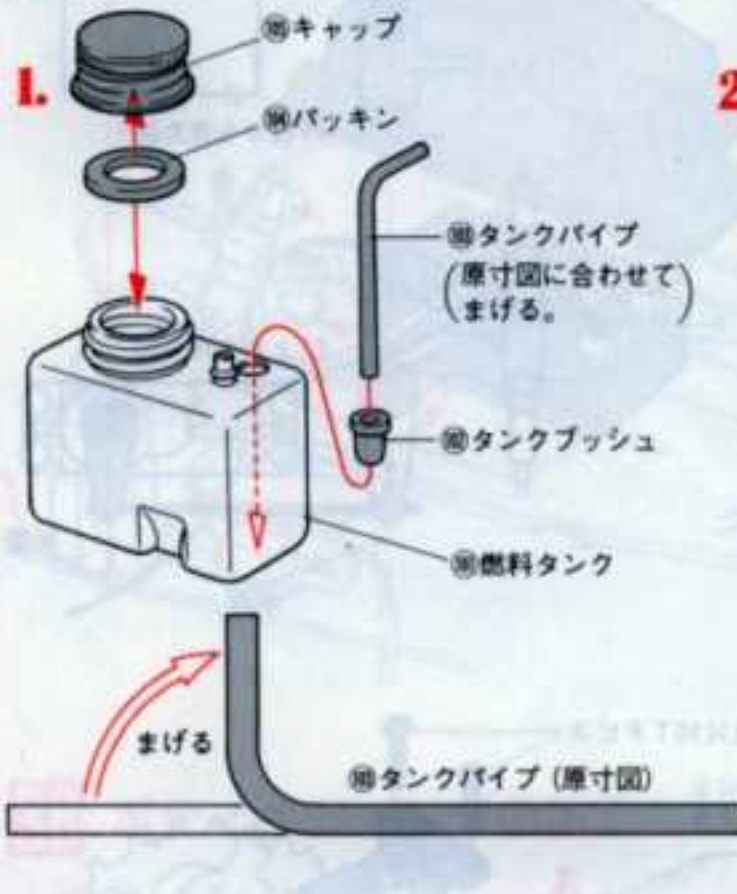
- 送信機………操縦するコントロールボックスでスティックの動きを電波でアンテナから発信します。
- 受信機………送信機からの電波を受けサーボに送ります。
- サーボ………受信機が受けた電波をモーター、ギヤを使い車のコントロール部を動かす装置です。
- アンテナ………送信機のアンテナは電波を送り出し、受信機のアンテナは電波が入る重要なものなのでいっばいにのぼし使います。
- トリムレバー………送信機のトリムレバーはサーボの中立（ニュートラル）をずらし、車の右、左のステアリングやエンジンのハイ、スローの位置を微調整するレバーです。
- レベルメーター………送信機の電池の減り及び電波の発振状態を確認するメーターです。
- サーボホーン………サーボと車のコントロール部をつなぐもので何種類もあり、使用目的にあった形状を使用します。

## 30 シャーシへ各パーツのとりつけ

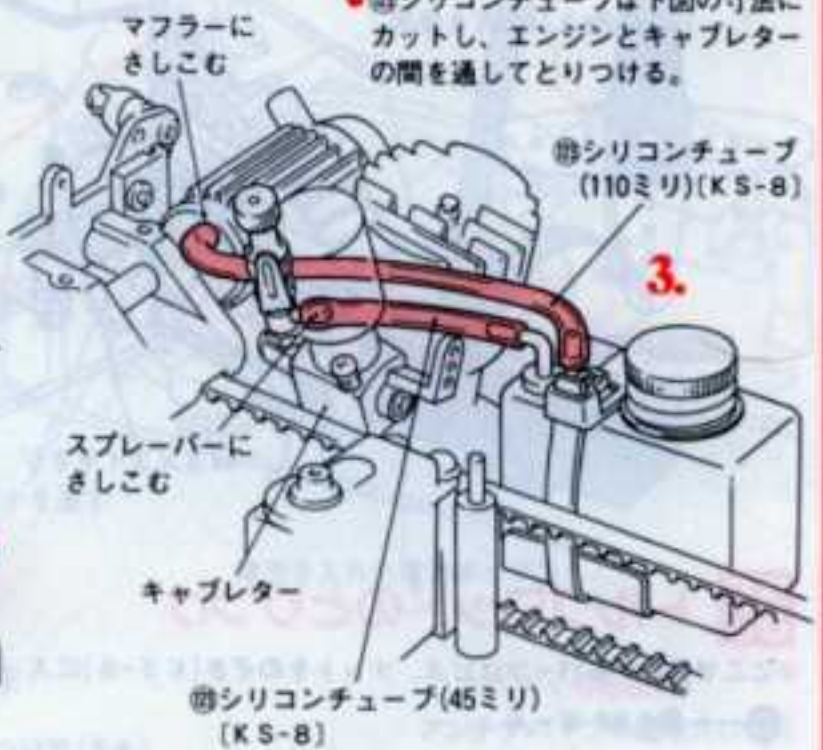


### 31 燃料タンクのとりつけ

●下図の①から③までのパーツは(K S-8)に入っています。

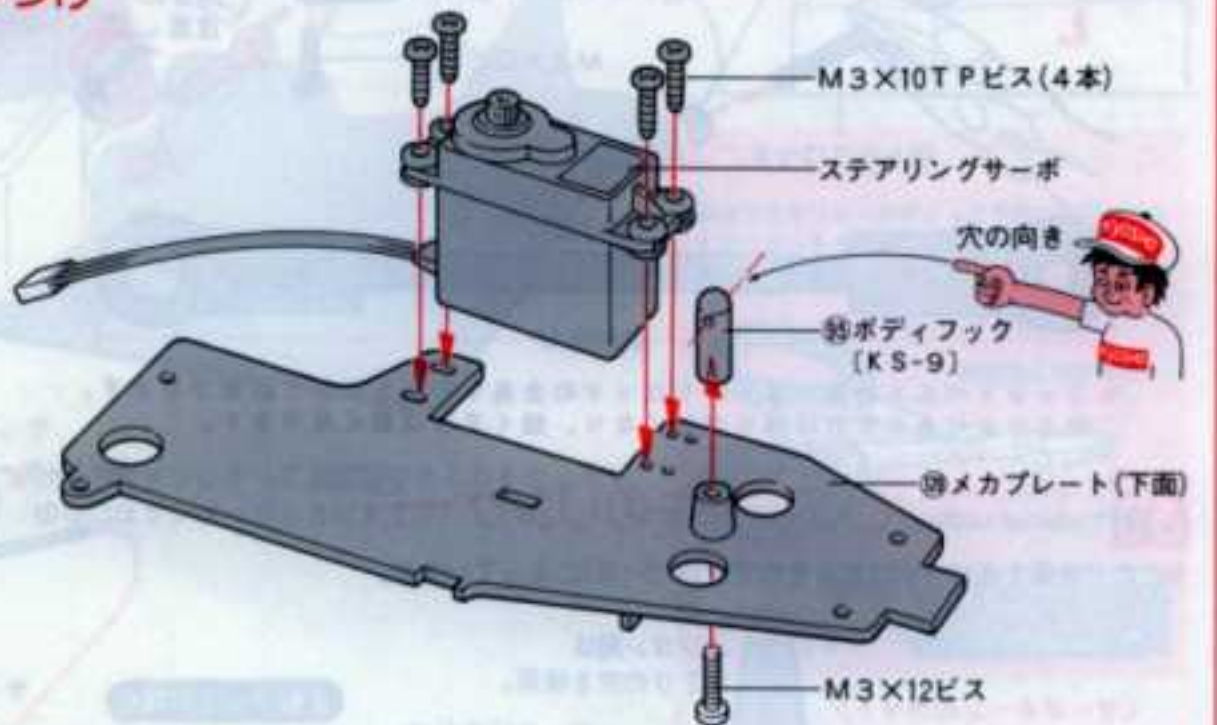
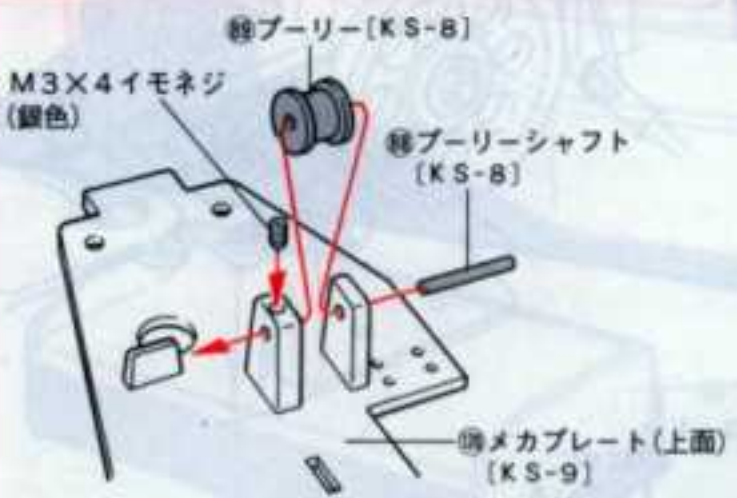


ストラップが入りにくいときは、タンクマウントをいったんはずしストラップを回のように通してからビス止めて下さい。

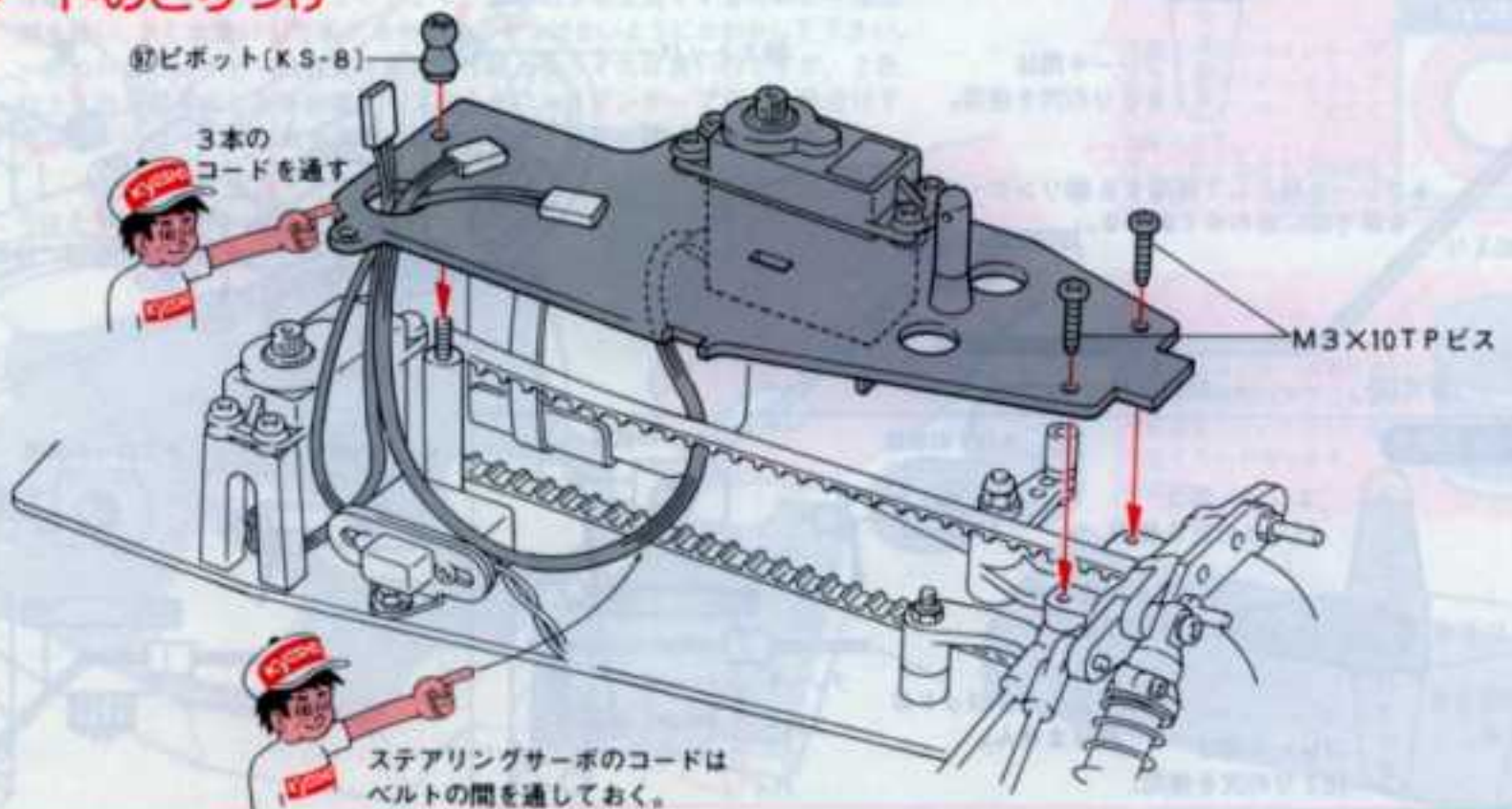


●⑨シリコンチューブは下図の寸法にカットし、エンジンとキャブレターの間を通してとりつける。

### 32 メカプレートへ各パーツのとりつけ



### 33 メカプレートのとりつけ



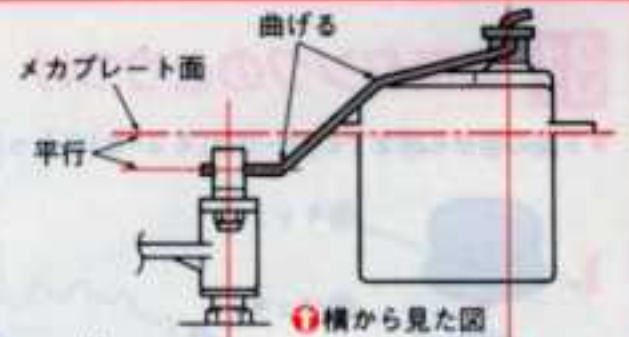
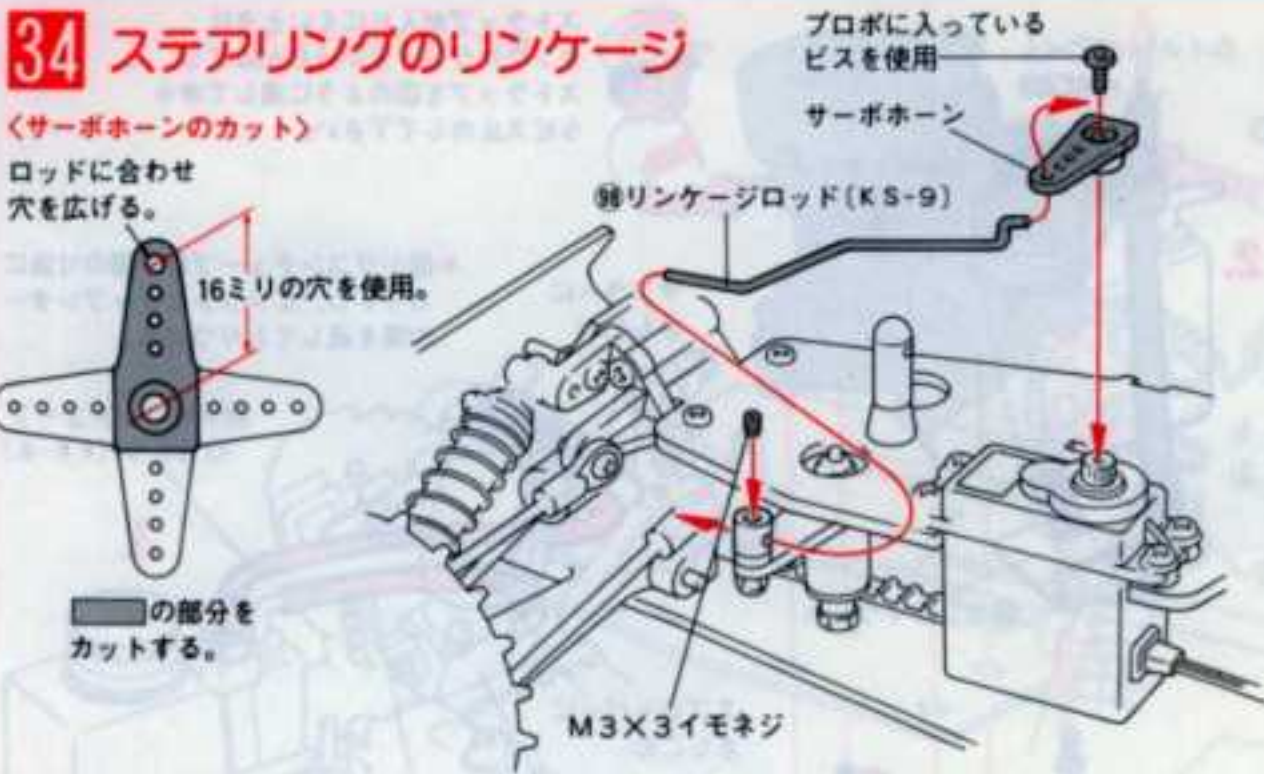
### 34 ステアリングのリンケージ

＜サーボホーンのカット＞

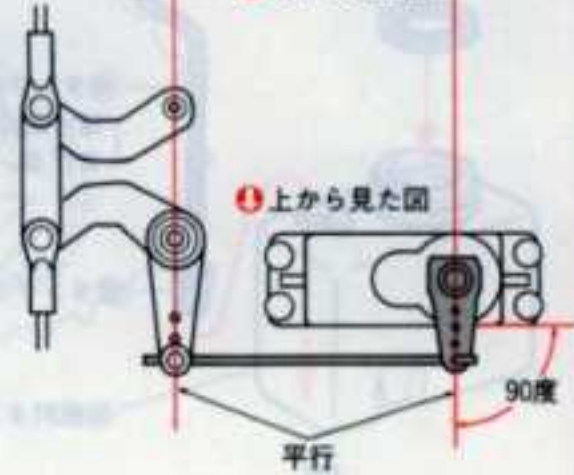
ロッドに合わせ  
穴を広げる。

16ミリの穴を使用。

の部分を  
カットする。

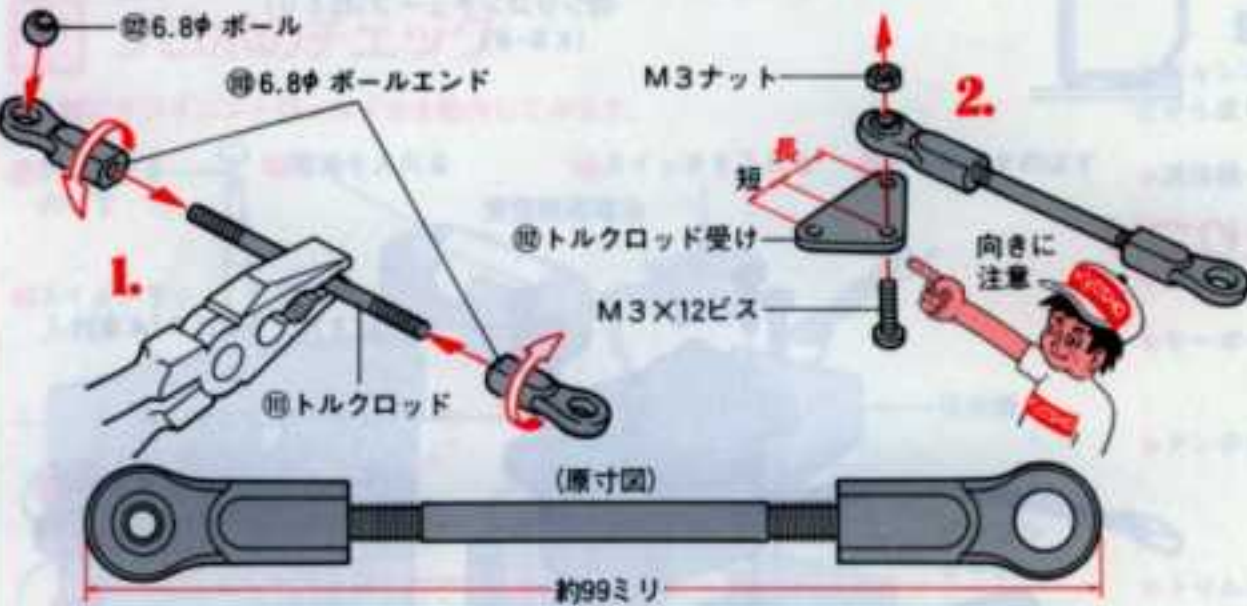


①横から見た図

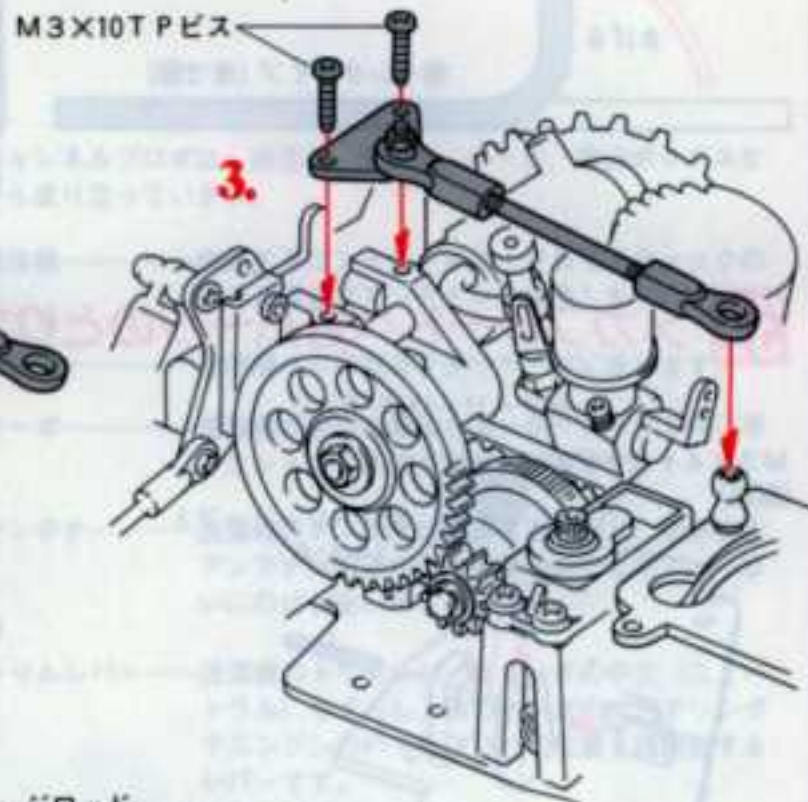


### 35 トルクロッドのとりつけ

●ここで使用するパーツはビス、ナットをのぞき[KS-8]に入っています。



●コックドベルトの強りはトルクロッドの全長を変えることで調整できます。  
99ミリより長くすれば強りが強くなり、短くすれば弱くなります。



### 36 エンコンとブレーキのリンケージ

●ここで使用するパーツはビスをのぞき[KS-9]に入っています。

＜サーボホーンのカット＞

の部分を  
カットする。

エンコン用は  
14ミリの穴を使用。

ロッドに合わせ  
穴を広げる。

ブレーキ用は  
8ミリの穴を使用。

＜ブレーキロッドの曲げ加工＞

●ブレーキ用として使用する巻リンクロッド  
を原寸図に合わせて曲げる。

約40ミリ

(原寸図)

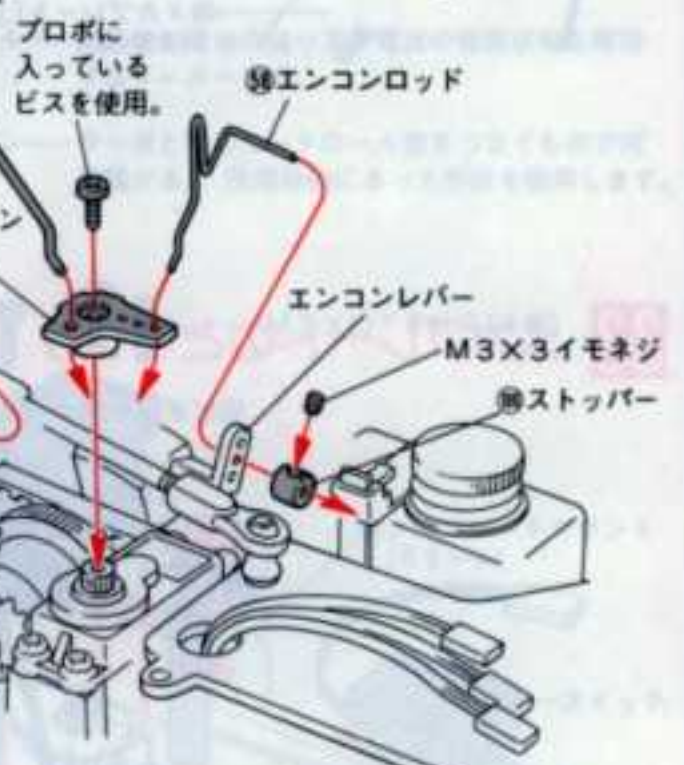
約33ミリ

正転サーボの場合

M3x3イモネジ

⑧ストッパー

ブレーキレバー



逆転サーボの場合

●ハイの状態

●スローの状態

●ハイの状態

●スローの状態

エンコン用は  
14ミリの穴を使用。

ロッドに合わせ  
穴を広げる。

ブレーキ用は  
16ミリの穴を使用。

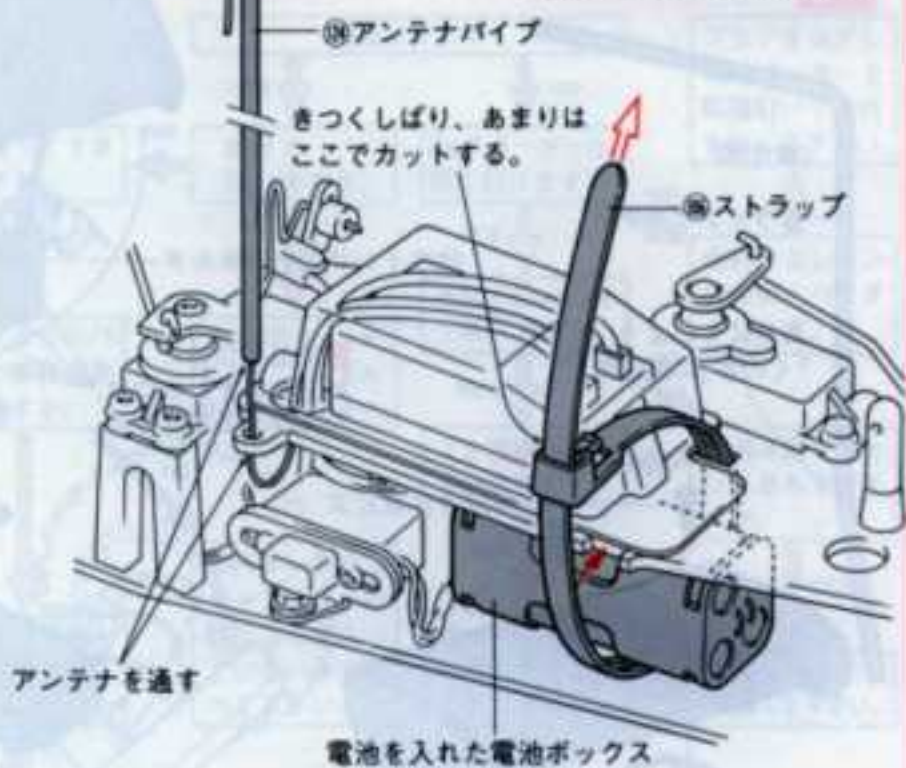
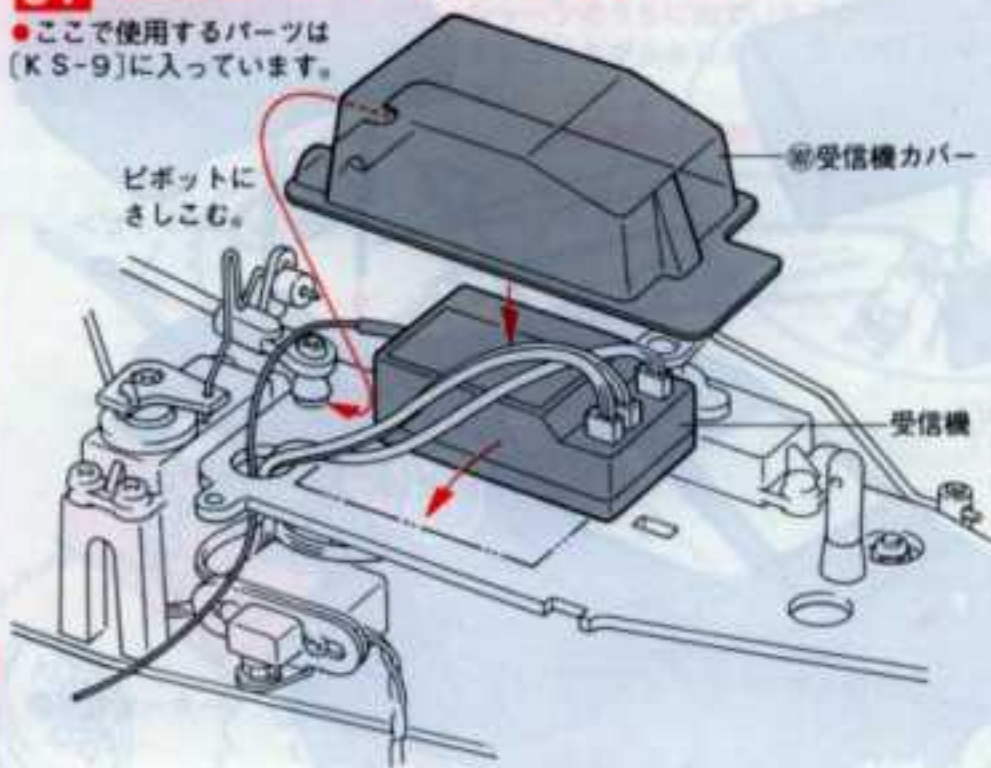
●リンクロッドは  
曲げません。

ブレーキ  
スロー  
ハイ

ブレーキ  
スロー  
ハイ

### 37 受信機とアンテナのとりつけ

●ここで使用するパーツは(KS-9)に入っています。



●ストラップで受信機カバーと電池ボックスを共締めする。

きつくしぼり、あまりはここでカットする。

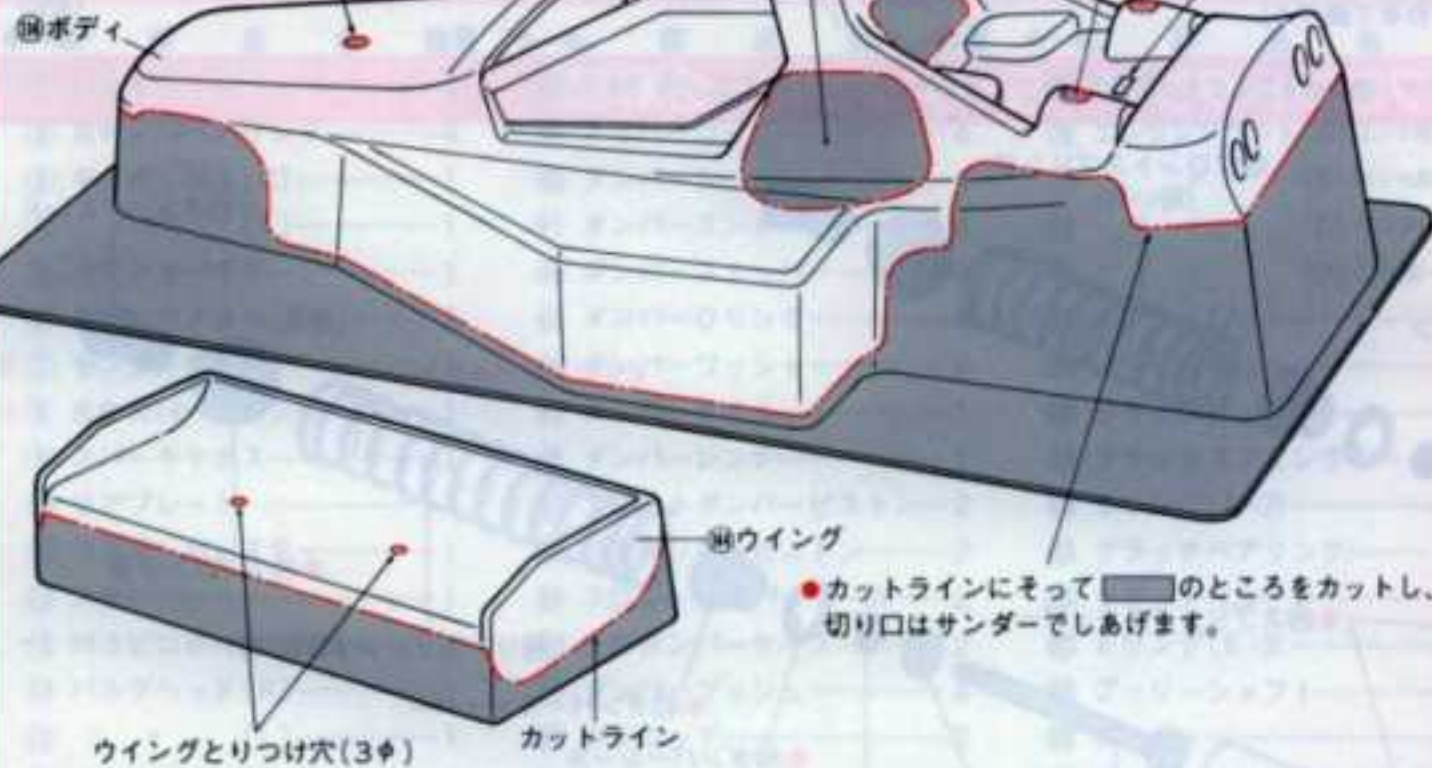
### 38 ボディとウイングの加工

エンジンヘッドがあたるところ  
うしろの窓をカット  
ウイングとりつけ穴(5φ)

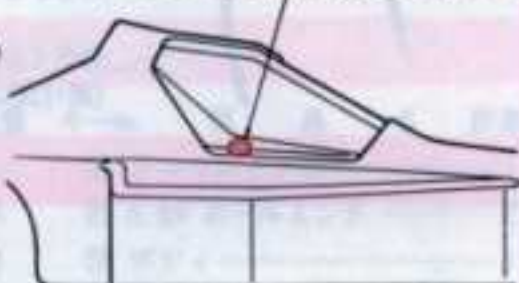
＜ボディの右側面＞  
アンテナパイプの通る穴(10φ)

ボディとりつけ穴(6φ)

ボディとりつけ穴(角穴)



●カットラインにそって■のところをカットし、切り口はサンダーで仕上げます。



#### KYOSHO

京商ではポリカーボボディ工作用の専用ハサミとサンダーをセットにした「ラウンドカッター / サンダー」を発売しております。 No.1829



●ラウンドカッター  
曲線部は刃先で切る。  
直線部は刃の横元で切る。

#### KYOSHO

京商マイクロラインテープはマスキングテープとして又、デザインテープとしても使えます。色は6色、太さも3種類あります。 No.1841-3



### 39 塗装

本車のボディはポリカーボネートという透明のプラスチック板をボディ型に成型したもので出来ています。ポリカーボボディをとそうときは裏側からぬった方がきれいにとそうできます。塗料のつきを良くするために中性洗剤を使い、よく水洗いして手アカや油などをつけないようにかわかして下さい。一色ぬりの時はボディ内側全体を2-3回とそうすれば良いのですが、2色以上に色分けするときは粘着テープやマイクロラインテープなどを色分けするラインにはり、濃い色から塗り最後にボディ全体に薄い色をぬります。

窓や色をぬり分けるところはマイクロラインテープにどでマスキングし、好みの色をぬる。

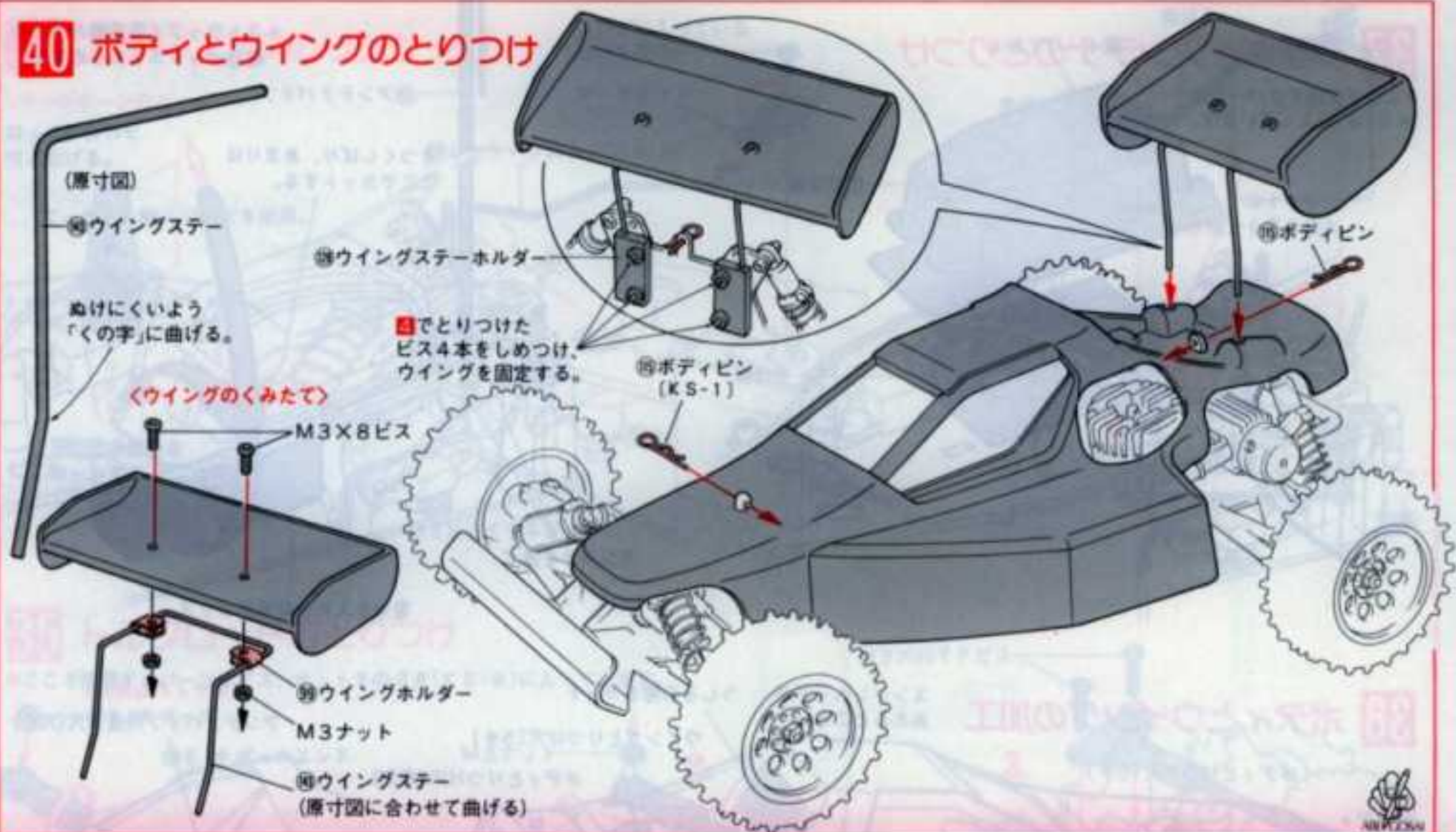


#### KYOSHO

京商ポリカカラーはポリカーボボディ専用のアクリル塗料で大変あつかいやすく、色も12色そろっております。 No.2230



# 40 ボディとウイングのとりつけ



## フロントダンパー&リアダンパー分解図



## フロントデフ&リアデフ分解図

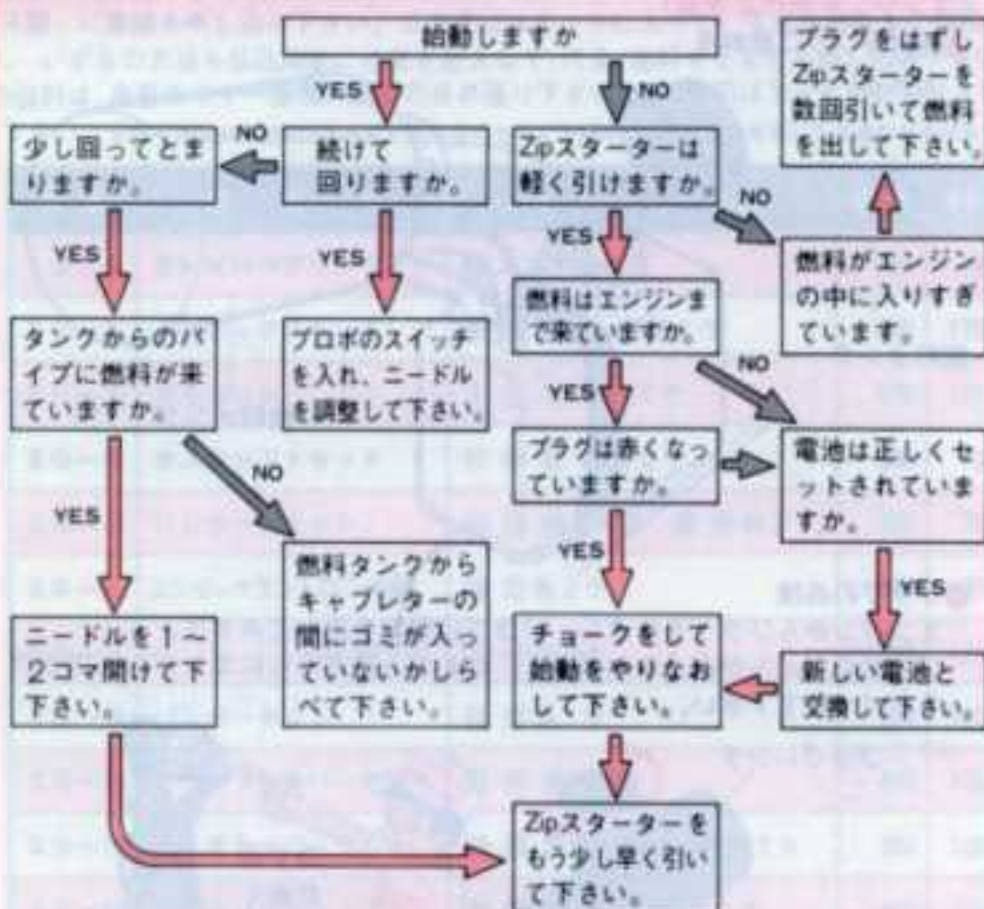


## 電動スターターの使い方

電動スターターを使用するときは、シャーシのうらに出ているフライホイールに電動スターターを←の方向に回転させながらおしあてフライホイールを回転させエンジンをスタートさせます。



## エンジンの始動要領早見表



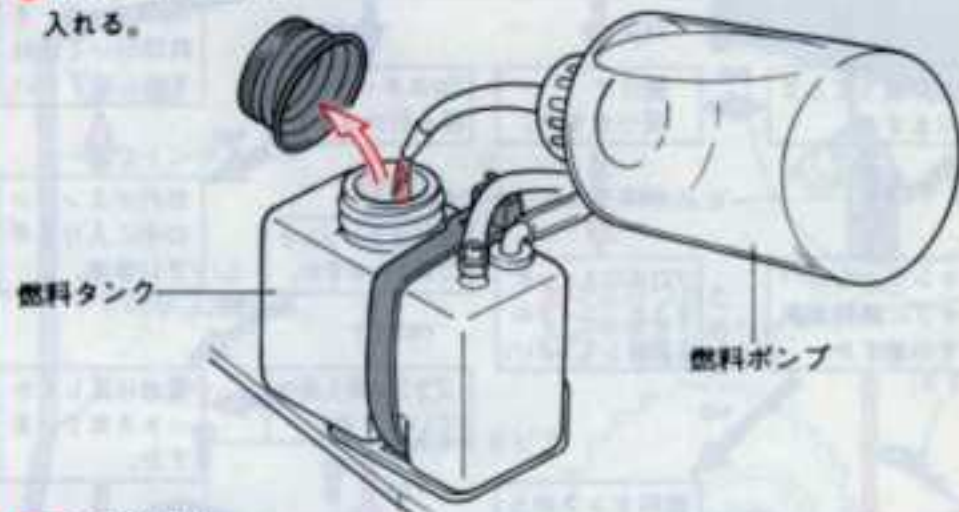
## パーツリスト

キーNo.	部品名	数量	キーNo.	部品名	数量	キーNo.	部品名	数量	キーNo.	部品名	数量
①	ジョイント	4	38	5.8φ ボールエンド	12	75	パイロットシャフト(OS用)	1	80	トルクロッド受け	1
②	8φ X14ベアリング	4	39	アッパーロッド	4	76	エンジンマウント(A)(エンヤ用)	1	81	6.8φ ボールエンド	2
③	ギヤボックス(R)	1	40	ダンパーシール	4	77	・ (B)(エンヤ用)	1	82	ボディ	1
④	・ (L)	1	41	ダンパーエンド	4	78	・ (C)(OS用)	1	83	ボディピン	2
⑤	カウンターギヤ	1	42	ダンパーストッパー	4	79	・ (D)(OS用)	1	※84	センターギヤカラー	1
⑥	5φ X10メタル(黒色)	2	43	ダンパーOリング	4	80	マフラー(A)	1	85	マフラーバップル	1
※7	センターギヤ	1	44	ダンパーワッシャー	4	81	・ (B)	1	86	マフラーバック	1
※8	8φ X14ベアリング	1	45	ダンパーオイル	1	82	クラッチシュー	2	87	シャーシ	1
⑨	スパーギヤボス	1	46	ダンパーレンチ	1	83	クラッチスプリング	1	88	メカプレート	1
⑩	リアプレート	1	47	フロントダンパーピストン	2	84	Eリング(E-7)	1	89	メカプレートマウント	1
⑪	リアダンパーステ	1	48	リアダンパーピストン	2	85	クラッチベアリング	1組	90	6.8φ ボール	1
⑫	ステ	1	49	フロントダンパーケース	2	86	クラッチベル	1	91	シリコンチューブ	1
⑬	M3ピロボール(銀色)	12	50	リアダンパーケース	2	87	Eリング(E-3)	1	92	アンテナパイプ	1
⑭	バルクヘッド(R)	1	51	ダンパーブッシュ	4	88	ブリーシャフト	1	93	六角レンチ(1.5ミリ)	1
⑮	・ (L)	1	52	タイロッド	2	89	ブリー	1	94	・ (2ミリ)	1
⑯	フロントサスアーム	2	53	リアシャフト	2	90	バルクヘッドプレート(A)	1	95	・ (2.5ミリ)	1
⑰	サスシャフト(A)	2	54	リアハブ(L)	1	91	・ (B)	1	96	ウイングステーホルダー	1組
⑱	バンパー	1	55	・ (R)	1	92	タンクマウント	1	97	スイッチホルダー	1
⑲	セイバーシャフト(A)	1	56	リアサスアーム	2	93	サーボマウント	2	98	5φ X10メタル(黒色)	8
⑳	セイバースプリング	1	57	サスシャフト(C)(黒色)	2	94	スイッチカバー	1	99	デフケース	1
㉑	セイバークランク(A)	1	58	エンコンロッド	1	95	ボディフック	1	100	デフリング	2
㉒	・ (B)	1	59	5.8φ ボール	2	96	ブレーキレバー	1	101	スプロケット	2
㉓	・ (C)	1	60	スパーギヤ	1	97	ピボット	1	102	ベベルギヤ(A)	4
㉔	セイバージョイント	1	61	スイングシャフト	4	98	リンケージロッド	2	103	・ (B)	4
㉕	リンケージガイド	1	62	タイヤ	4	99	ウイングホルダー	2	104	ベベルギヤシャフト	2
㉖	3φ X2アルミカラー	1	63	ホイール(1)	4	100	ストッパー	2	105	ベベルメインギヤ	1
㉗	Eリング(E-5)	2	64	・ (2)	4	101	燃料タンク	1	106	コックドベルト	1
㉘	セイバーシャフト(B)	1	65	・ (3)	4	102	タンクブッシュ	1	107	フロントスプリング	2
㉙	ナックルアーム(R)	1	66	ドライブワッシャー	4	103	タンクパイプ	1	108	リアスプリング	2
㉚	・ (L)	1	67	Zipスターター	1	104	バック	1	109	スプリングストッパー	4
㉛	フロントシャフト	2	68	フライホイール	1	105	キャップ	1	110	スプリング受け	4
㉜	フロントハブ(R)	1	69	クラッチピン	2	106	ストラップ	2	111	ウイングステー	1
㉝	・ (L)	1	70	スターターギヤ	1	107	受信機カバー	1	112	ウイング	1
㉞	M2.6ピロボール(黒色)	2	71	スターターツメ	2	108	エアフィルターエレメント	1	113	デカル	1
㉟	キングピン	4	72	ラチエットスプリング	1	109	エアフィルター受け	1	※印のパーツは③に組立済み。		
㊱	サスシャフト(B)(銀色)	2	73	サスシャフト(D)	2	110	エアフィルターアダプター	1			
㊲	Eリング(E-2.5)	4	74	パイロットシャフト(エンヤ用)	1	111	トルクロッド	1			

# エンジンのかけ方

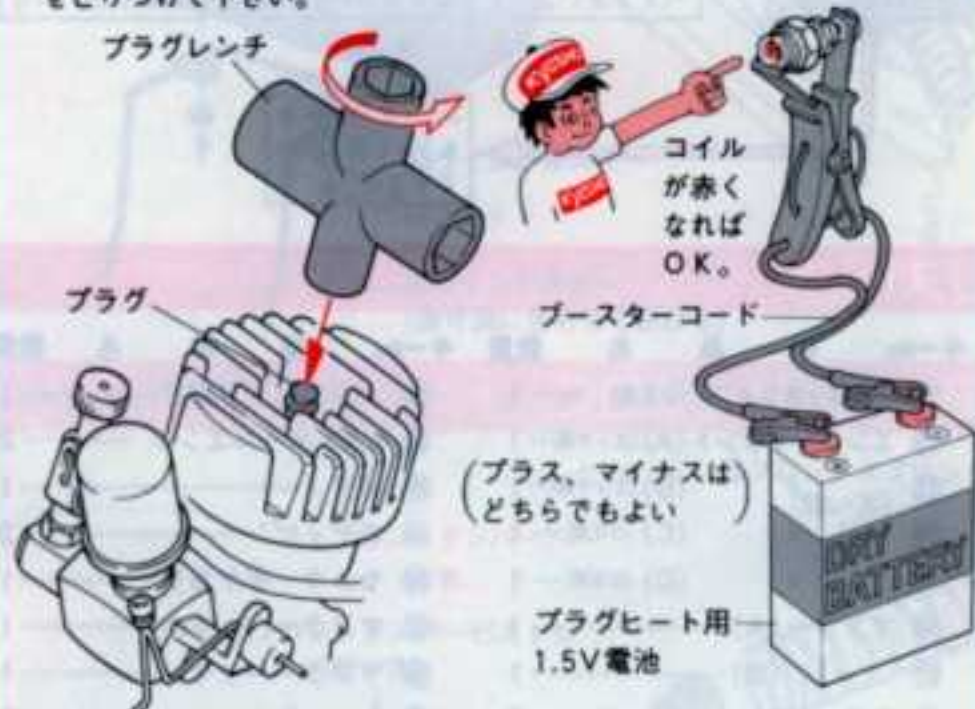
## 〈エンジンをかける準備〉

●燃料タンクに燃料を入れる。



●プラグの点検

エンジンからプラグをはずし、プラグに電気を流してみます。プラグのコイルが赤くなればOK。OKなら元どおりにエンジンにプラグをとりつけて下さい。



●エアフィルターに燃料をしみこませる。



キャブレターにはほこりが入らないようにするため絶対、必要なことです。

汚れた時もこのようにして内側から燃料をかけ、洗います。強くしぼらないで下さい。

強くしぼらないように

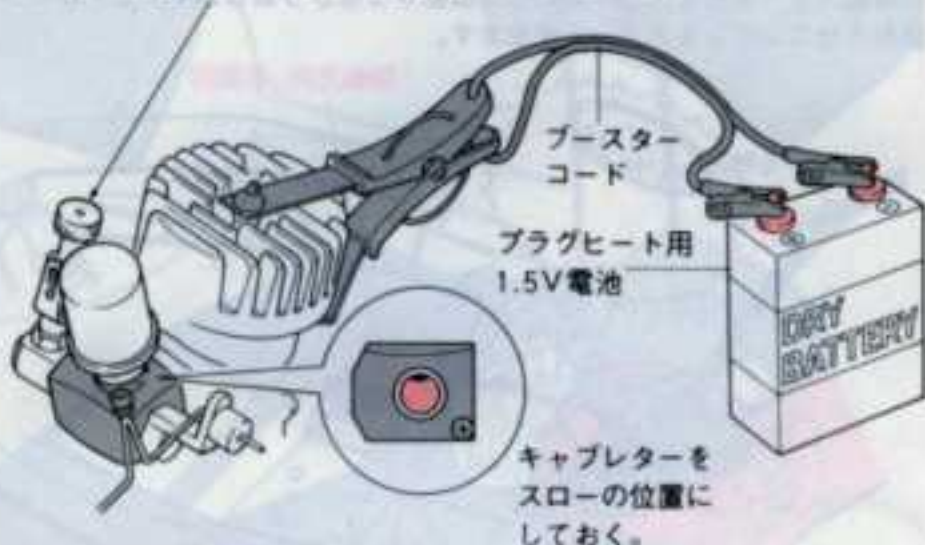
●チョーク

チョークとはエンジンをかけるとき、かかりやすい状態にするために燃料をキャブレターに直接、入れることをいいます。



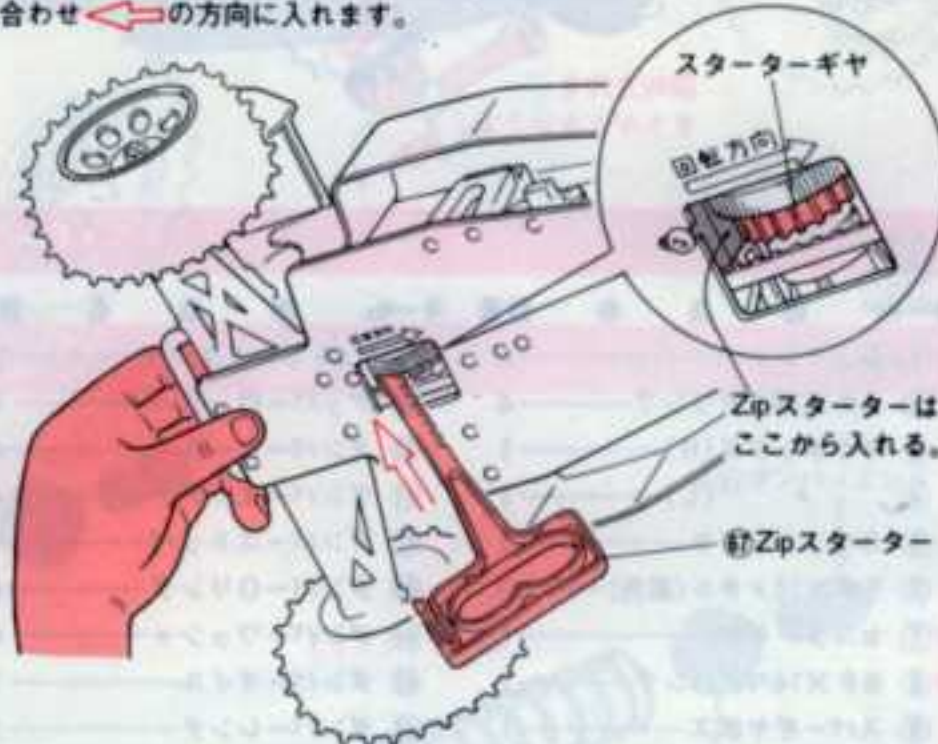
●プラグヒートとキャブレターの位置

ニードルの位置はエンジンの説明書にしたがって下さい。



## 〈エンジンの始動〉

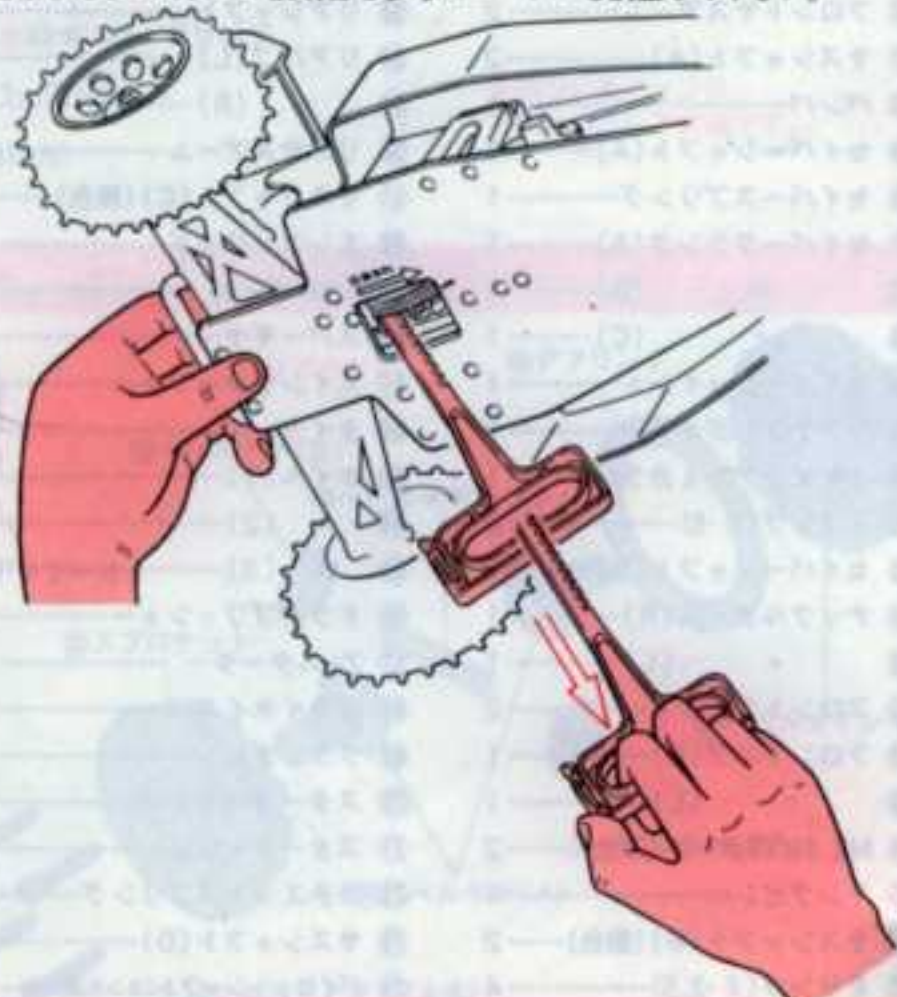
キットのZipスターターを使ってエンジンをかけてみましょう。まず車を横にしてシャシの下からZipスターターとスターターギヤをかみ合わせ ← の方向に入れます。



つぎにZipスターターをゆっくりと引いて下さい。すると重くなる場所があります。重くなった位置で一度引く手を止め、次にすばやくZipスターターを → の方向に引きぬいて下さい。

※この動作をなん回かくりかえすとエンジンのばくはつ音がして、やがて回転します。ばくはつ音がしないときは、ふたたびチョークしてスターター動作をくりかえして下さい。

回転したらエンジンの説明書を参考にニードルを調整して下さい。



## パーツを紛失、破損された時

下記の品番・部品名・内容をよく確かめて、キットをお買求めいただいた模型店でお求め下さい。パーツは品番単位で発売しております。さらに細かく分けてのご注文はお受けできません。お近くに模型店がなく、パーツが入手できない時は「京商サービス部」に直接お申し込み下さい。ご注文にはキットに入っている払込用紙をご利用いただくのが便利です。特にお急ぎの場合は、現金書留か郵便普通為替をご利用下さい。いずれの方法も払込用紙に注文を記入して、代金・送料をそえてお申し込み下さい。  
**\*郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記して下さい。**2品以上をお求めの場合の送料は、品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスとなります。ご注文いただいた日からお届けできるまで、10日以上かかる場合もありますのでご了承下さい。●表示の送料は昭和62年8月31日現在のもので法規改正にともない変更になる場合があります。

品番	部品名	内容(キーNo. 及び入数)	定価	送料
OT-4	キングピン	⑧×4ケ	250	70
OT-5	ジョイント	①×2ケ	300	120
OT-6	スイングシャフト	⑧×2ケ	550	70
OT-13	サスアームセット	⑬ ⑭各2ケ	350	120
OT-16	ナックルアーム	⑳ ㉑各1ケ	500	120
OT-17	フロントシャフト	⑪×2ケ	450	120
OT-18	リアシャフト	⑫×2ケ	450	120
OT-19	ドライブワッシャー	⑯×4ケ	250	70
OT-28	デフギヤセット	㉔×2ケ ㉕ ㉖各4ケ	750	120
OT-31	M3ピロボール	⑬×10ケ	350	70
OT-32	5.8φピロボール	⑭×10ケ	250	70
OT-35	アッパーロッド	⑱×4ケ ㉒×8ケ	380	70
OT-36	M2.6ピロボール	⑭×10ケ	350	70
OT-39	Eリング(E-2.5)	㉑×10ケ	120	70
OT-43	リアダンパーセット	㉓×1ケ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞各2ケ	1,500	120
OT-45	リアハブ	㉟ ㊱各2ケ	200	120
OT-47	フロントハブ	㊲ ㊳各1ケ	250	120
OT-66	ロープロタイヤ	㉞×2ケ	900	170
OT-67	ロープロ用ホイール	㉟ ㊱ ㊲各2ケ	600	240
AB-11	マフラー	㉓ ㉔ ㉕ ㉖各1ケ	550	120
AB-12	エアフィルター	㉗ ㉘ ㉙各1ケ	250	120
AB-13	パイロットシャフト(エンジン用)	㉚ ㉛ ㉜各1ケ	200	70
AB-14	・ (OS用)	㉝ ㉞ ㉟各1ケ	200	70
AB-15	クラッチシュー	㊱×2ケ	180	70
AB-16	クラッチベル	㊲×1ケ	380	120
AB-17	クラッチスプリング	㊳×4ケ	350	70
AB-27	フライホイール	㊴×1ケ ㊵×2ケ	650	120
AB-28	スターターギヤセット	㊶ ㊷各1ケ ㊸×2ケ	350	70
AB-30	フロントダンパー	㊹×1ケ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㉀ ㉁ ㉂ ㉃各2ケ	1,500	120
EF-22	フックピン	㉄×5ケ	100	70
EF-39	ニカドストラップ	㉅×6ケ	400	70
MB-63	Zpスターター	㉆×4ケ	500	120
LD-70	クラッチベアリング	㉇×1ケ	580	70
SC-89	タイロッド	㉈ ㉉各2ケ ㊱×4ケ	450	70
SD-79	アンテナパイプ	㉊×5ケ	250	120
FM-209	Eリング(E-5)	㉋×5ケ	120	70
1901	5φ×10ボールベアリング	㉌×2ケ	700	70

品番	部品名	内容(キーNo. 及び入数)	定価	送料
1911	8φ×14ベアリング	㉍×2ケ	700	70
SG-1	ギヤボックスセット	㉎ ㉏ ㉐ ㉑ ㉒各1ケ	600	170
SG-2	ギヤセット	㉓ ㉔ ㉕ ㉖各1ケ	600	120
SG-4	サスシャフトセット	㉗ ㉘ ㉙ ㉚各2ケ	280	70
SG-5	リンケージセット	㉛ ㉜ ㉝各1ケ ㉞ ㉟各2ケ	300	70
SG-6	エンジンマウント(エンジン用)	㊱ ㊲各2ケ	380	120
SG-7	・ (OS-CZ1用)	㊳ ㊴各2ケ	380	120
SG-9	バンパーセット	㊵ ㊶各1ケ	450	120
SG-10	マウント、カバーセット	㊷ ㊸ ㊹各1ケ	400	120
SG-12	サーボセイバーセット	㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㉀ ㉁各1ケ	300	120
SG-13	燃料タンクセット	㉂ ㉃ ㉄ ㉅ ㉆ ㉇各1ケ	400	120
SG-14	メタルセット	㉈×1ケ ㉉×8ケ	400	120
SG-19	シャーシ	㊱×1ケ	1,200	170
OTW-7	コグドベルト	㊲×1ケ	900	120
SG-25	スプロケットセット	㊳ ㊴各1ケ ㊵ ㊶各2ケ	550	120
SG-26	メカプレートセット	㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻各1ケ ㊼ ㊽各2ケ	500	120
SG-27	トルクロッドセット	㊾ ㊿ ㉀ ㉁ ㉂各1ケ ㉃×2ケ	350	70
SG-28	ステアセット	㉄ ㉅ ㉆ ㉇各1ケ	300	120
SG-29	スパーギヤ	㉈×1ケ	400	70
SG-30	ビスセット	ビス、ナット、レンチ一式	650	170
SG-31	ウイングセット	㉉ ㊱各1ケ ㊲×2ケ	550	120
SG-32	デカール	㊳×1ケ	300	120
SG-33	ボディ(MK-II)	㊴×1ケ	1,500	240

### オプションパーツ

W-5031	ロープロタイヤ(ハード)	硬い路面用	1,200	240
W-5032	・ (ソフト)	軟い路面用	1,200	240
FM-82	クラッチベル(11Z)		1,000	120
SD-53	・ (12Z)		850	120
SD-54	・ (13Z)		850	120
1951	ダンパーオイルセット	ソフト、メディアム、ハードの3本セット	500	120
1952	デフオイル		650	120
W-5001	プレッシャーダンパー(S)	高性能、大容量12φダンパー	2,800	120
W-5002	・ (L)	高性能、大容量12φダンパー	2,800	120
W-5003	アジャスタブルダンパー(S)	高性能、大容量13φダンパー	2,800	120
W-5004	・ (L)	高性能、大容量13φダンパー	2,800	120
1953	シリコンオイル(S)		1,100	120
1954	・ (M)		1,100	120
1955	・ (L)		1,100	120



京商株式会社・サービス部 〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153 TEL 0462(29)4115(直通)

本社・東京・千代田区・平河町 ●お問い合わせはサービス部へ：月曜日～金曜日(祝祭日は除く)9:00～18:00

The Super Hobby

**KYOSHO**  
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

京商株式会社

あなたと京商を結ぶホットライン

京商RCテレホンサービス  
**03-264-7131**

新製品情報やワンポイントアドバイス、  
レース案内など、京商RC情報を満載/  
毎月、新鮮な情報をお届けします。

GP



これだけは、お守りください。  
無線操縦模型を楽しむための  
最低限のルールです。

京商からのおねがい

KYOSHO®

## ① 走行の場所

- (1) 走行させる時は、近くに人、人家、自動車など、及び自分以外のR/C(車・ボート等)がないか確認し、最悪の事を考え場所を選ぶ事。  
(2) エンジンの始動は、必ず屋外で行う。



●近くに人家がある所



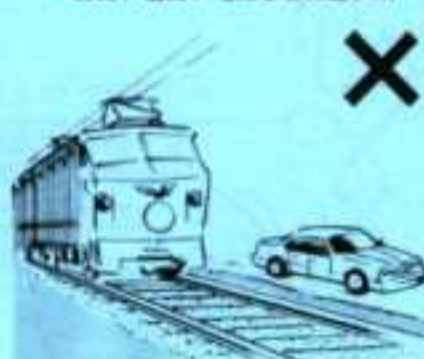
●近くに人がいる所



●近くでR/Cボート、車が走っている所

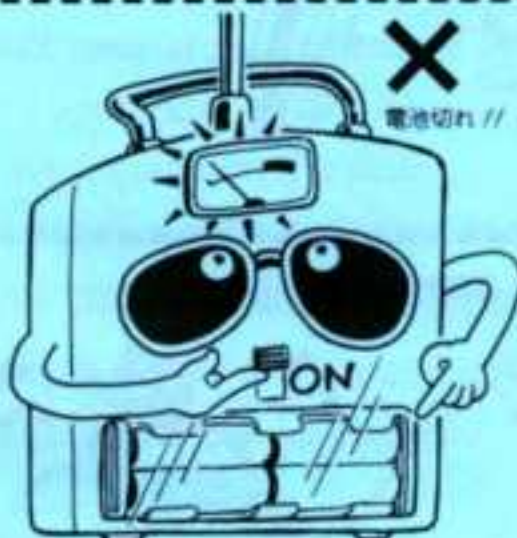
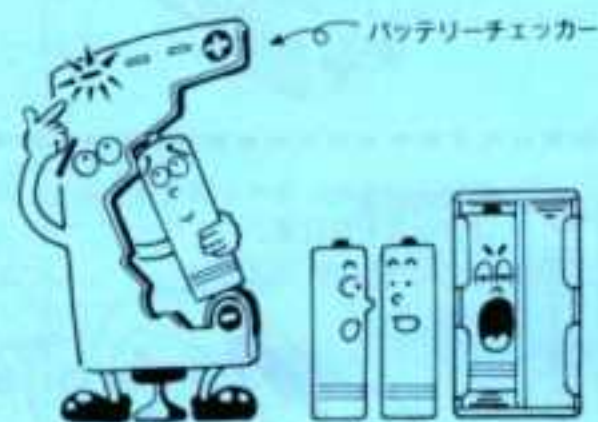


●線路、道路、電線などに近い所



## ② 走行前の点検

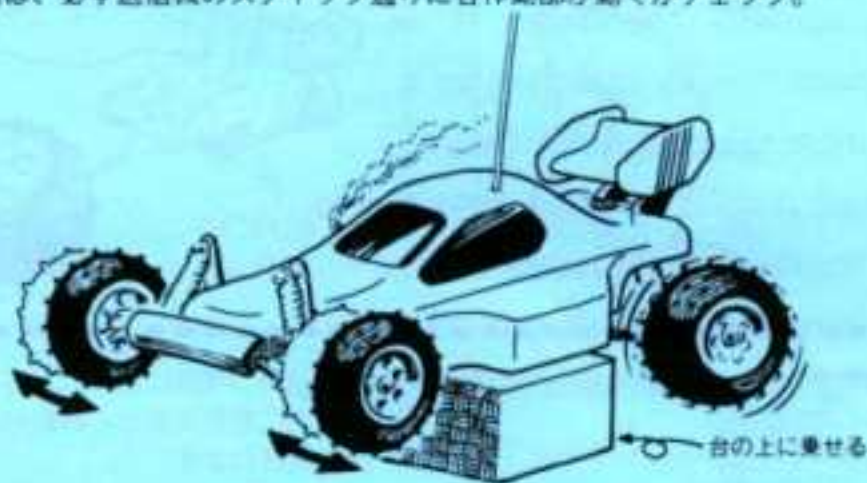
- (1) プロポの電池は、常にチェック。



- (2) ビス・ナットのゆるみは、走行前に点検、特に駆動系をチェック。

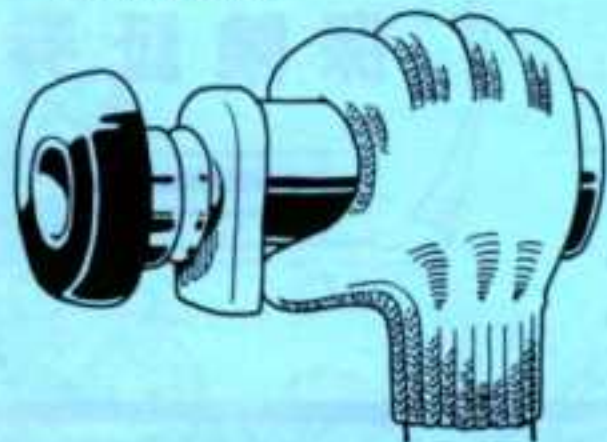


- (3) 走行前は、必ず送信機のスティック通りに各作動部が動くかチェック。



## ③ エンジン始動の注意

- (1) エンジン始動時は、手を保護するため、手袋(軍手)を着用する。



- (2) エンジン始動後や走行直後のエンジンは、非常に高温の為、手を触れないこと。

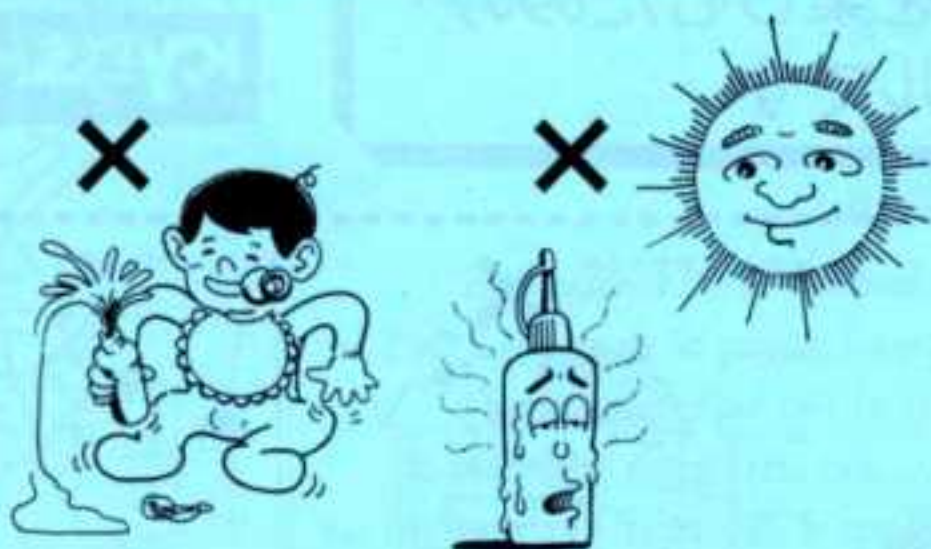


- (3) 初走行の時は、必ず付属のエンジン取扱説明書に従った、ならし運転を行う。



③ エンジン始動時の注意

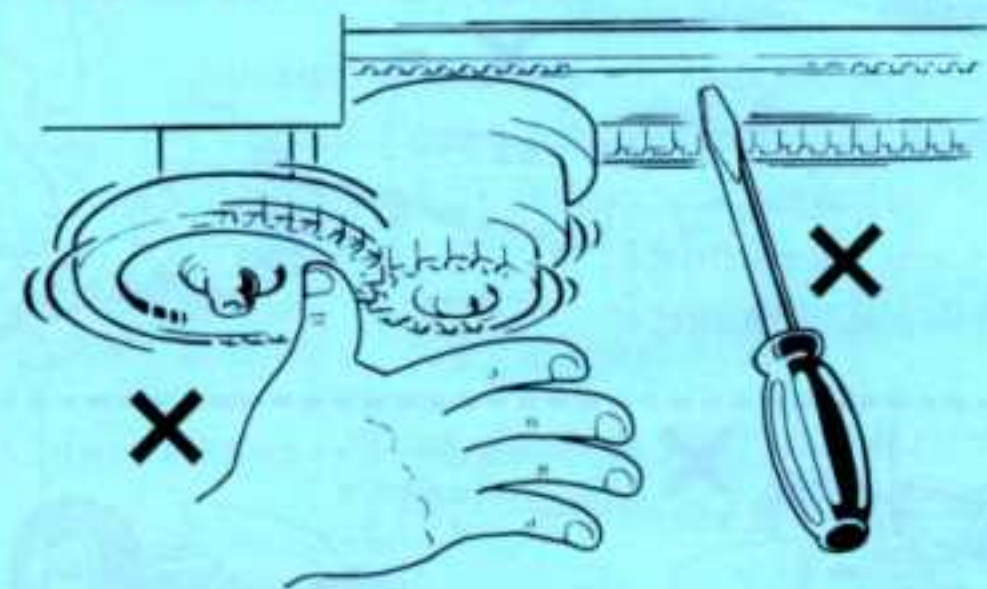
4) 模型用燃料はメタノールが主成分です。取り扱いには充分注意し、直射日光が当たらない場所、又子供の手が届かない所に保管する。



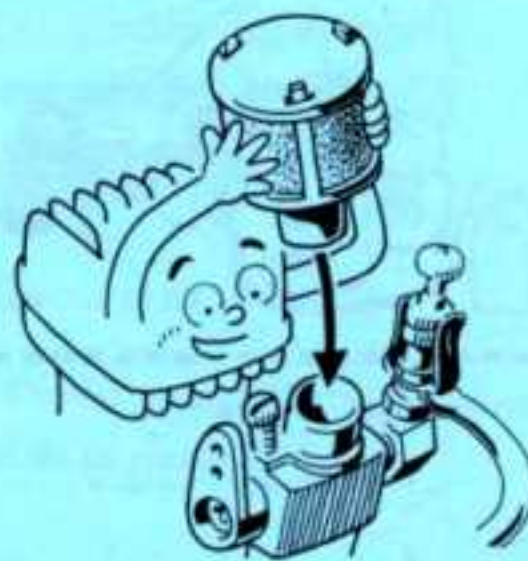
万一 目や口に入った時は、多量の水で洗い流し、医師の診断を受ける。



5) 回転部分には、手や物を入れないこと。



6) エアクリーナーは、必ず取り付けて使用すること。  
(エアクリーナーを付けずに使用すると故障の原因になります)



④ 走行中の注意

車の具合、電波、プロポの具合がおかしい時は、ただちに走行を中止する。



⑤ 走行後の点検

走行後は汚れ、オイル等を拭き取り、回転部にはグリスを付ける。



⑥ その他

1) 初心者の方は、十分に慣れるまでは無理な走行はせず、ベテランにテクニックやマナーを指導してもらう。

2) 当社指定以外のパーツの使用やパーツの改造は、絶対にしないこと。

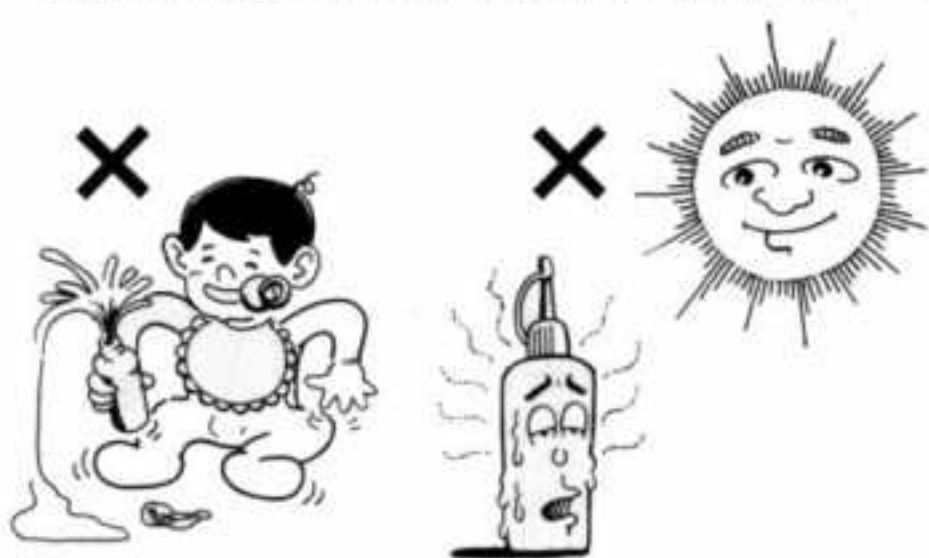
3) ラジコン保険に加入しましょう。(ラジコン操縦士に登録すると、自動的にラジコン保険に加入されます)



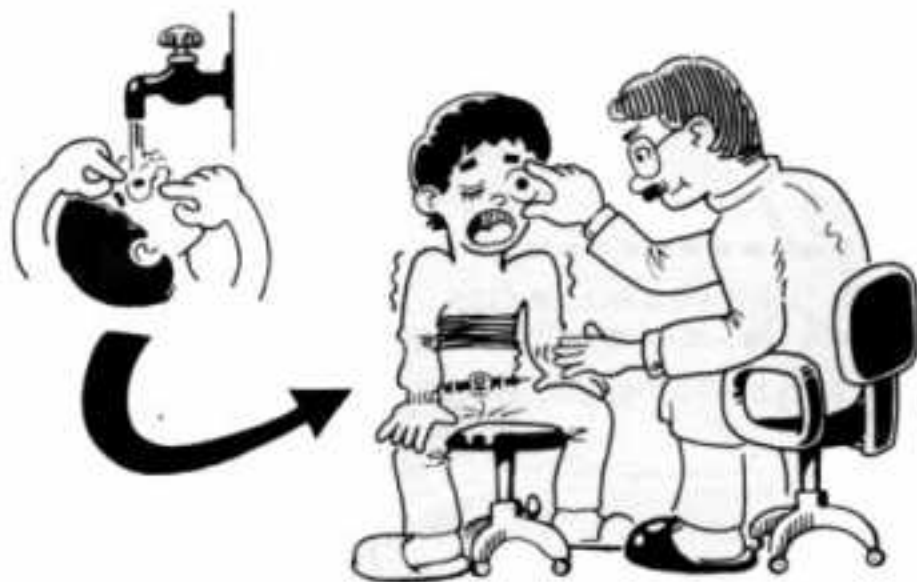
ラジコン保険

③ エンジン始動時の注意

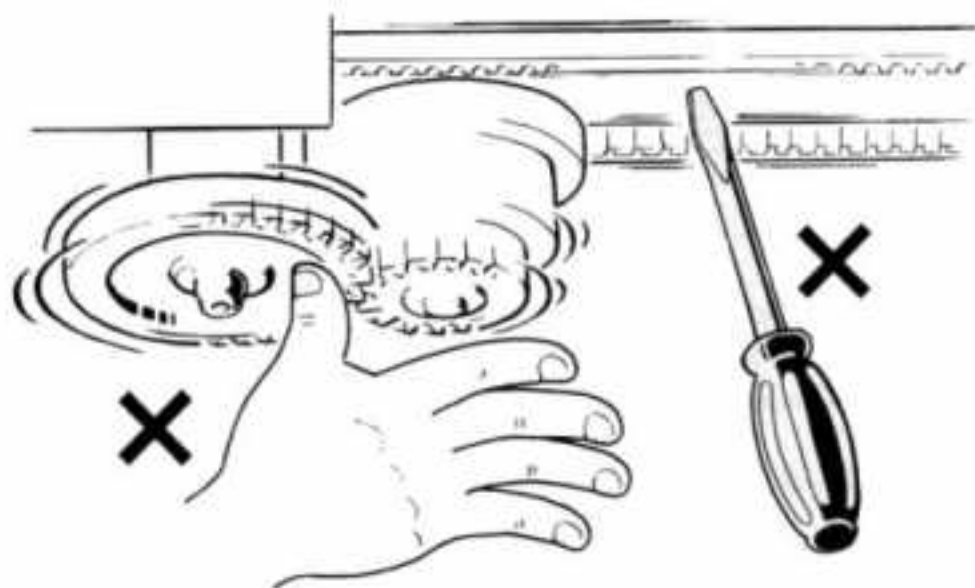
(4) 模型用燃料はメタノールが主成分です。取り扱いには充分注意し、直射日光が当たらない場所、又子供の手が届かない所に保管する。



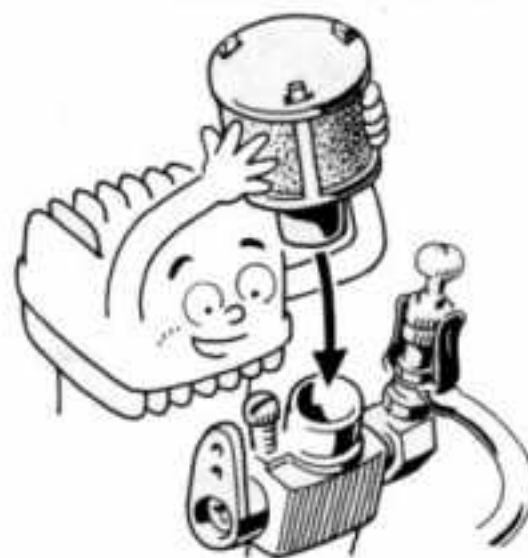
万一 目や口に入った時は、多量の水で洗い流し、医師の診断を受ける。



(5) 回転部分には、手や物を入れないこと。



(6) エアクリーナーは、必ず取り付けて使用すること。  
(エアクリーナーを付けずに使用すると故障の原因になります)



④ 走行中の注意

車の具合、電波、プロポの具合がおかしい時は、ただちに走行を中止する。



⑤ 走行後の点検

走行後は汚れ、オイル等を拭き取り、回転部にはグリスを付ける。

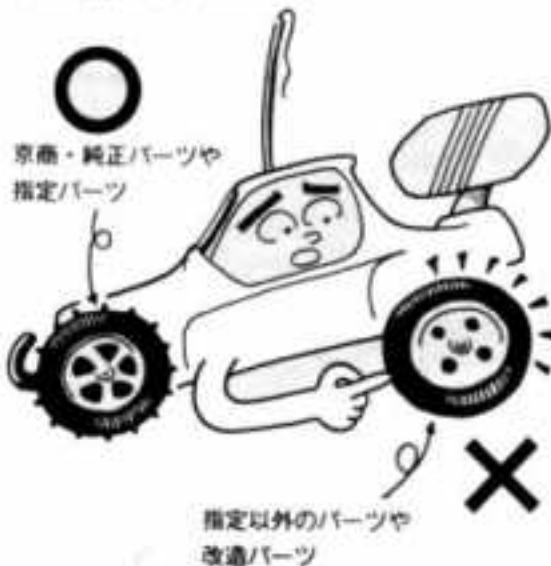


⑥ その他

(1) 初心者の方は、十分に慣れるまでは無理な走行はせず、ベテランにテクニックやマナーを指導してもらう。



(2) 当社指定以外のパーツの使用やパーツの改造は、絶対にしないこと。



(3) ラジコン保険に加入しましょう。(ラジコン操縦士に登録すると、自動的にラジコン保険に加入されます)



ラジコン保険

GP



これだけは、お守りください。  
無線操縦模型を楽しむための  
最低限のルールです。

京商からのおねがい

KYOSHO®

① 走行の場所

- (1) 走行させる時は、近くに人、人家、自動車など、及び自分以外のR/C (車・ボート等) がいないか確認し、最悪の事を考え場所を選ぶ事。
- (2) エンジンの始動は、必ず屋外で行う。



●近くに人家がある所



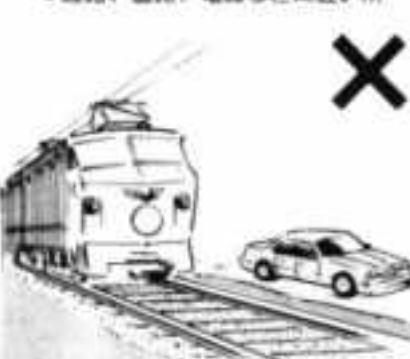
●近くに人がいる所



●近くでR/Cボート、車が走っている所

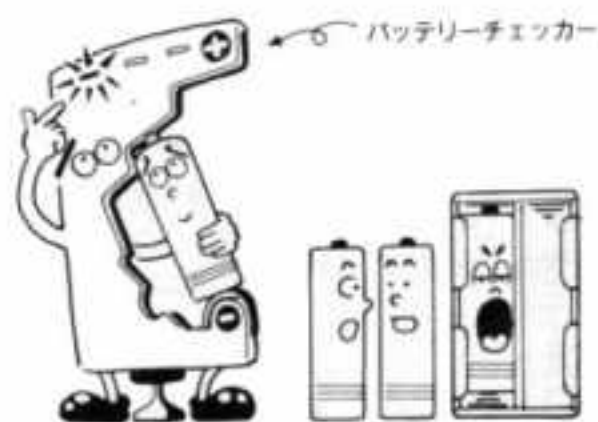


●線路、道路、電線などに近い所



② 走行前の点検

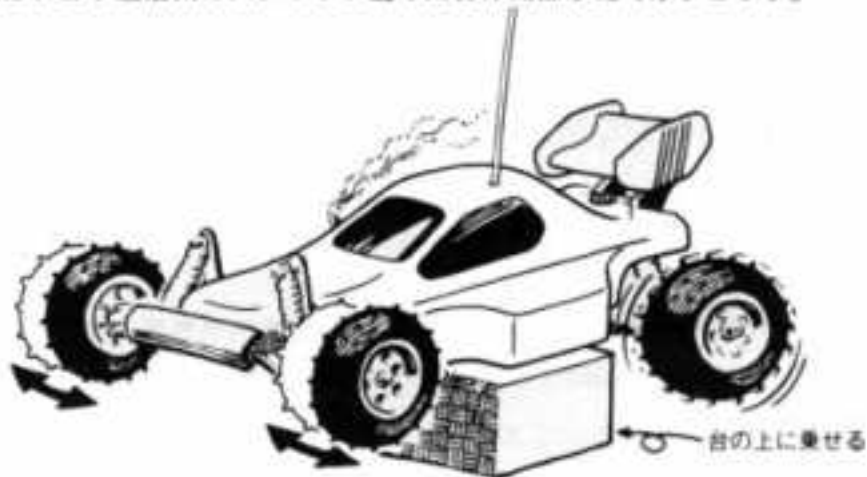
- (1) プロポの電池は、常にチェック。



- (2) ビス・ナットのゆるみは、走行前に点検、特に駆動系をチェック。

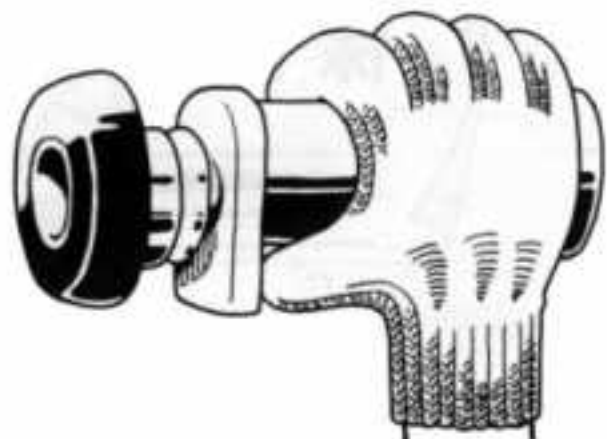


- (3) 走行前は、必ず送信機のスティック通りに各作動部が動くかチェック。



③ エンジン始動の注意

- (1) エンジン始動時は、手を保護するため、手袋 (軍手) を着用する。



- (2) エンジン始動後や走行直後のエンジンは、非常に高温の為、手を触れないこと。



- (3) 初走行の時は、必ず付属のエンジン取扱説明書に従った、ならし運転を行う。



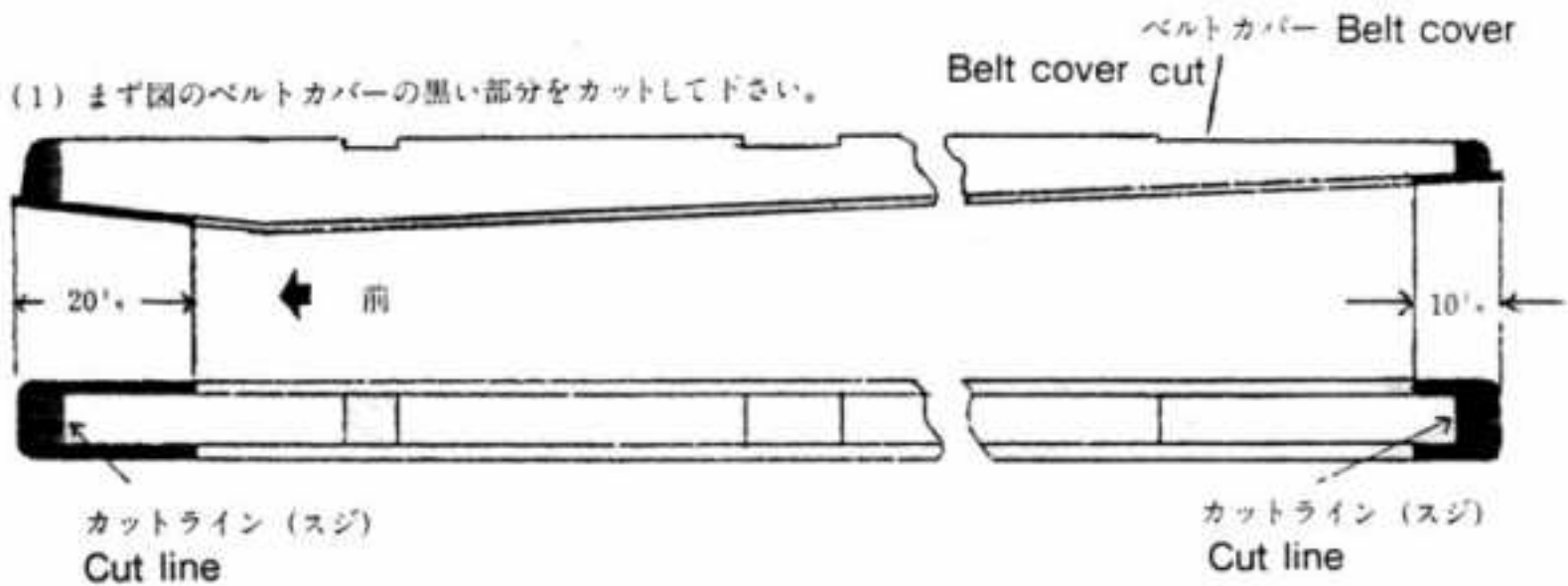
# №3042 スティンガーMk II 補足説明書

本キットは改良のため部品の追加、変更等がございます。組立て説明書本文と補足説明書を参考に組立てて下さい。

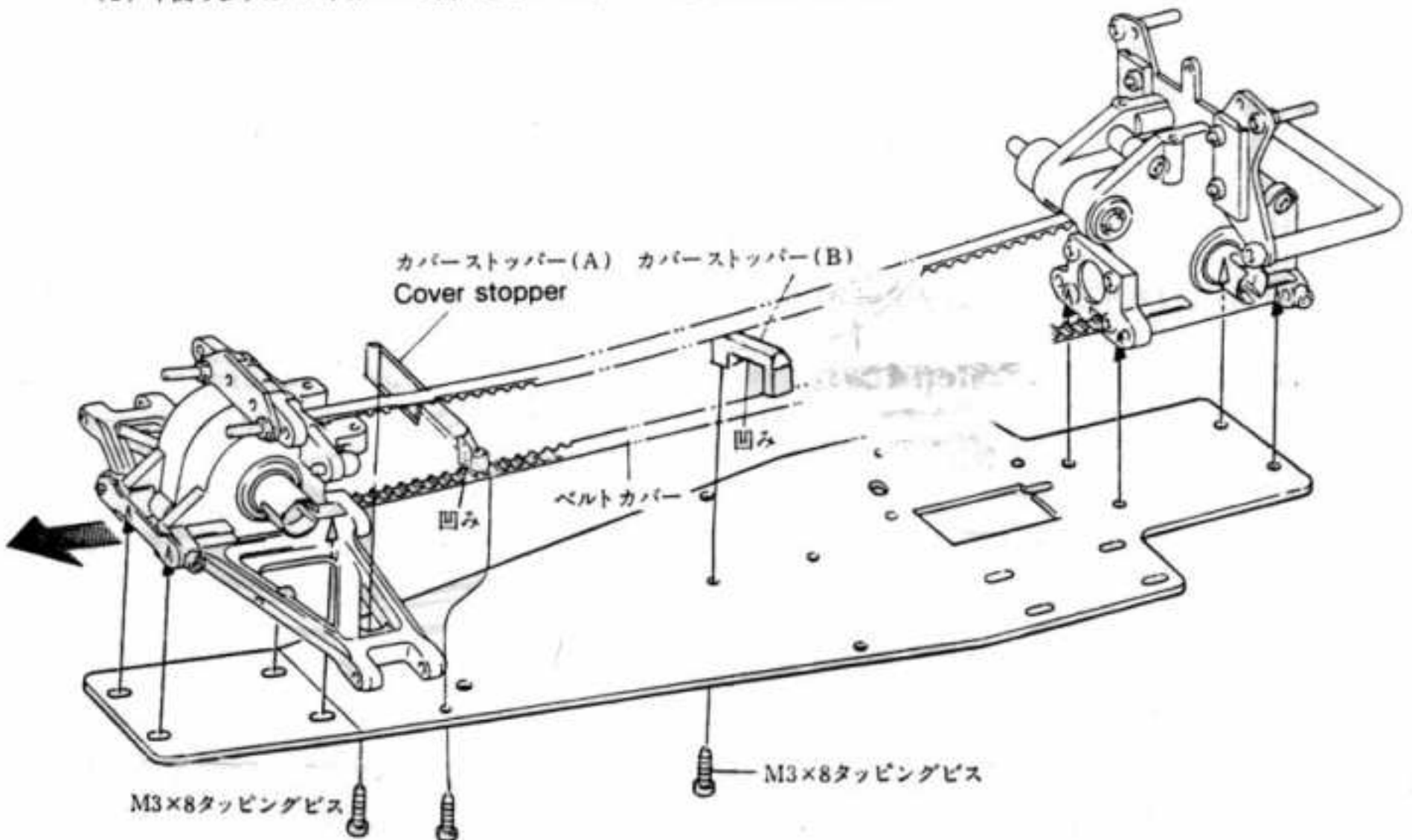
\*主に組立説明書と異なっている箇所は下記の

- ベルトカバーの追加
- オイルダンパー形状、材質変更及び、取付位置の変更
- フロントタイヤ及び、フロントホイール形状変更
- 組立て説明書最終ページの、部品売りリストの品番、定価、送料の変更
- 以上の変更にともない、小物パーツの一覧表のイラスト及び、数量に一部変更があります。

①組立説明5ページ シャーシのとりつけ…のところ、下図のベルトカバーを取付けて下さい。



(2) 下図のようにベルトカバーの凹みとカバーストッパーを合わせ、また後部はリアプレートで押えて取り付けて下さい。



⑥部品売りリスト…部品の注文は下記リストを参照してお求め下さい。

パーツは、キットに使用しているパーツをセットして品番単位で発売しております。お求めの方はセット内容を確認のうえ、セット品番、セット品名で京商製品取扱いの模型店にてお問い合わせいただくか、直接「京商サービス」宛にお申し込みください。(約2週間でお届けします。)

注文方法

- 1.ご自身の①郵便番号、②住所、③氏名、④電話番号を必ず明記してください。
- 2.注文したい①品番、②品名、③注文数を必ず明記してください。
- 3.代金は、①パーツの価格×数量、②送料(2品以上お求めの場合は一番高い送料のみ)、③①+②の合計金額に消費税をプラスしてください。
- 4.郵便振込か現金書留を利用して「サービス」宛にご注文ください。

品番	部品名	内容(キ-No. 及び入数)	定価	送料
OT-4	キングピン	⑧×4ケ	250	72
OT-5	ジョイント	①×2ケ	300	120
OT-6	スイングシャフト	⑧×2ケ	550	72
OT-13	サスアームセット	⑬ ⑭各2ケ	350	120
OT-16	ナックルアーム	⑯ ⑰各1ケ	500	120
OT-17	フロントシャフト	⑱×2ケ	450	120
OT-18	リアシャフト	⑳×2ケ	450	120
OT-19	ドライブワッシャー	㉑×4ケ	250	72
OT-28	デフギヤセット	㉒×2ケ ㉓ ㉔各4ケ	750	120
OT-31	M3ピロボール	㉕×10ケ	350	72
OT-32	5.8φピロボール	㉖×10ケ	250	72
OT-35	アッパーロッド	㉗×4ケ ㉘×8ケ	380	72
OT-36	M2.6ピロボール	㉙×10ケ	350	72
OT-39	Eリング(E-2.5)	㉚×10ケ	120	72
FD-38	リアダンパーセット	(リアダンパー1台分)	1,000	120
OT-45	リアハブ	㉛ ㉜各2ケ	200	120
OT-47	フロントハブ	㉝ ㉞各1ケ	250	120
OT-66	ロープロタイヤ	㉟×2ケ	900	175
W-5021	ロープロ用ホイール	㊱ ㊲ ㊳各2ケ	700	250
AB-11	マフラー	㊴ ㊵ ㊶各1ケ	550	120
AB-12	エアフィルター	㊷ ㊸各1ケ	250	120
AB-13	パイロットシャフト(エンジン用)	㊹ ㊺各1ケ	200	72
AB-14	・ (OS用)	㊻ ㊼各1ケ	200	72
AB-15	クラッチシュー	㊽×2ケ	180	72
AB-16	クラッチベル	㊾×1ケ	380	120
AB-17	クラッチスプリング	㊿×4ケ	350	72
AB-27	フライホイール	①×1ケ ②×2ケ	650	120
AB-28	スターターギヤセット	③ ④各1ケ ⑤×2ケ	350	72
FD-37	フロントダンパー	(フロントダンパー1台分)	1,000	120
EP-28	フックピン	⑥×5ケ	100	72
EF-39	ニカドストラップ	⑦×6ケ	400	72
MB-63	Zpスターター	⑧×4ケ	500	120
LD-70	クラッチベアリング	⑨×1ケ	580	72
SC-89	タイロッド	⑩ ⑪各2ケ ⑫×4ケ	450	72
1705	アンテナパイプ	⑬×6ヶ	500	120
1385	Eリング(E-5)	⑭×10ヶ	150	72
1901	5φ×10ボールベアリング	⑮×2ケ	700	72
SG-35	ベルトカバー×1組	ベルトカバー	250	120
W-5022	フロントホイール×2	フロントホイール	700	250
W-5033	フロントタイヤ×2	フロントタイヤ	1,100	250

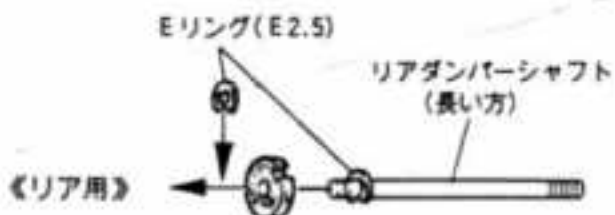
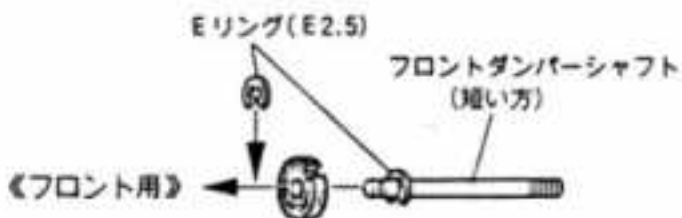
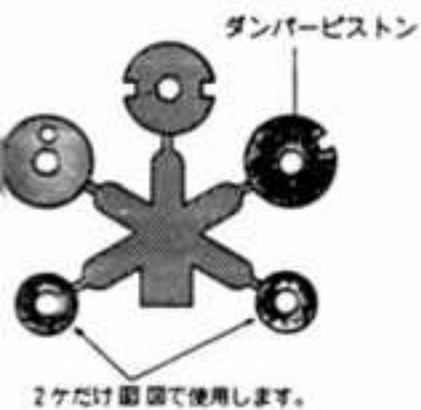
品番	部品名	内容(キ-No. 及び入数)	定価	送料
1911	8φ×14ベアリング	⑯×2ケ	700	72
SG-1	ギヤボックスセット	⑰ ⑱ ㉑ ㉒ ㉓各1ケ	600	175
SG-2	ギヤセット	⑳ ㉔ ㉕ ㉖各1ケ	600	120
SG-4	サスシャフトセット	㉗ ㉘ ㉙ ㉚各2ケ	280	72
SG-5	リンケージセット	㉛ ㉜ ㉝各1ケ ㉞ ㉟各2ケ	300	72
SG-6	エンジンマウント(エンジン用)	㊱ ㊲各2ケ	380	120
SG-7	・ (OS-CZ用)	㊳ ㊴各2ケ	380	120
SG-9	バンパーセット	㊵ ㊶各1ケ	450	120
SG-10	マウント、カバーセット	㊷ ㊸ ㊹各1ケ	400	120
SG-12	サーボセイバーセット	㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶各1ケ	300	120
SG-13	燃料タンクセット	㊷ ㊸ ㊹ ㊱ ㊲ ㊳各1ケ	400	120
SG-14	メタルセット	㊴×1ケ ㊵×8ケ	400	120
SG-19	シャーシ	㊶×1ケ	1,200	175
OTW-7	コックドベルト	㊷×1ケ	900	72
SG-25	スプロケットセット	㊸ ㊹各1ケ ㊱ ㊲各2ケ	550	120
SG-26	メカプレートセット	㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷各1ケ ㊸ ㊹各2ケ	500	120
SG-27	トルクロッドセット	㊹ ㊱ ㊲ ㊳各1ケ ㊴×2ケ	350	72
SG-28	ステアセット	㊵ ㊶ ㊷ ㊸各1ケ	300	120
SG-29	スパーギヤ	㊹×1ケ	400	72
SG-30	ビスセット	ビス、ナット、レンチ一式	650	175
SG-31	ウイングセット	㊱ ㊲各1ケ ㊳×2ケ	550	120
SG-32	デカール	㊴×1ケ	300	120
SG-33	ボディ(MK-II)	㊵×1ケ	1,700	250
SG-34	ブレーキ	㊶×1	150	120
オプションパーツ				
W-5031	ロープロタイヤ(ハード)	硬い路面用	1,200	250
W-5032	・ (ソフト)	軟い路面用	1,200	250
FM-82	クラッチベル(11Z)		1,000	120
SD-53	・ (12Z)		850	120
SD-54	・ (13Z)		850	120
1951	ダンパーオイルセット	ソフト、メディアム、ハードの3本セット	800	120
1952	デフオイル		650	120
W-5001	プレッシャーダンパー(S)	高性能、大容量12φダンパー	2,800	120
W-5002	・ (L)	高性能、大容量12φダンパー	2,800	120
W-5003	アジャスタブルダンパー(S)	高性能、大容量13φダンパー	2,800	120
W-5004	# (L)	高性能、大容量13φダンパー	2,800	120
1953	シリコンオイル(S)		1,100	120
1954	# (M)		1,100	120
1955	# (L)		1,100	120
SGW-1	マニホールド	セットで使用する	2,000	250
SGW-2	マフラー	セットで使用する	2,400	250

②組立説明7ページ ダンパーオイルの注入…のところ、ダンパーの形状が変更になっております。下図を参考に組立、オイルを入れて下さい。

### オイルダンパーのくみため

**Step 1** フロント用・リア用共、2本ずつ組みます。

斜線部分は使いません。



**Step 2**



### ダンパーオイルの注入

**Step 1**

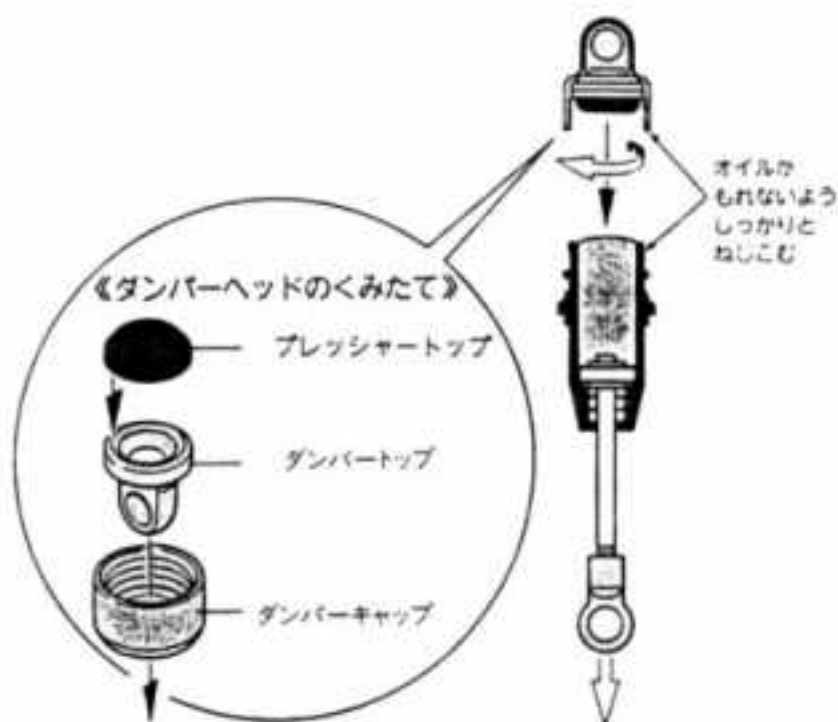
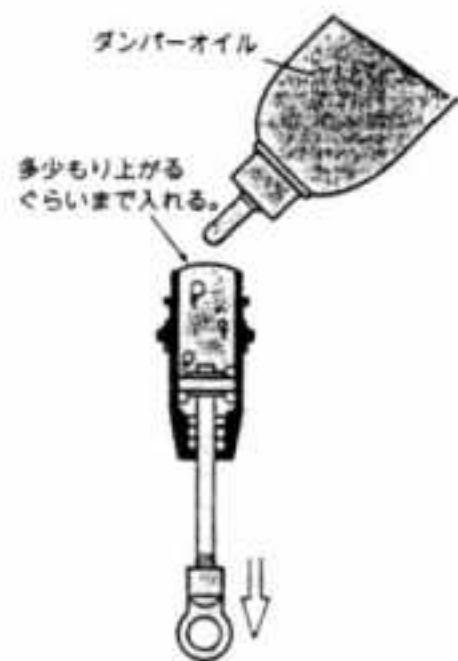
ピストンをいっぱいまで下げ、少しづつゆっくりとオイルを入れる。ピストンをゆっくりと上下させ、オイルの中の泡を上へ押し上げて下さい。

**Step 2**

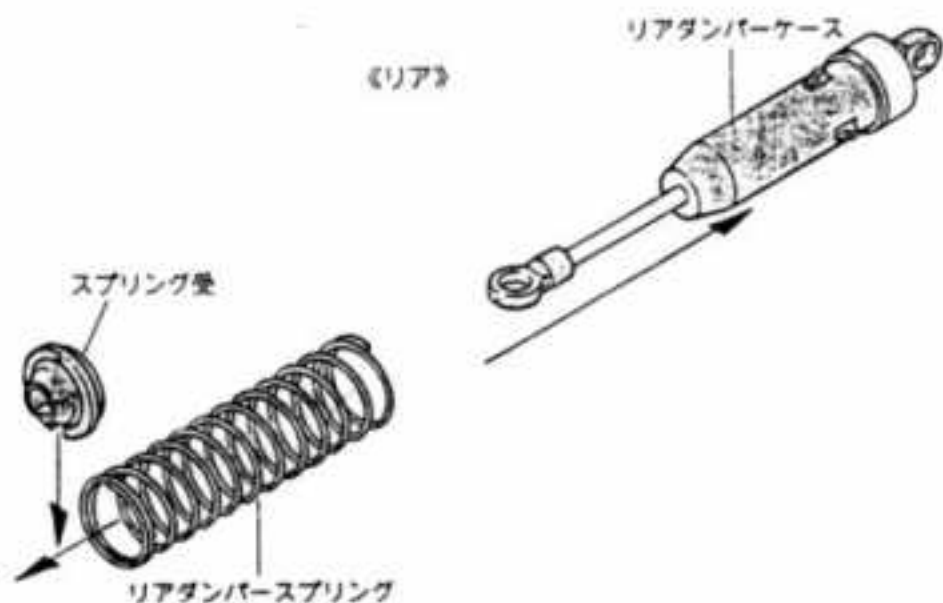
ピストンをいっぱいまで下げておき、ヘッド部分をゆっくりとしめていく。この時、余分なオイルがこぼれます。

**Step 3**

ピストンを上下させ、スムーズに動くかをたしかめて下さい。

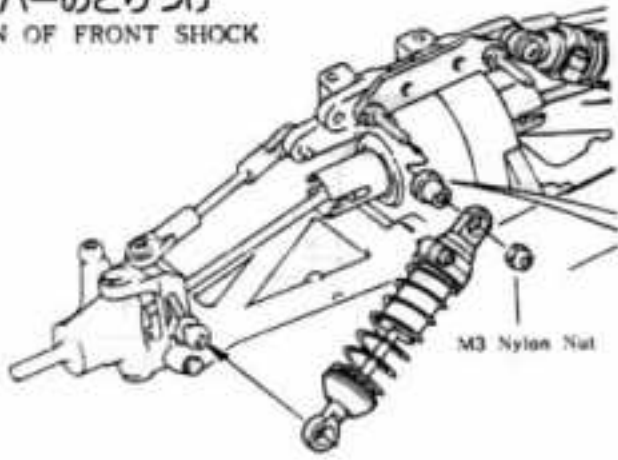


**Step 4** ダンパーパーツを元通りとりつける。

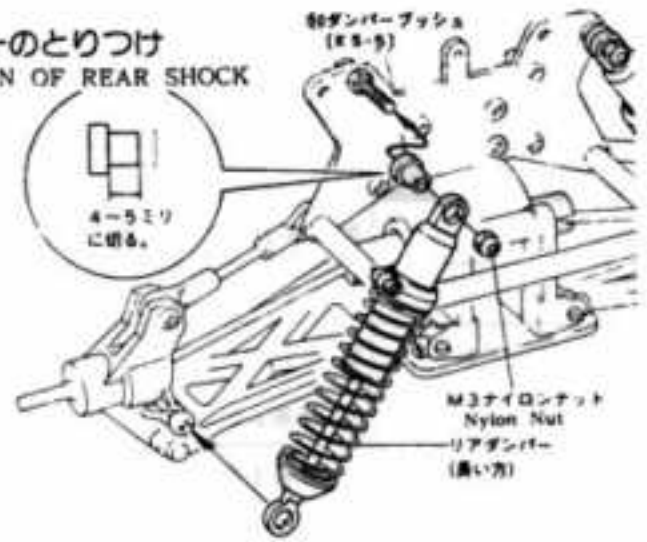


③組立説明7ページ 及び、9ページ のダンパーとりつけ…のところで、ダンパーの取付位置を下図の所に取付けて下さい。

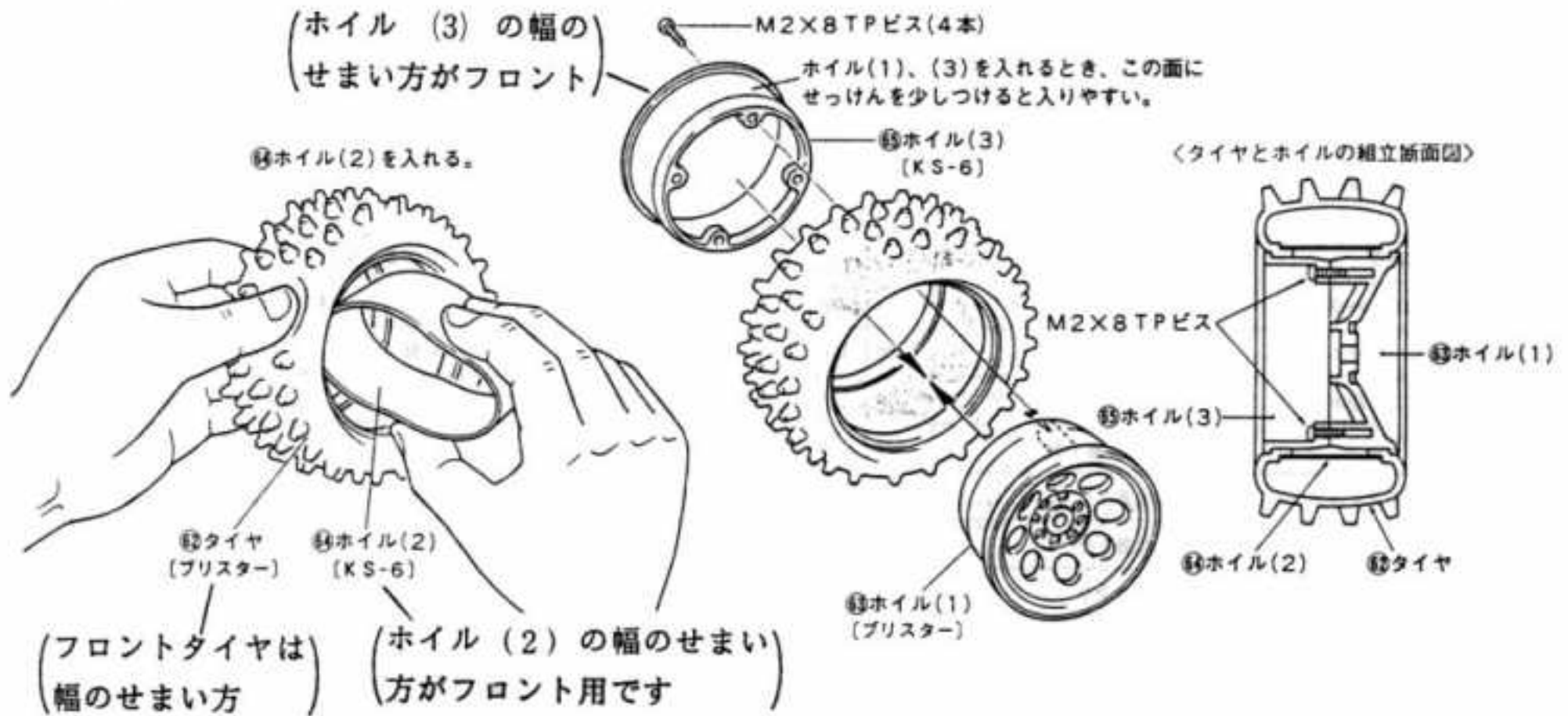
フロントダンパーのとりつけ  
INSTALLATION OF FRONT SHOCK



リアダンパーのとりつけ  
INSTALLATION OF REAR SHOCK



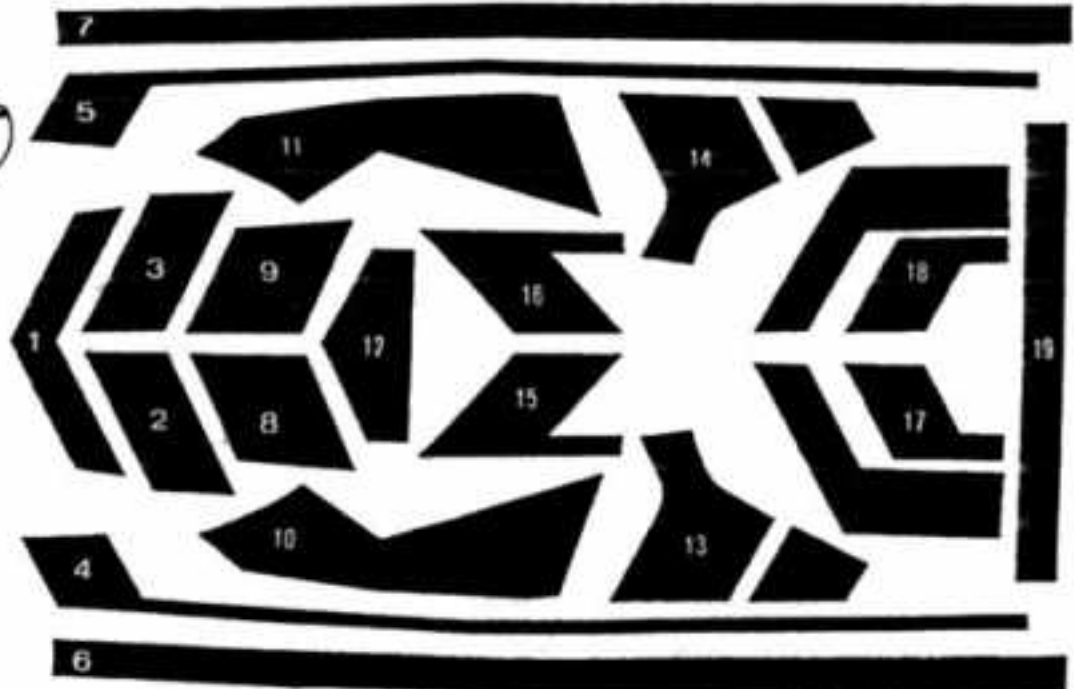
④組立説明9ページ ホイルとタイヤのくみたて…のところで、フロントタイヤ及び、フロントホイールの形状が変更になっております。  
フロントホイール及び、ホイール(2)、フロントタイヤの幅がリアタイヤ、リアホイールより幅のせまい物が入っております。





⑤組立説明書15ページ 塗装…が終わったら下図を参考にデカールをはりつけて下さい。

- デカールのまわりはギリギリに切りとること。
- スポンサーマークは好みのものをはりつけて下さい。



Numbers correspond to identifying number on sticker sheet.



**18** リアアッパーロッドのとりつけ

- M3×12ビス……………2 
- ⑧5.8φボールエンド ……4 
- ⑨アッパーロッド……………2 
- ⑩5.8φボール……………2 





**19** リアダンパーのとりつけ

- M3ナイロンナット……………2 
- ⑪ダンパーブッシュ……………2 
- (黒色のゴム)



**20** ホイルとタイヤのくみため

- M2×8TPビス……………16 

**21** タイヤとスパーギヤのとりつけ

- M4ナイロンナット……………4 
- M5ナット……………1 
- 5φワッシャー……………1 
- ⑫ドライブワッシャー……………4 



**22** フライホイルのくみため

- ⑬スターターズメ……………2 
- ⑭ラチェットスプリング……………1 


**23** エンジンマウントのとりつけ

- M3×8ビス……………4 
- ⑮パイロットシャフト……………1 
- (エンヤ用)


**24** エンジンマウントのとりつけ

- M3×8ビス……………4 
- ⑯パイロットシャフト……………1 
- (OS用)







**25** マフラーのとりつけ

- M2.6×25ビス……………2 
- M3×55ビス……………1 

**26** クラッチのとりつけ

- ⑰Eリング(E-7)……………1 





**27** クラッチペルとエアフィルターのとりつけ

- 5φ×10ワッシャー……………1 
- 8φワッシャー……………1 
- ⑱クラッチベアリング
- ピン……………8  ケース……………1 
- ⑲エアフィルターアダプター……………1 
- (黒色のゴム)
- ⑲Eリング(E-3)……………1 

**28** エンジンのとりつけ

- M3×8ビス……………5 




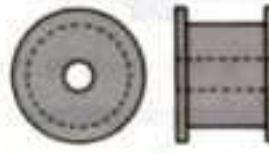

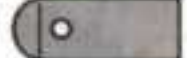
**30** シャーシへ各パーツのとりつけ

- M3×5タップタイトビス……………2 
- (金色)
- M3×8ビス……………1 
- M3×10TPビス……………8 
- M3×45ビス……………1 
- M3座付ナット……………1 
- ⑳スイッチカバー……………1 
- (黒色のゴム)
- ㉑メカプレートマウント……………1 

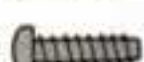

**31** 燃料タンクのとりつけ

- ㉒タンクブッシュ……………1 
- (黒色のゴム)


**32** メカプレートへ各パーツのとりつけ

- M3×4イモネジ……………1 
- (銀色)
- M3×10TPビス……………4 
- M3×12ビス……………1 
- ㉓プーリー……………1 
- ㉓プーリーシャフト……………1 
- ㉓ボディフック……………1 







**33** メカプレートのとりつけ

- M3×10TPビス……………2 
- ㉔ピボット……………1 



**34** ステアリングのリンケージ

- M3×3イモネジ……………1 





**35** トルクロッドのとりつけ

- M3×10TPビス……………2 
- M3×12ビス……………1 
- M3ナット……………1 
- ㉕トルクロッド……………1 
- ⑳6.8φボールエンド ……2 
- ㉖6.8φボール……………1 

**36** エンコンとブレーキのリンケージ

- M3×3イモネジ……………2 
- ㉗ストッパー……………2 

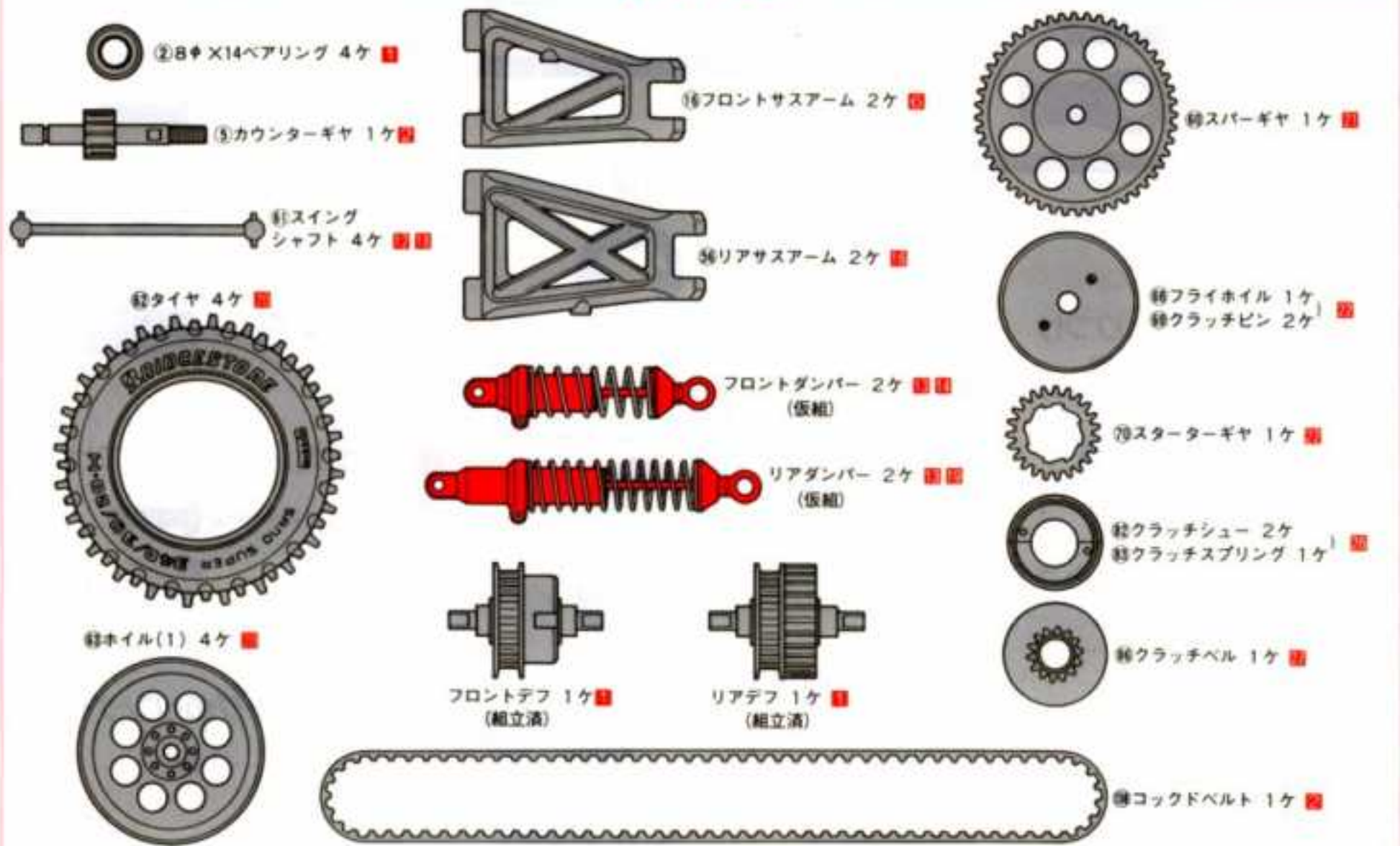
**40** ボディとウイングのとりつけ

- M3×8ビス……………2 
- M3ナット……………2 
- ㉘ボディピン……………2 
- ㉘ウイングホルダー……………2 

# サーキット1000「スティンガーMKII」袋詰パーツ一覧表(1)

パーツを説明書のどこで使用するかを■の数字で示してあります。

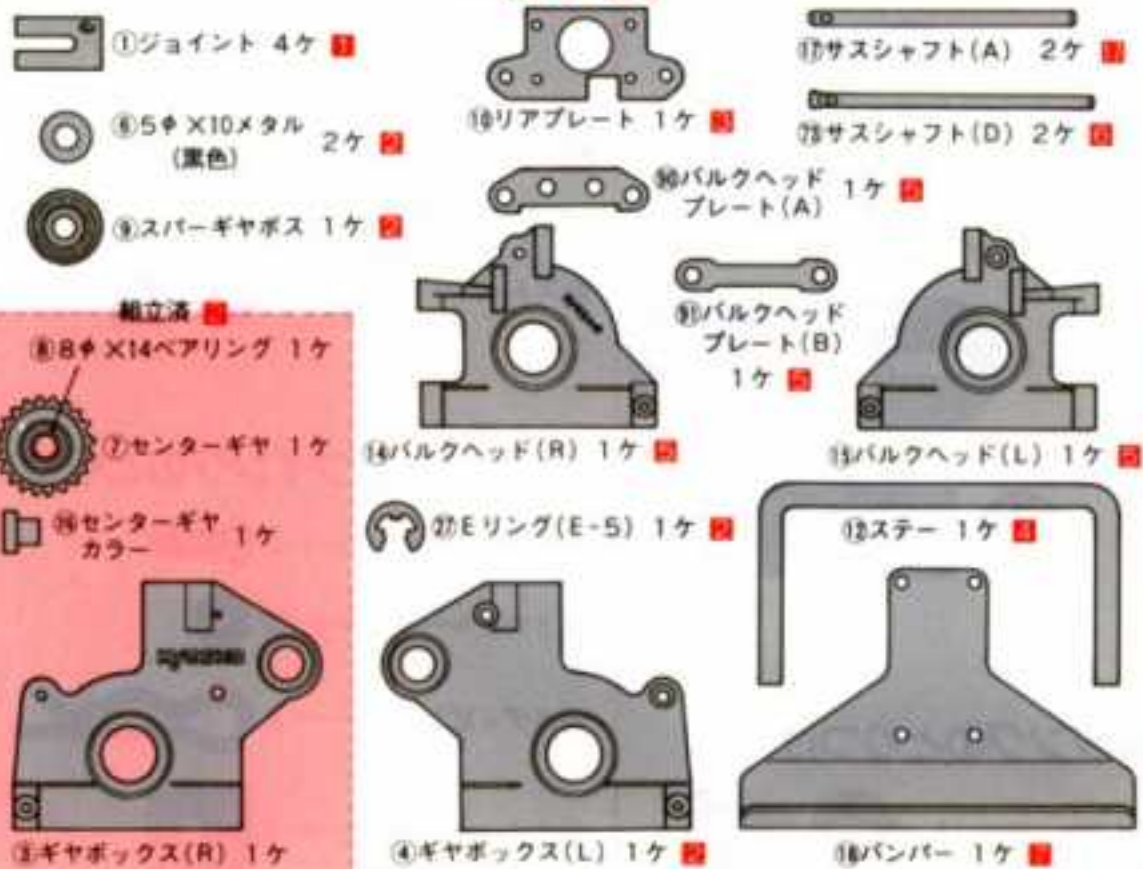
## <プリスター>



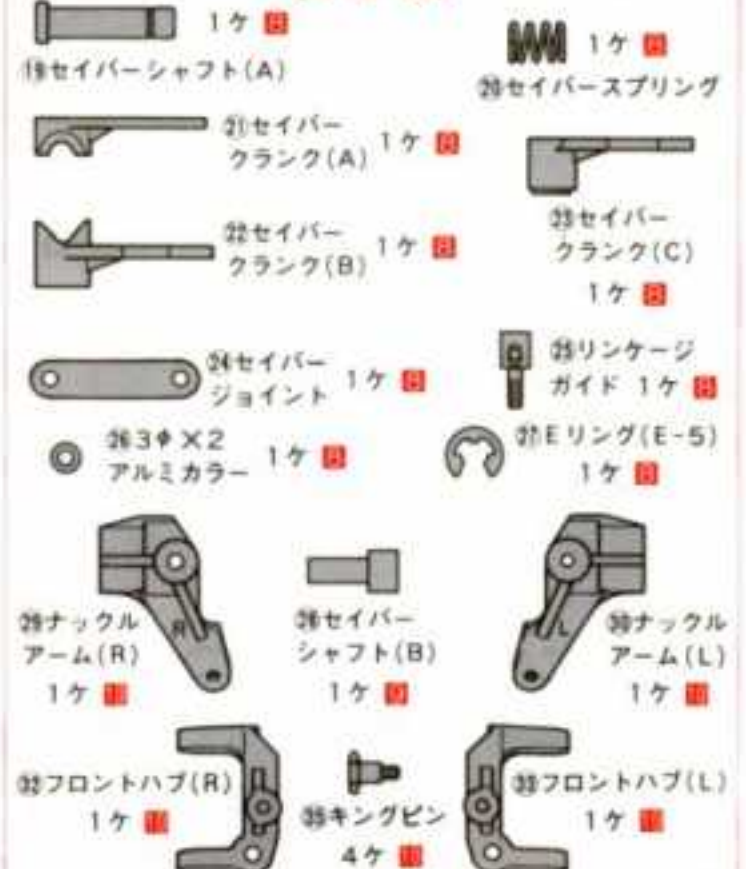
## <KS-1>



## <KS-2>



## <KS-3>



<KS-4>



<KS-5>



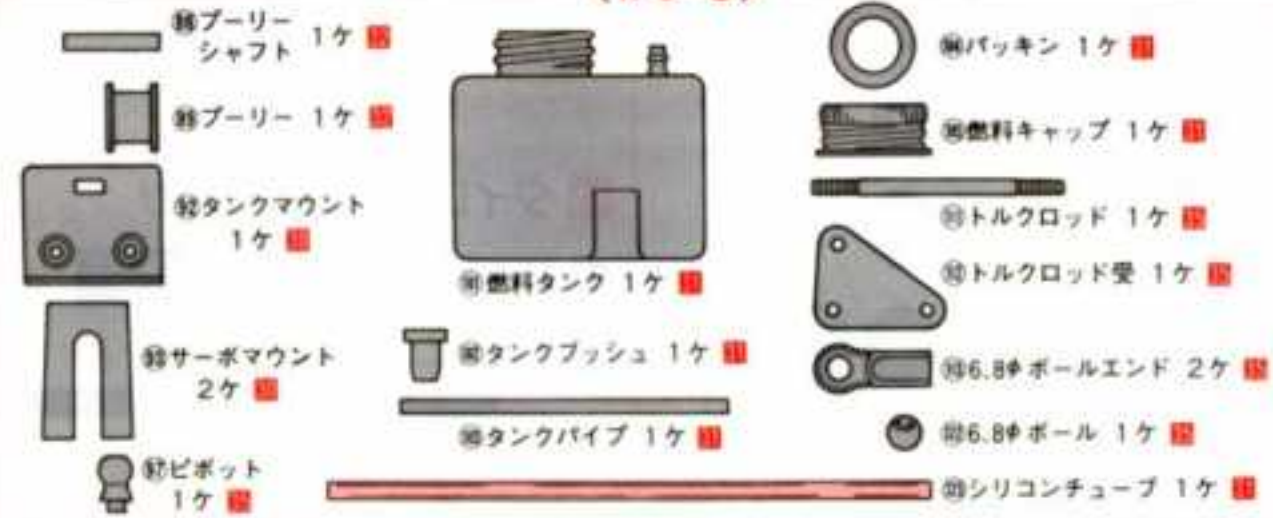
<KS-6>



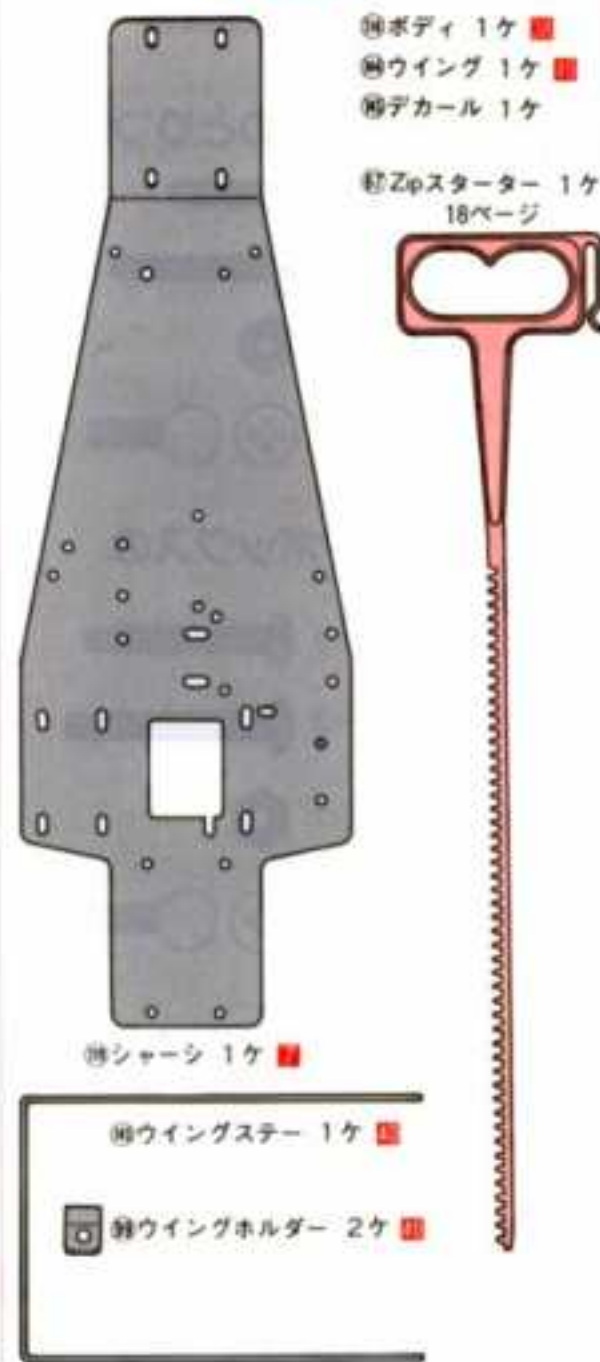
<KS-7>



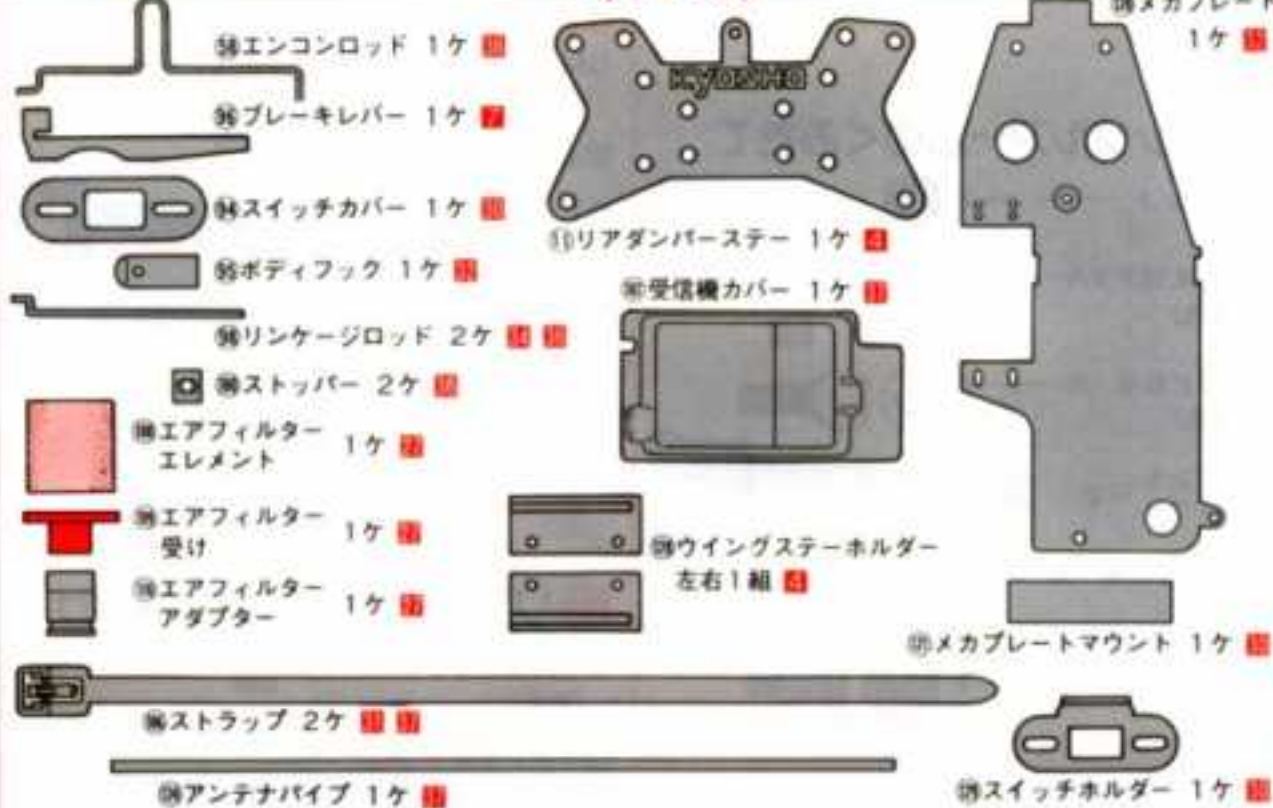
<KS-8>



<その他>



<KS-9>



※原寸で示してあります。パーツの形や長さを合わせ、よくたしかめてからお使い下さい。

**1 ジョイントのとりつけ**

M4 X 4 イモネジ.....4

5φ ワッシャー.....4

①ジョイント.....4

②8φ X 14ベアリング...4

**2 リアギアボックスのくみたて**

M3 X 18TPビス.....2

M5 X 5 イモネジ.....1

⑥5φ X 10メタル.....2  
(黒色)

⑨スパーギヤボス.....1

⑰Eリング(E-5).....1

**3 リアプレートのとりつけ**

M3 X 12TPビス.....4

**4 ダンパーステーのとりつけ**

M3 X 10TPビス.....4

M3 X 16ビス.....2

M3 ナット.....2

⑬M3ピロボール.....2  
(銀色)

**5 フロントギヤボックスのくみたて**

M3 X 18TPビス.....2

M3 X 20ビス.....2

M3 ナット.....1

⑬M3ピロボール.....2  
(銀色)

**6 フロントサスアームのとりつけ**

M3 X 4 イモネジ.....2  
(銀色)

⑰サスシャフト(D).....2

**7 シャーシのとりつけ**

M3 X 10TPビス.....1

M3 X 12TPビス.....8

**8 サーボセイバーのくみたて**

M3 ナイロンナット.....1

⑬M3ピロボール.....2  
(銀色)

⑱セイバーシャフト(A).....1

⑲セイバースプリング.....1

⑳セイバージョイント.....1

㉑リンケージガイド.....1

㉒3φ X 2アルミカラー.....1

㉓Eリング(E-5).....1

**9 サーボセイバーのとりつけ**

M3 X 25ビス.....1

M4 X 40ビス.....1

M3 ナット.....1

M4 ナット.....1

M4 ナイロンナット.....1

3φ ワッシャー.....1

⑳セイバーシャフト(B).....1

**10 ナックルアームのくみたて**

M2.6ナット.....2

⑥5φ X 10メタル.....4  
(黒色)

⑬M3ピロボール.....4  
(銀色)

⑳フロントシャフト.....2

㉒M2.6ピロボール.....2  
(黒色)

㉓キングピン.....4

**11 ナックルアームのとりつけ**

⑩サスシャフト(B).....2  
(銀色)

⑰Eリング(E-2.5).....2

**12 フロントアッパーロッドのとりつけ**

⑩5.8φ ボールエンド.....4

⑰アッパーロッド.....2

**13 ダンパーオイルの注入**

⑩ダンパーシール.....4

⑪ダンパーエンド.....4  
(組立済)

⑫ダンパーOリング.....4  
(組立済)

⑬ダンパーワッシャー.....4  
(組立済)

**14 フロントダンパーのとりつけ**

M3 X 12ビス.....2

⑮ダンパーブッシュ.....2  
(黒色のゴム)

**15 タイロッドのとりつけ**

⑩5.8φ ボールエンド.....4

⑮タイロッド.....2

**16 リアハブのとりつけ**

⑬M3ピロボール.....2  
(銀色)

⑰Eリング(E-2.5).....2

⑳リアシャフト.....2

⑩サスシャフト.....2  
(黒色)

⑥5φ X 10メタル.....4  
(黒色)

**17 リアサスアームのとりつけ**

M3 X 4 イモネジ.....2  
(銀色)

⑰サスシャフト(A).....2

